107SH 取扱説明書

107SH 取扱説明書 目次

はじめにお読みください

ご利用にあたって

基礎知識／基本操作

画面の見かた

電話／電話帳

メール／ブラウザ

カメラ

音楽／静止画／動画

ワンセグ

便利な機能

Wi-Fi／接続

海外でのご利用

端末設定

困ったときは

はじめにお読みください

本書について

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

記載内容について

この本書は、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。
また、特にことわりがない限り3ラインホームのアプリケーションシートからの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

この本書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。本書で記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

この本書では、本製品のことを「本機」と表記しています。
「microSD／microSDHCカード」は「SDカード」と表記しています。

本機で使いかたを確認する

本機の操作に慣れていないかたにもわかりやすく、タッチ操作の練習や設定方法の確認ができるアプリケーションを搭載しています。

使い方ガイドを起動する

1

アプリケーションシートを上向きにフリック → （使い方ガイド）

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

・はじめて起動したときは、使い方ガイドのご利用にあたっての注意に関する確認画面と、自動更新確認に関する確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

ステータスバーから使い方ガイドを起動する

お買い上げ時、使い方ガイドはステータスバーに表示されています。機能を確認したいときなど、すぐに起動できます。

1

ステータスバーを下向きにドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

2

使い方ガイドはこちら

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

ステータスバーのアイコンを非表示にする

ステータスバーに表示されているアイコンを非表示にできます。

・アプリケーションシートで （設定）→ 使い方ガイド の順にタップすると表示される画面からも、設定できます。

1

ステータスバーを下向きにドラッグして、通知パネルを開く ➔ 使い方ガイドはこちら

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

  常時表示

3

off ➔ 戻る

非表示の設定が完了します。

使い方ガイドでできること

項目	説明
1 知りたいことを入力して検索	使い方ガイド内の項目を検索できます。
2 動画を見て操作を学ぶ	基本的な操作を動画で確認できます。
3 よく使う操作を体験する	基本操作をゲームや体験型チュートリアルで覚えることができます。
4 取扱説明書で操作を知る	本機の操作方法を目的別に確認できます。確認したい操作を音声検索することもできます。
5 よくある質問を確認する	よくある質問を確認できます。FAQ モバイルサイトへも簡単にアクセスできます。
6 用語集で分からない言葉を知る	本機を操作するうえで知っておきたい用語を確認できます。

通知パネルから機能の操作説明画面を確認する

アプリケーションや機能によっては、起動中に通知パネルから使い方ガイドを起動すると、該当の操作説明画面が表示されます。

・操作説明画面が表示できない場合は、使い方ガイドトップ画面が表示されます。

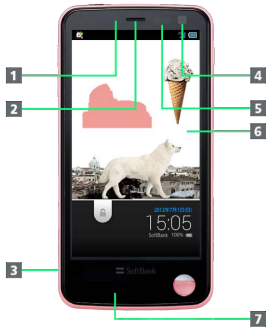
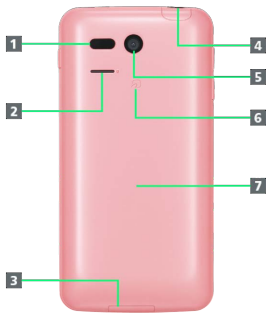
更新確認を自動的に行うかどうかを設定する

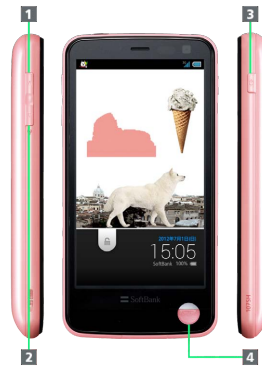
使い方ガイドトップ画面で ➔ ➔

／

ご利用にあたって

各部の名称とはたらき

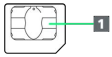
本体について

名称	説明
1 充電／着信ランプ	充電中や電話／メールの着信、その他の通知が届くと光ってお知らせします。
2 受話口	通話相手の声が聞こえます。
3 ストラップ取り付け穴（側面）	ストラップを取り付けます。
4 インカメラ	静止画や動画の撮影を行います。
5 近接／明るさセンサー	周りの明るさなどを感知するセンサーです。
6 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
7 送話口	自分の声を通話相手に伝えます。

名称	説明
1 赤外線ポート	赤外線通信を行います。
2 スピーカー	音楽や動画、ワンセグの音声などが聞こえます。
3 外部接続端子（底面）	ACアダプタやPC接続用microUSBケーブルを接続します。
4 イヤホンマイク端子（上面）	指定品のマイク付ステレオイヤホンを接続します。
5 カメラ	静止画や動画の撮影を行います。
6 FeliCaマーク	おサイフケータイ®ご利用時に、リーダー／ライター（読み取り機）にかざします。
7 電池カバー	電池カバーを開けて、電池パックやUSIMカードを取り付け／取り外しできます。

キーについて

名称	説明
1 ▲（音量Upキー）	音量を上げる
2 ▼（🎤：音量Downキー）	音量を下げる、マナーモードを設定／解除（長押し）
3 ⏻（電源キー）	画面を消灯／点灯、電源ON／OFF（長押し）、携帯電話オプションを表示（長押し）
4 ◡（クイック起動キー）	放射線測定アプリを起動（起動するアプリケーションは、変更することができます）。

USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが登録されているICカードです。

USIMカードのお取り扱い

- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- USIMカードのお取り扱いについては、USIMカードに付属している説明書を参照してください。
- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約などの際は、当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIMカードやソフトバンク携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
- USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

1 IC部分

USIMカードを取り付ける

本体の構造上、USIMカードを取り付けるには、先にSDカードを取り外す必要があります。本機にSDカードを取り付けているときは、必ずSDカードのマウントを解除したあと、本機の電源を切った状態で行ってください。

- SDカードのマウント解除について詳しくは、「SDカードのマウントを解除する」を参照してください。

1

電池カバーを取り外す

- ○の位置（凹部）に指をかけ、電池カバーと本体の間にすきまを作ります。凹部のすきまから本体の外周にそって、指で少しずつ電池カバーを浮かせるようにして取り外します。

2

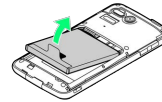
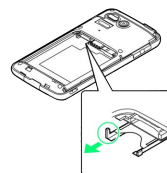
電池パックを取り外す

- 「PULL」タブを指にはさみ、矢印方向へゆっくりと持ち上げます。
- 電池パック取り付け時に電池カバーにはさみ込まないよう、「PULL」タブは黒塗り部に戻しておいてください。
- 「PULL」タブがちぎれ、電池パックを取り外せなくなったときは、ソフトバンクショップまでご連絡ください。

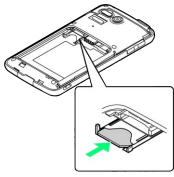
3

SDカードを取り外す

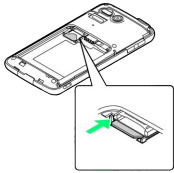
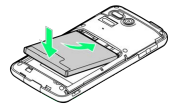
- SDカードを軽く押し込んだあと、手を離します。SDカードが少し飛び出てきますので、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

4

USIMトレイを引き出す

- ○の位置（突起）に指をかけて、矢印方向へまっすぐにゆっくりと引き出します。
- 強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。

5

USIMカードをUSIMトレイに取り付ける

・ICチップのある金属部分を下にして、ゆっくりと取り付けます。

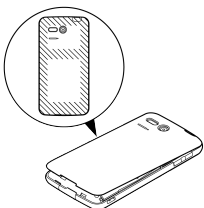
6

USIMトレイを奥までゆっくりと押し込む

・SDカードを使用するときは、このあとSDカードを本機に取り付けてから、 7 へ進みます。

7

電池パックを取り付ける

・「PULL」タブがある面を上にして、電池パックと本体の充電端子同士を合わせて取り付けます。
・「PULL」タブを電池カバーにはさみ込まないよう、注意してください。

8

電池カバーを取り付ける

・本体と電池カバーを合わせたあと、浮いている箇所がないように、斜線部分を指でしっかりと押さえます。
・電池カバーが完全に取り付けられているかを確認してください。電池パックの周囲と、電池カバー側にあるゴムパッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水や粉塵が侵入する原因となります。

USIMカードを取り外す

本体の構造上、USIMカードを取り外すには、先にSDカードを取り外す必要があります。本機にSDカードを取り付けているときは、必ずSDカードのマウントを解除したあと、本機の電源を切った状態で行ってください。

・SDカードのマウント解除について詳しくは、「SDカードのマウントを解除する」を参照してください。

1

電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけ、電池カバーと本体の間にすきまを作ります。凹部のすきまから本体の外周にそって、指で少しずつ電池カバーを浮かせるようにして取り外します。

2

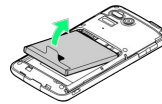
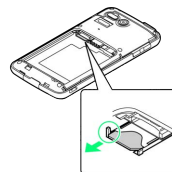
電池パックを取り外す

・「PULL」タブを指にはさみ、矢印方向へゆっくりと持ち上げます。
・電池パック取り付け時に電池カバーにはさみ込まないよう、「PULL」タブは黒塗り部に戻しておいてください。
・「PULL」タブがちぎれ、電池パックを取り外せなくなったときは、ソフトバンクショップまでご連絡ください。

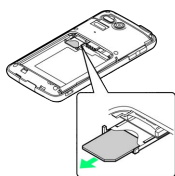
3

SDカードを取り外す

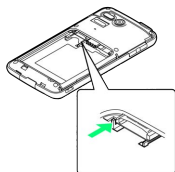
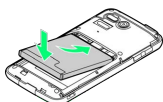
・SDカードを軽く押し込んだあと、手を離します。SDカードが少し飛び出てきますので、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

4

USIMトレイを引き出す

・○の位置（突起）に指をかけて、矢印方向へまっすぐにゆっくりと引き出します。
・強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。

5

USIMカードを取り外す

・USIMカードを手前にスライドさせるようにして取り出します。

6

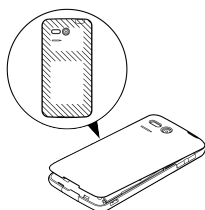
USIMトレイを奥までゆっくりと押し込む

・SDカードを使用するときは、このあとSDカードを本機に取り付けてから、 7 へ進みます。

7

電池パックを取り付ける

・「PULL」タブがある面を上にして、電池パックと本体の充電端子同士を合わせて取り付けます。
・「PULL」タブを電池カバーにはさみ込まないよう、注意してください。

8

電池カバーを取り付ける

・本体と電池カバーを合わせたあと、浮いている箇所がないように、斜線部分を指でしっかりと押さえます。
・電池カバーが完全に取り付けられているかを確認してください。電池パックの周囲と、電池カバー側にあるゴムパッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水や粉塵が侵入する原因となります。

SDカードについて

本機は最大32GBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。

SDカードのマウントを解除する

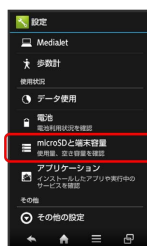
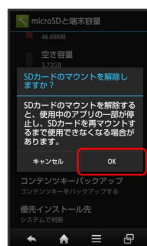
お買い上げ時には、試供品のSDカードが取り付けられています。SDカードを取り外すときは、必ずマウントを解除してください。

1

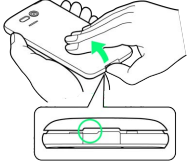
アプリケーションシートで （設定）

2

microSDと端末容量

3

microSDのマウント解除 OK

項目名の表示が microSDのマウント解除 から microSDをマウント に切り替わり、SDカードのマウントが解除されます。

SDカードを取り外す

必ずSDカードのマウントを解除したあと、電源を切った状態で行ってください。

1

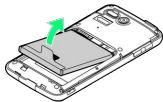
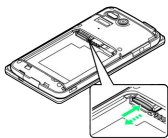
電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけ、電池カバーと本体の間にすきまを作ります。凹部のすきまから本体の外周にそって、指で少しずつ電池カバーを浮かせるようにして取り外します。

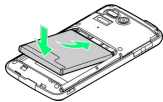
2

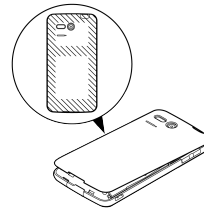
電池パックを取り外す

・「PULL」タブを指にはさみ、矢印方向へゆっくりと持ち上げます。
・電池パック取り付け時に電池カバーにはさみ込まないよう、「PULL」タブは黒塗り部に戻しておいてください。
・「PULL」タブがちぎれ、電池パックを取り外せなくなったときは、ソフトバンクショップまでご連絡ください。

3

SDカードを取り外す

・SDカードを軽く押し込んだあと、手を離します。SDカードが少し飛び出てきますので、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

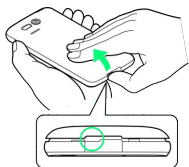
4

電池パックを取り付ける

・「PULL」タブがある面を上にして、電池パックと本体の充電端子同士を合わせて取り付けます。
・「PULL」タブを電池カバーにはさみ込まないよう、注意してください。

5

電池カバーを取り付ける

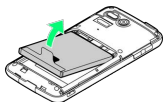
・本体と電池カバーを合わせたあと、浮いている箇所がないように、斜線部分を指でしっかりと押さえます。
・電池カバーが完全に取り付けられているかを確認してください。電池パックの周囲と、電池カバー側にあるゴムパッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水や粉塵が侵入する原因となります。

SDカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

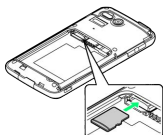
電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけ、電池カバーと本体の間にすきまを作ります。凹部のすきまから本体の外周にそって、指で少しずつ電池カバーを浮かせるようにして取り外します。

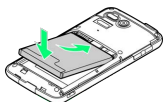
2

電池パックを取り外す

・「PULL」タブを指にはさみ、矢印方向へゆっくりと持ち上げます。
・電池パック取り付け時に電池カバーにはさみ込まないよう、「PULL」タブは黒塗り部に戻しておいてください。
・「PULL」タブがちぎれ、電池パックを取り外せなくなったときは、ソフトバンクショップまでご連絡ください。

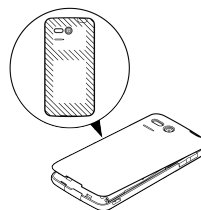
3

SDカードを取り付ける

・端子面を下にして、SDカードを奥までゆっくりと水平に差し込みます。
・SDカード以外のものは取り付けないでください。

4

電池パックを取り付ける

・「PULL」タブがある面を上にして、電池パックと本体の充電端子同士を合わせて取り付けます。
・「PULL」タブを電池カバーにはさみ込まないよう、注意してください。

5

電池カバーを取り付ける

・本体と電池カバーを合わせたあと、浮いている箇所がないように、斜線部分を指でしっかりと押さえます。
・電池カバーが完全に取り付けられているかを確認してください。電池パックの周囲と、電池カバー側にあるゴムパッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水や粉塵が侵入する原因となります。

SDカードをフォーマットする

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマット（初期化）してください。

・フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。SDカードをフォーマットするときは、ご注意ください。
・フォーマットは、充電しながら行うか、電池パックが十分に充電された状態で行ってください。

1

アプリケーションシートで （設定）

2

microSDと端末容量

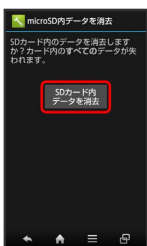
3

microSD内データを消去

4

SDカード内データを消去

5

操作用暗証番号を入力 ➔ OK

・操作用暗証番号を登録していないときは、画面の指示に従って操作してください。

6

すべて消去

フォーマットが始まります。

・フォーマットが完了すると、SDカードがマウントされます。

試供品のSDカードについて

お買い上げ時には、試供品のSDカードが取り付けられています。
・試供品のSDカードは、保証の対象外となります。

SDカード利用時のご注意

SDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。

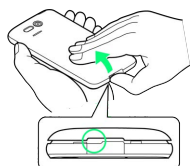
SDカードの取り扱いについて

SDカードは、小さなお子様の手の届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

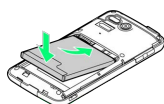
電池パックを取り付ける／取り外す

電池パックを取り付ける

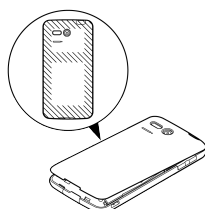
1

電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけ、電池カバーと本体の間にすきまを作ります。凹部のすきまから本体の外周にそって、指で少しずつ電池カバーを浮かせるようにして取り外します。

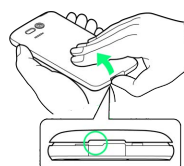
2

電池パックを取り付ける

・「PULL」タブがある面を上にして、電池パックと本体の充電端子同士を合わせて取り付けます。
・「PULL」タブを電池カバーにはさみ込まないよう、注意してください。

3

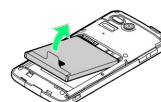
電池カバーを取り付ける

・本体と電池カバーを合わせたあと、浮いている箇所がないように、斜線部分を指でしっかりと押さえます。
・電池カバーが完全に取り付けられているかを確認してください。電池パックの周囲と、電池カバー側にあるゴムパッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水や粉塵が侵入する原因となります。

電池パックを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

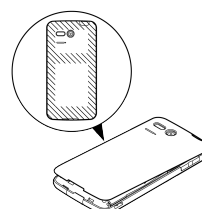
電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけ、電池カバーと本体の間にすきまを作ります。凹部のすきまから本体の外周にそって、指で少しずつ電池カバーを浮かせるようにして取り外します。

2

電池パックを取り外す

・「PULL」タブを指にはさみ、矢印方向へゆっくりと持ち上げます。
・電池パック取り付け時に電池カバーにはさみ込まないよう、「PULL」タブは黒塗り部に戻しておいてください。
・「PULL」タブがちぎれ、電池パックを取り外せなくなったときは、ソフトバンクショップまでご連絡ください。

3

電池カバーを取り付ける

・本体と電池カバーを合わせたあと、浮いている箇所がないように、斜線部分を指でしっかりと押さえます。
・電池カバーが完全に取り付けられているかを確認してください。電池パックの周囲と、電池カバー側にあるゴムパッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水や粉塵が侵入する原因となります。

リチウムイオン電池について

本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。
・リサイクルのときは、ショートさせたり、分解したりしないでください。火災・感電の原因となります。

電池パックについてのご注意

保管について

電池パックを使い切った状態で、保管・放置しないでください。お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、電池パックが使用できなくなったりすることがあります。長期間保管・放置するときは、半年に1回程度補充電を行ってください。

膨れについて

電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがありますが、安全上問題はありません。

交換について

電池パックは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

汚れについて

電池パックや本機の充電端子が汚れたら、乾いたきれいな綿棒などで清掃してください。そのままにしておくと、充電ができなくなるなど接触不良の原因となります。

電池カバーについて

電池カバーが正しく装着されていないと、防水／防塵性能が保証できませんのでご注意ください。また、電池カバーに無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。

・電池カバーが破損したときは、電池カバーを交換してください。破損箇所から内部に水が入り、感電や電池パックの腐食など、故障の原因となります（電池パックは防水／防塵対応していません）。

「PULL」タブについて

電池パックを取り外すときは、「PULL」タブに強い力がかからないよう、ていねいに取り扱ってください。「PULL」タブがちぎれ、電池パックを取り外せなくなったときは、ソフトバンクショップまでご連絡ください。

充電する

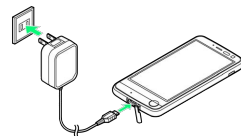
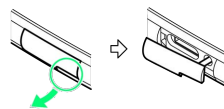
電池パックを本体に取り付けた状態で充電します。

付属のACアダプタ、オプション品の充電用microUSB変換アダプタ、シガーライター充電器は、防水／防塵対応していません。本機が濡れているときは、充電しないでください。

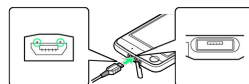
ACアダプタで充電する

付属のACアダプタ「SHCEJ1」を使用して充電します。

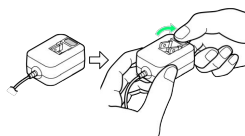
・ACアダプタは、防水／防塵対応していません。本機が濡れているときは、充電しないでください。

1

本機の端子キャップを開く

・端子キャップの凹部（○部分）に指をかけ、手前に引き出すようにして開きます。

2

本機の外部接続端子にACアダプタのmicroUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を上にして差し込んでください。

3

ACアダプタの凹部に親指をかけて矢印の方向にプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む

充電が始まり、充電／着信ランプが点灯します。充電／着信ランプが消灯すれば、充電は完了です。

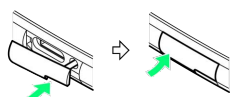
4

ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、プラグを元の状態に戻す

5

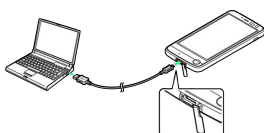
本機の外部接続端子から、ACアダプタのmicroUSBプラグを取り外す

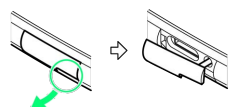
6

本機の端子キャップを閉じる

・端子キャップは確実に閉じてください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水や粉塵が侵入する原因となります。

パソコンと接続して充電する

付属のPC接続用microUSBケーブル「SHDDL1」を使用して充電します。

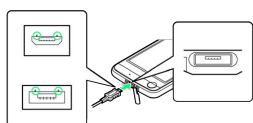
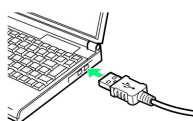
・本機とパソコンの両方の電源が入っているときに充電できます。
・接続環境やパソコンの状態によっては、充電できなかったり、充電に時間がかかったりすることがあります。

1

本機の端子キャップを開く

・端子キャップの凹部（○部分）に指をかけ、手前に引き出すようにして開きます。

2

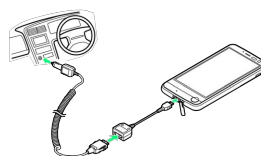
本機の外部接続端子に、PC接続用microUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

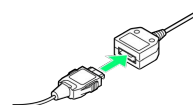
・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を上にして差し込んでください。
・本機に対応しているPC接続用microUSBケーブルのプラグの形状は、お買い上げ品によって異なります（2種類あります）。

3

パソコンのUSB端子に、PC接続用microUSBケーブルを差し込む

充電が始まり、充電／着信ランプが点灯します。充電／着信ランプが消灯すれば、充電は完了です。

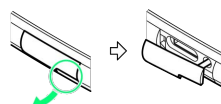
・充電完了後は、本機とパソコンからPC接続用microUSBケーブルを取り外したあと、端子キャップを閉じてください。

自動車のシガーライターソケットを利用して充電する

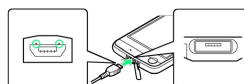
充電用microUSB変換アダプタ「SHCDL1」（オプション品）と、シガーライター充電器（オプション品）を使用して充電します。

1

充電用microUSB変換アダプタに、シガーライター充電器の接続コネクターを差し込む

・接続コネクターは向きに注意して、水平に「カチッ」と音がするまで、しっかりと差し込みます。

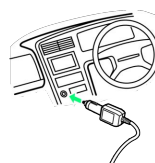
2

本機の端子キャップを開く

・端子キャップの凹部（○部分）に指をかけ、手前に引き出すようにして開きます。

3

本機の外部接続端子に充電用microUSB変換アダプタのmicroUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を上にして差し込んでください。

4

シガーライターソケットにシガーライター充電器のプラグを差し込む

5

自動車のエンジンをかける

充電が始まり、充電／着信ランプが点灯します。充電／着信ランプが消灯すれば、充電は完了です。

・充電完了後は、プラグをシガーライターソケットから抜いたあと、各アダプタを取り外し、端子キャップを閉じてください。

こんなときは

Q. 充電中に充電／着信ランプが点滅する

A. 電池パックの異常または寿命のため、充電できていません。新しい電池パックと交換してください。

Q. 海外で充電できない

A. 海外での充電に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

充電時のご注意

コード類の取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

外部接続端子キャップの取り扱いについて

端子キャップを開閉するときは、次の点にご注意ください。

・凹部と反対側を持って端子キャップを引っ張ると、端子キャップと本体の接合部（ヒンジ）が破損する恐れがあります。端子キャップを開くときは、凹部に指をかけ手前に引き出すようにしてください。

・端子キャップは確実に閉じてください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水や粉塵が侵入する原因となります。

・ヒンジを収納しないまま無理に閉じると、端子キャップが変形することがあります。防水／防塵機能が損なわれますのでご注意ください。

USB充電利用時のご注意

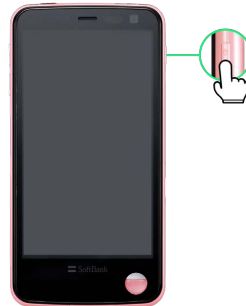
USB充電のご利用にあたっては、次の点にご注意ください。

・PC接続用microUSBケーブルを使って本機とパソコンを接続すると、自動的に本機の電源が入ることがあります。このため、航空機内や病院など使用を禁止された区域では、本機とパソコンの接続を行わないようご注意ください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1

画面に「SoftBank」と表示されるまで、⏻（長押し）

電源が入り、しばらくするとウェルカムシート（ロック画面）が表示されます。

・はじめて電源を入れたときは、ウェルカムシート（ロック画面）の操作ガイドが表示されます。画面の指示に従って操作してください。

2

マークのタブを画面の一番下までドラッグ

防水／防塵の注意画面が表示されます。

3

OK

初期設定画面が表示されます。

・はじめて電源を入れたときは、初期設定画面が表示される前に、3ラインホームの操作ガイドが表示されます。画面の指示に従って操作してください。

・初期設定について詳しくは、「初期設定について」を参照してください。

電源を切る

1

⏻ （長押し）

2

電源を切る

3

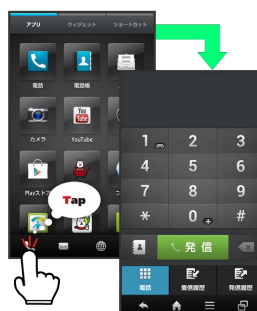
OK

電源が切れます。

タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。

タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。

ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。

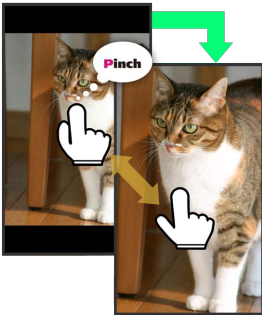
ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。

フリック

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。

ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。

タッチパネルを補正する

タッチパネルをより正確に動作させるため、よくお使いになる姿勢や角度でタッチパネル補正を行います。

アプリケーションシートで （設定）   端末情報 →

タッチパネル補正 → 6箇所の円の中心をタップ

こんなときは

Q. タッチパネル（ディスプレイ）に触れていないのに本機が勝手に動作する／タッチパネルに触れても本機が反応しない

A. ⏻ を押して画面を消灯させたあと、再度 ⏻ を押して画面を点灯させてから操作してください。

初期設定について

本機の電源を入れると、初期設定画面が表示され、プロフィール（自分の電話番号、メールアドレスなど）やWi-Fi、Google™アカウントの設定などの基本的な設定を行うことができます。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

初期設定を行う

1

初期設定の目次を確認 → 次へ

2

プロフィールを設定 次へ

3

Googleアカウントを設定   次へ

・Googleアカウント設定について詳しくは、「Googleアカウントを利用する」を参照してください。

4

位置情報を利用するかどうかを設定   次へ

5

Wi-Fiに関する項目を設定 ➔ 次へ

6

ソフトバンクWi-Fiスポットを利用するかどうかを設定

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

7

放射線の常時測定を行うかどうかを設定 ➔

8

画面上部に使い方ガイドのアイコンを常時表示するかどうかを設定

9

いいえ ／ はい

初期設定が完了します。

・このあと、表示される画面で はい をタップすると、続けてMy SoftBankに関する設定を行えます。

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ

ウェルカムシート（ロック画面）

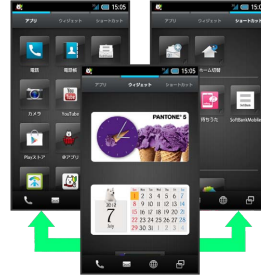
本機を一定時間何も操作しないと、電池パックの消耗を抑えるため画面が消灯します（画面ロック状態）。
この状態で ⏻ を押すと、ウェルカムシート（ロック画面）が表示され、画面ロックを解除することができます。

・電源を入れたときも、ウェルカムシート（ロック画面）が表示されます。

・画面ロックを解除して本機を操作するときは、🔓 を下向きにドラッグします。詳しくは、「ウェルカムシート（ロック画面）のしくみ」を参照してください。

ホーム（3ラインホーム）

本機のおもな操作は、3ラインホームから行います。3ラインホームは、アプリケーションを起動する「アプリケーションシート」、ウィジェットを操作する「ウィジェットシート」、よく利用するアプリケーションをまとめた「ショートカットシート」の3つのシートで構成されています。

・各シートは、シートを左右にフリックすると切り替えることができます。詳しくは、「3ラインホームのしくみ」を参照してください。

・他の画面から3ラインホームに戻るときは、画面下部の 🏠 をタップします。

項目選択と画面移動

項目やアイコン、画面のキーなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。

・1つ前の画面に戻るときは、 ↩ をタップします。

ナビゲーションバー

3ラインホームやアプリケーション画面下部のアイコンが表示される部分を、「ナビゲーションバー」と呼びます。

・ナビゲーションバーのアイコンをタップすると、次の操作が行えます。

アイコン	はたらき
	電話を起動します。
	メールを起動します。
	ブラウザを起動します。
	アプリケーション使用履歴を表示します。
	1つ前の画面に戻ります。
	3ラインホームに戻ります。
	メニュー画面を表示します。

アクションバー

アプリケーション画面や設定画面上部のタイトルが表示される部分を、「アクションバー」と呼びます。アクションバー右側には、その画面でよく利用される機能のアイコンが表示されます。

・アクションバーにスイッチ（ ON ／ OFF など）が表示されているときは、アイコンをタップするとON／OFFを切り替えることができます。

・リスト画面などで、アクションバーに （全選択）／ （全解除）が表示されているときは、アイコンをタップすると選択や解除を一括で行うことができます。

メニュー操作

画面下部の をタップすると、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。

・画面を下向きにドラッグしたり、ロングタッチしたりすると、利用できる設定や項目が表示される画面もあります。

端末設定と設定操作

アプリケーションシートで （設定）をタップすると、本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。

・設定項目には、右端にチェックボックス（ ／ ）が付いたものがあります。これらは、タップするたびに設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

・設定項目には、バーやドラムなどをドラッグ／フリックして設定するものもあります。また、 をタップすると、さらに細かな設定が行えるものもあります。

縦画面と横画面

本機を横向きに回転させると、表示画面も横表示に切り替わります。

・表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。

スクリーンショットを撮影する

 と （ ）を同時に長押しすると、表示されている画面のスクリーンショットを撮影できます。

・撮影したスクリーンショットは、 （コンテンツマネージャー）の「Photo」などから確認することができます。

アプリケーションについて

アプリケーションを起動する

1

アプリケーションシートで、起動するアプリケーションをタップ

アプリケーションが起動します。

・認証画面、選択画面、注意画面など（以降「確認画面」と表記）が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

アプリケーションを終了する

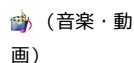
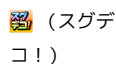
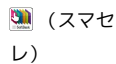
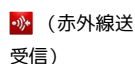
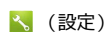
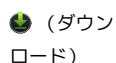
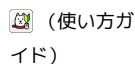
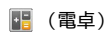
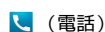
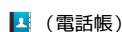
アプリケーション起動中に をくり返しタップし、3ラインホームに戻ると、アプリケーションは終了します（一部、終了しないアプリケーションもあります）。

おもなアプリケーション

アプリケーションを名前順（アルファベット→50音順）に紹介しています。

アプリケーション名	はたらき
（Documents To Go）	パソコンなどで作成されたMicrosoft®Word/Excel®/PowerPoint®のファイルを表示することに対応したアプリケーションです。 対象ファイルを閲覧・確認したいときに、手軽に利用することができます。
（Facebook）	本機には、世界最大のSNSサービスFacebookの公式アプリを搭載しています。 プロフィールの確認や、写真やメッセージの投稿ができます。また、友達の写真や近況をチェックしたりもできます。
（Flash Player Settings）	Flash Player Settingsでは、Adobe® Flash® Playerの設定の変更ができます。 Adobe®Flash®Playerは、ブラウザなどで、Adobe®Flash®で作成されたアニメーションコンテンツや動画の再生を可能にします。
（Gmail™）	Google が提供しているメールサービスであるGmailをいつでも、どこでも利用することができます。 キーワードを入力しメールを検索したり、メールにラベルを追加することによって、整理することができます。
（Google +™）	Googleが提供するソーシャルサービス。 友達や家族、同じ趣味の仲間など自由にグループ分けしてサークルに登録すれば、そのサークルのユーザーとだけ情報を共有することもできます。
（GREE）	GREEの公式アプリケーションで楽しく友だちと遊びましょう。コミュニケーションや無料ゲームを楽しめます。 無料ゲームがたくさん楽しめるだけでなく、大人気のゲームや占い、便利なアプリケーションもぞくぞく登場します。
（Internet SagiWall）	インターネット利用時に、ワンクリック詐欺などの危険なサイトを検知し、お客様のスマートフォンをお守りします。 危険なサイトを検知した場合、警告画面を表示して、お知らせします。
（Latitude™）	Google アカウントでログインして、友だち同士で、現在地や現在の状況を地図上で確認し合うことができます。 レストランなどにチェックインし、自分の居場所を友だちに知らせたり、その場所でのステータスを上げたりできます。
（mixiSH）	更新されたマイミク情報をすばやく、簡単にチェックすることができます。更新は設定でoffにすることもできます。 日記やmixiボイスも投稿でき、GPS情報から自分のいる場所のURLを投稿することもできます。

（Mobage Web）	最大級の会員数を誇るMobage（モバゲー）の公式アプリケーションです。 TVCMなどでおなじみの超有名ゲームが遊べたり、アバターや日記、サークルへの参加などを通して、他のユーザとのコミュニケーションも楽しめます。
（MUSIC BOX）	音楽を楽しむすべてが詰まったアプリケーションです。 話題のランキングや最新の音楽情報をチェックしたり、お気に入りの楽曲を「レコチョク」でかんたんに購入できます。購入した曲を聴くプレイヤーもここから1クリックで起動できます。
（Playストア）	Google Play™から、さまざまなアプリケーション（無料・有料）をダウンロードすることができます。 ダウンロードしたアプリケーションは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。
（Play ミュージック）	本機のSDカードに保存されている音楽を再生することができます。 アルバム別、アーティスト別、ジャンル別に表示することができます。また、自分で好きな曲でプレイリストを作ることもできます。
（Playムービー）	サーバーからレンタルした動画コンテンツや、自分で録画した動画コンテンツを管理することができます。
（Smart Familink）	AQUOS、AQUOSブルーレイとWi-Fi接続することで、手軽にホームネットワーク機能を利用できる、スマートファミリンクに対応しています。 スマートファミリンクの機能や設定方法をわかりやすく案内したアプリケーションです。
（Twitter）	Twitterを利用するための公式アプリケーションです。 タイムライン表示や、ダイレクトメッセージの送受信ができます。ウィジェットからダイレクトにツイートすることもできます。
（VirusScan）	ウイルスの脅威からスマートフォンを守るためのアプリケーションです。 インストールしたアプリケーション、メール添付ファイル、SDカードを通して侵入するウイルスを検出して、スマートフォンを守ります。
（WAON）	おサイフケータイを読み取り機にタッチするだけで、カードの場合と同様に、WAONでのお支払いをすることができます。 WAONで支払うと、ポイントがたまります。いつでも「利用履歴・残高照会」「ポイントダウンロード」などが利用できます。
（Wi-Fiスポット設定）	ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続（ログイン）することができるようになるアプリケーションです。 ご利用には、ソフトバンクWi-Fiスポットサービスへの加入が必要となります。

（YNN）	「YNN」は、よしもとが運営する動画配信サービスです。 お笑い動画はもちろんの事、テレビ・映画・アニメ・アイドル・スポーツなど数多くの動画を楽しむことができるアプリケーションです。 お笑いコンテンツが見放題のプランなど、複数の料金プランを選んで楽しむことができるので便利です。
（YouTube™）	YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴することができます。 本機からも高画質モードで再生することができます。 本機のカメラで撮影した動画のアップロードを行うこともできます。
（Y!ボックス）	写真や動画、テキストや音声データをいつでも簡単に保存や閲覧、公開ができるストレージサービスです。 パソコンにも対応しており、スマートフォンで保存したデータを自宅のパソコンから閲覧することもできます。
（Y! マーケット）	欲しいコンテンツを探すときに便利な、Yahoo! JAPANが提供する総合コンテンツモールです。 色々なコンテンツがたくさんあるので、気軽にアクセスしてみましょう。欲しいコンテンツがすぐに見つかるはずなので、便利です。
（アクセサリー）	今お使いのスマートフォンに対応するアクセサリーを探すことができる便利なアプリケーションです。 ケースや液晶保護シールなど、スマートフォンをもっと便利にし、もっと楽しくするアクセサリーが勢ぞろいです。
（@アプリ）	人気・話題のアプリケーションを多数の切り口で紹介しています。自分に合ったアプリケーションがきっと見つかります。 また、初心者向け情報も充実していて、初めてスマートフォンを利用する方にも便利にお使いいただけます。
（お買い物）	様々なサイトで提供される豊富な商品からインターネットショッピングができるアプリケーションです。 ショッピングに応じて特別ポイントが付与されるなど、ホワイトマーケットならではの特典もあります。
（おサイフケータイ）	電子マネーとして、コンビニエンスストアなどで利用したり、チケットとして使える、おサイフケータイ®のサービスを利用することができます。 モバイルSuica®などのサービスが充実しています。
（おまかせアルバム）	本機のカメラで撮影した静止画や動画を自動的に人物タブ、イベントタブ、地図タブに整理して表示します。 また、自動的に整理された静止画や動画を手動で再整理することやPicasa™/mixi等のオンライン画像を表示することもできます。

（音楽・動画）	ソフトバンクのスマートフォンで、端末/SDカード内の音楽や動画を再生するためのアプリケーションです。 直感的な操作で迷わず操作することができます。 また、好きな音楽を着信音に設定することができます。
（カバコレ）	本機の電池カバーを自分好みにデザインし、オーダーメイドできます。 フレームやイラスト、文字などの豊富なパーツで、自分だけのオリジナルデザインカバーをつくることができます。白戸家お父さんカバーもつくれます。
（カメラ）	オートフォーカスに対応したカメラで静止画の撮影を行うことができます。 撮影サイズやホワイトバランスなど様々な設定を変更して撮影が可能です。連写撮影などにも対応しています。
（カレンダー）	カレンダーを確認したり、予定を管理したりすることができます。 カレンダー画面の表示は、日／週／月に切り替えることができます。 インターネット上のGoogle カレンダー™と同期することもできます。
（ギャラリー）	静止画や動画を管理・表示することができます。トリミング／画像回転といった編集機能にも対応しています。 静止画をスライドショー表示にすることによって、楽しむこともできます。
（緊急速報メール）	気象庁が配信する緊急地震速報を受信することができます。 対象エリア内にいて速報をキャッチした場合、警報音やバイブレーション、画面表示ですぐにお知らせします。 また、国や地方公共団体からの災害・避難情報なども受信できます。
（検索）	Google 検索を利用して、インターネット上の情報や、本機のアプリケーションを検索することができます。 世界のさまざまなWebページや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。
（コンテンツマネージャー）	本機のSDカードに保存されている静止画、動画、音楽やその他のファイルを確認することができます。 コンテンツマネージャーからmicroSDと端末容量の設定を確認することもできます。
（災害用伝言板）	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したEメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。
（辞書）	内蔵辞書で言葉や英単語の意味を調べることができます。 調べた単語は、単語カードに登録することができます。 ネット辞書（インターネット上の辞書）を利用して、最新の、さまざまな情報を検索することもできます。
（スグデコ！）	入力したメール文書をワンタッチでデコレメールに変換する「楽デコ」用のアプリケーションです。 SoftBankメールの「楽デコ」ボタンと連携しているので、簡単にデコレメールを作ることができます。
（スマセレ）	お好みのセレクトを選んで厳選アプリケーションとホーム画面を一括ダウンロードできます。 2クリックでセレクトをすばやく交換できます。 ホーム画面とアプリケーションを自分好みにまるごとカスタマイズすることができます。
（赤外線送受信）	赤外線を利用して、他の機器とプロフィール情報などをやりとりすることができます。 高速赤外線通信のIrSimple™／IrSS™規格に対応しており、カメラで撮影した画像などのやりとりが、スムーズに行うことができます。
（設定）	音・バイブ・ランプ設定、壁紙・画面設定、クイック起動キー設定、省エネ設定などの基本設定や、通話／メール／ブラウザなどの各アプリ設定など、本機のさまざまな設定を変更したり確認することができます。
（ダウンロード）	ブラウザを利用してダウンロードしたファイルの履歴をリストで確認することができます。 時間順に並べられているファイルをサイズ順に並べ替えたり、ダウンロードしたファイルをまとめて選択して削除したりすることができます。
（使い方ガイド）	ソフトバンクスマートフォンの操作に迷ったとき、疑問があったとき、すぐに使い方を確認できるアプリケーションです。 また、ご利用のスマートフォンの取扱説明書も閲覧できます。FAQサイトへも簡単にアクセスできます。
（電子書籍GALAPAGOS App）	電子ブックストアサービス「GALAPAGOS STORE」を利用できるアプリケーションです。電子書籍を購入したり、閲覧したりできます。 ブックシェルフで書籍を一覧で管理したり、項目別にまとめて整理することができます。
（電卓）	四則演算（足し算、引き算、かけ算、割り算）、百分率（パーセント）やルートの計算ができます。 メモリ機能も搭載されているので、メモリ機能を使用してさまざまな計算を行うことができます。
（電話）	電話をかけたり、受けたりすることができます。海外に電話をかけるときも使用します。 着信履歴や発信履歴を表示して発着信を確認したり、履歴から相手に発信することもできます。
（電話帳）	電話番号やメールアドレスを登録することができます。 メールアドレスだけではなく、誕生日、ニックネームなどを登録することもできます。 また、登録した電話帳ごとに着信音を設定することもできます。

(トーク)	Googleのインスタントメッセージサービス Google トーク™を利用することができるアプリケーションです。 Google トークに登録している友だちとメッセージをリアルタイムにやりとりすることができます。
(時計)	世界時計、アラーム、ストップウォッチ、タイマーを利用することができます。 世界時計では世界のさまざまな地域の時間を確認することができます。 また、地域を追加して同時に複数の地域を確認することができます。
(どこでもコピー)	コピーしたい箇所をタッチまたは指で囲むだけで、簡単にテキストをコピーすることができます。 テキストだけでなく画像の中の文字列など、さまざまな画面でコピーできます。
(ナビ)	見知らぬ土地でも目的地を入力するだけで、現在地から目的地までの経路情報や所要時間を、ナビ画面で確認することができます。 音声ガイドによる案内なども利用することができるので、カーナビゲーションにもなります。
(フォト編集)	スマートフォンで撮影した写真を30種類以上の加工素材を用いてアレンジしたり、スタンプなどでプリクラ風にできるアプリケーションです。 簡単にSNSなどに共有ができたり、プリントアプリとの連携で印刷も可能です。
(ブラウザ)	インターネットにアクセスし、ウェブページを閲覧することができます。 よく閲覧するサイトは、ブックマークに登録することもできます。 複数のウィンドウを開き、切り替えて閲覧することもできます。
(プレイス)	レストランやATM、観光スポット、ガソリンスタンドなどの、現在地付近の情報を入手することができます。 地図上に表示したり、情報から電話をかけたり、その場所までの経路を検索したりすることもできます。
(ボイスレコーダー)	会議や取材などの音声を、SDカードに録音することができます。録音した音声の再生も行うことができます。 再生中には早送り、早戻し操作が可能です。 また、再生画面から録音したファイルの一覧を確認することもできます。
(放射線測定)	家庭において身のまわりの空間の放射線量（ガンマ線）を簡易に測定することができます。 常時測定、しっかり測定が可能です。また、測定履歴を確認することもできます。
(歩数計)	歩数などを記録することができます。 歩数だけでなく、歩行距離、消費カロリー、脂肪燃焼量なども表示されます。 歩行感度の設定を変更したり、これまでの履歴も確認することができます。

(マップ)	現在地の地図を表示したり、目的地までの経路を調べたりすることができます。 交通情報を表示したり、航空写真で景色を確認したりもできます。 ストリートビューや立体表示のほか、コンパスモードも搭載されています。
(メーカーアプリ)	シャープのAndroid™搭載端末専用サイト「SH SHOW」に手軽に接続することができます。 おすすめのアプリケーションやウィジェットなどの最新情報が紹介されています。
(メール)	ソフトバンクのメールサービス（SMS／S!メール）を利用することができます。 S!メールなら、ファイル添付やデコレメールも送信できます。 メールをフォルダに自動振り分けしたり、フォルダをシークレット設定にすることもできます。
(メール)	メールアカウントを登録することで、外出先にいても自宅や会社のインターネットメールを送信したり、受信することができます。 本機には複数のインターネットメールのアカウントを登録することができます。
(メッセンジャー)	Google+のサークルに登録してある家族や仲間を招待して、ビデオチャットやテキストチャットを行えるツールです。 簡単に情報共有をすることができます。
(メモ帳)	よく利用する文章や覚え書きなどを、手軽に登録することができます。 登録したメモは、後から確認したり、メールの本文へ挿入したり、メールに添付したり、テキストファイルに変換したりすることができます。
(読取カメラ)	バーコードや文字（テキスト）などを読み取り、メモ帳へ登録するなどして利用できます。 名刺内の文字を読み取って電話帳に登録することができます。
(ワンセグ)	本機では、日本国内の地上デジタルテレビ放送、移動体通信向けサービス「ワンセグ」を楽しむことができます。 ワンセグを視聴するだけではなく、視聴予約を番組表からや、手動で入力して行うこともできます。

最近使用したアプリケーションを起動する

1

アプリケーションシートで

最近使用したアプリケーション（アプリケーション使用履歴画面）が表示されます。

2

起動するアプリケーションをタップ

アプリケーションが起動します。

アプリケーションの入手について

アプリケーションは、（Playストア）から入手できます。

アプリケーション使用履歴利用時の操作

使用履歴をすべて削除する

アプリケーション使用履歴画面で ×すべて消去

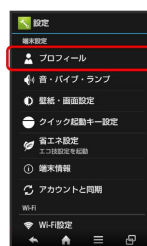
使用履歴を選んで削除する

アプリケーション使用履歴画面で、削除する履歴を左または右へフリック

電話番号について

自分の電話番号を確認する

1

アプリケーションシートで （設定）

プロフィール画面が表示されます。

・自局電話番号欄に自分の電話番号が表示されます。

プロフィールに自分の情報を登録する

1

アプリケーションシートで （設定） → プロフィール

プロフィール画面が表示されます。

2

アクションバーの （編集）

プロフィール編集画面が表示されます。

3

項目（入力欄）をタップ

・入力欄を表示／追加するときは を、消去するときは をタップします。

4

情報を入力

・このあと、項目タップ→情報入力をくり返し、必要な情報を入力します。

5

保存 → はい

入力した情報が登録されます。

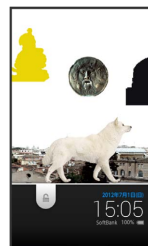
マナーモード／機内モードについて

マナーモードを利用する

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

・マナーモードを設定していても、カメラ撮影時のシャッター音、ビデオカメラ撮影時の撮影／終了音などは鳴ります。

1

▼ （ ：長押し）

マナーモードが設定されます。

・マナーモードを解除するときは、マナーモード設定中に ▼ （ ）を長押しします。

機内モードを利用する

電源を入れたまま、電波を発する機能を無効にすることができます。

1

⏻ （長押し）

携帯電話オプションが表示されます。

2

機内モード

機内モードが設定されます。

・機内モードを解除するときは、機内モード設定中に ⏻ を長押ししたあと、 機内モード をタップします。

マナーモードの種類を切り替える

⏻ （長押し） → アイコン（ など）をタップ

機内モード利用時のご注意

Wi-Fi機能やBluetooth®通信を有効にしているときに機内モードに設定すると、その時点でそれぞれの通信が無効になります。データ通信中に操作すると切断されますので、ご注意ください。また、機内モードを設定したあとにWi-Fi機能やBluetooth®機能を有効にすると、機内モード設定中でもWi-Fi接続やBluetooth®通信を行うことができます。通信が許可されている場所であるか確認のうえ、操作してください。

文字を入力する

キーボードについて

本機の文字入力は、画面に表示されるソフトウェアキーボードで行います。ソフトウェアキーボードには、1つのキーに複数の文字が割り当てられている「12キーボード」と、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「QWERTYキーボード」があります。

・ソフトウェアキーボードは、文字入力欄をタップすると表示されます。
・「12キーボード」と「QWERTYキーボード」を切り替えるには、キーボード表示中にキーボードを左右にフリックします。
・ここでの説明は、お買い上げ時の入力方法（iWnn IME - SH edition）でのものです。
・お買い上げ時は、文字入力画面を起動するたびに、次の画面が表示されるよう設定されています。
・ 以後表示しない をタップしたあと（ ☑ 表示） 閉じる をタップすると、以降はこの画面が表示されなくなります。

12キーボード画面の見かた

1 文字を入力
2 文字を逆順に表示（文字確定後は、確定前に戻す）
3 カーソルを左に移動
4 絵文字／マイ絵文字／記号／顔文字を入力（文字入力中は、カタカナ／英数字変換）
5 文字種（文字入力モード）を切り替え
6 スペース入力（文字入力中は、大文字⇔小文字変換／゛゜入力）
7 現在の文字入力モード
8 文字を削除
9 カーソルを右に移動（文末では、スペース入力）
10 文字入力に関する設定項目を表示（文字入力中は、文字変換）
11 改行（文字入力中は、文字確定）

QWERTYキーボード画面の見かた

- 1 文字を入力
- 2 大文字⇔小文字を切り替え
- 3 文字種（文字入力モード）を切り替え
- 4 絵文字／マイ絵文字／記号／顔文字を入力
- 5 文字入力に関する設定項目を表示
- 6 スペース入力（文字入力中は、文字変換）
- 7 現在の文字入力モード
- 8 文字を削除
- 9 改行（文字入力中は、文字確定）
- 10 カーソルを右に移動（文末では、スペース入力）
- 11 カーソルを左に移動

文字種（文字入力モード）を切り替える

あA1 をタップするたびに、「半角英字入力」→「半角数字入力」→「ひらがな漢字入力」の順に文字種を切り替えることができます。「全角英字入力」など、他の文字種を入力するときは、次の操作で文字入力モードを切り替えます。

・あA1 を左右にフリックすることで、文字種を切り替えることもできます。

1

文字入力画面で → 文字種を切替

2

文字種（文字入力モード）をタップ

文字種に応じたソフトウェアキーボードが表示されます。また、あ（ひらがな漢字）や カ（全角カタカナ）、AB（半角英字）など、入力できる文字を示す「文字種アイコン」が、ステータスバーに表示されます。

ひらがなを入力する（12キーボード）

「でんわ」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で （4回：て） ➔ （1回：て→で） ➔ （3回：ん） ➔ ➔ （1回：わ）

・同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときは、最初の文字の入力後に をタップしたあと、次の文字を入力します。入力した文字の背景が消えたあとは、そのまま次の文字が入力できます。

2

確定

「でんわ」が入力されます。

ひらがなを入力する（QWERTYキーボード）

「でんわ」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で d e （で） ➔ n n （ん） ➔ w a （わ）

2

確定

「でんわ」が入力されます。

漢字を入力する

12キーボードで、「でんわ」を「電話」に変換する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で「でんわ」と入力

・文字を入力するたびに、入力した文字で始まる変換候補がソフトウェアキーボード上部に表示されます。

2

電話

「電話」が入力されます。

・ひらがなを入力し 通常変換 をタップすると、入力したひらがなに該当する漢字や単語だけが表示されます。
・目的の変換候補が表示されないときは、ひらがなを入力し ⇕ をタップすると、他の変換候補が表示されます。上下にフリックすると、隠れている変換候補が表示されます（変換候補一覧を閉じるときは、 ⇕ をタップします）。また、 外部変換 をタップするとネット上の変換辞書を利用することができます。

カタカナを入力する

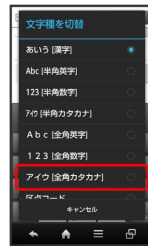
12キーボードで、「ケータイ」と入力する方法を例に説明します。

・全角カタカナ入力モードでの入力例です。ひらがな漢字入力モードの変換候補からも入力できます。

1

文字入力画面で 🔧 ➔ 文字種を切替

2

アイウ［全角カタカナ］

3

カ （4回：ケ） ➔ ワ （5回：ー） ➔ タ （1回：タ） ➔ ア （2回：イ）

4

確定

「ケータイ」が入力されます。

・ひらがなをカタカナに変換するときは、ひらがなを入力したあと、 カナ英数 をタップします。カタカナや英字などの変換候補が表示されます。

英字を入力する

12キーボードで、「Keitai」と入力する方法を例に説明します。

・半角英字入力モードでの入力例です。

1

文字入力画面で あA1 （ AB 表示）

2

JKL （2回：K） → DEF （2回：e） → GHI （3回：i） → TUV （1回：t） → ABC （1回：a） → GHI （3回：i）

・文頭の英字は、自動的に大文字となります（大文字にならないよう設定することもできます）。

3

確定

「Keitai」が入力されます。

・小文字⇔大文字を切り替えるときは、英字を入力したあと、 A⇔a をタップします。タップするたびに、小文字⇔大文字が切り替わります。
・ひらがなを英字に変換するときは、英字に該当するキー（「H」を入力するときは た を2回）をタップしてひらがなを入力したあと、 カナ英数 をタップします。英字やカタカナなどの変換候補が表示されます。

絵文字／マイ絵文字／記号／顔文字を入力する

1

文字入力画面で 記・顔

2

絵文字 ／ マイ絵 ／ 記号 ／ 顔文字

色が青に変わっているキーの文字種の一覧が表示されます。

・マイ絵文字は、S!メールの本文入力時のみ利用できます。

3

絵文字やマイ絵文字、記号、顔文字をタップ

絵文字やマイ絵文字、記号、顔文字が入力されます。

・絵文字やマイ絵文字、記号、顔文字は続けて入力することができます。
・顔文字をロングタッチすると、顔文字を編集することができます。
・文字入力状態に戻るときは、 閉じる をタップします。

フリック入力について

12キーボードでは、キーをフリックして入力する文字を選択することができます。

・キーをロングタッチするとキー入力ガイドが表示されます。キーにタッチしたまま入力する文字の方向へフリックし、入力します。

入力する文字	操作
「あ」	あ を1回タップ
「い」	あ に触れたまま左へフリック
「う」	あ に触れたまま上へフリック
「え」	あ に触れたまま右へフリック
「お」	あ に触れたまま下へフリック

・キー入力ガイドの表示方法や、フリック入力時のガイド表示の有効／無効を設定することもできます（端末設定の「言語と文字入力」（iWnn IME - SH edition）内「表示・レイアウトの設定」-「キー入力ガイド表示」）。

手書きで文字を入力する

1

キーボードを上向きにドラッグ

手書き入力画面が表示されます。

・手書き入力画面が表示されないときは、文字入力欄をタップします。

2

文字を手書きする

手書き文字が認識され、候補が表示されます。

・手書き入力画面で をタップすると、認識モードの変更や、各種設定を行うことができます。

3

入力する文字をタップ

文字が入力されます。

・手書き入力を終了するときは、手書き入力画面で をタップします。

音声で文字を入力する

1

キーボードを下向きにドラッグ

音声入力画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

送話口に向かって話す

話した内容が文字として入力されます。

・音声入力を終了するときは、音声入力画面で 完了 をタップします。

文字を修正する

「また、お願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で ⊖ / ⊖ をタップして、修正する文字の右にカーソルを移動

2

DEL

カーソル左の文字が消えます。

3

正しい文字を入力

修正が完了します。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

1

文字入力画面の入力済みの文字をロングタッチ

2

／ を左右にドラッグして、切り取り／コピーする文字を選択

3

アクションバーの （切取り）／ （コピー）

4

貼り付ける位置をタップ → → 貼り付け

切り取り／コピーした文字が貼り付けられます。

・をドラッグすると、貼り付ける位置を調整できます。

文字入力の設定を行う

文字入力に関する動作を設定できます。おもな設定項目は、次のとおりです。

項目	説明
言語（Language）を選択	使用する言語を設定できます。
スペルチェッカー	スペルチェッカーの利用や言語の種類を設定できます。
ユーザー辞書	よく利用する単語を登録できます。
キーボードと入力方法	利用するキーボードの種類やはたらきを設定できます。
音声	音声検索やテキスト読み上げ時の動作を設定できます。
マウス／トラックパッド	ポインタの速度を設定できます。

1

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定

2

言語と文字入力

3

各項目をタップして設定

文字入力の設定が完了します。

ユーザー辞書を利用する

単語をユーザー辞書に登録すると、変換候補に表示されるようになります。

ユーザー辞書に単語を登録する

ここでは、iWnn IME - SH editionのユーザー辞書を利用する方法を説明します。

1

アプリケーションシートで （設定）   その他の設定

2

言語と文字入力

3

iWnn IME - SH edition欄の

iWnn IME - SH edition設定画面が表示されます。

4

辞書の設定 ➔ 日本語ユーザー辞書

ユーザー辞書の単語一覧が表示されます。

5

 ➔ 登録

6

登録する単語の読みを入力 ➔ 次へ

7

登録する単語の表記を入力 ➔ 完了   保存

ユーザー辞書に登録されます。

ユーザー辞書登録時の操作

ユーザー辞書を修正する

ユーザー辞書の単語一覧で、単語をタップ ➔ ☰ ➔ 編集 ➔ 読み／表記を修正 ➔ 保存

ユーザー辞書を削除する

ユーザー辞書の単語一覧で、単語をタップ ➔ ☰ ➔ 削除 ➔ OK

Googleアカウントを利用する

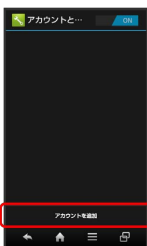
Googleアカウントを利用すれば、Googleサービスをより便利に活用できます。Googleアカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されたりするアプリケーションもあります。

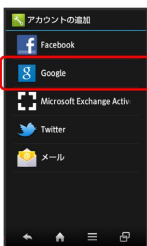
Googleアカウントを取得する

1

アプリケーションシートで （設定） ➔ アカウントと同期

2

アカウントを追加

3

Google

Googleアカウントの追加画面が表示されます。

4

新しいアカウント

5

姓を入力 ➔ 名入力欄をタップ ➔ 名を入力 ➔ 次へ

6

メールアドレスを入力 ➔ 次へ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

7

パスワードを入力 ➔ パスワードの再入力欄をタップ ➔ パスワードを再度入力（確認用） ➔ 次へ

8

予備のメールアドレス入力欄をタップ ➔ 予備のメールアドレスを入力

9

セキュリティ保護用の質問欄をタップ ➔ 質問をタップ ➔ 回答入力欄をタップ ➔ 答えを入力 ➔ 次へ

10

今は設定しない   同意する

11

表示されている歪んだ文字のとおりにテキストを入力 ➔ 次へ

・歪んだ文字が読みづらいときは、何かテキストを入力して 次へ をタップしてください。別の歪んだ文字が表示されます。

12

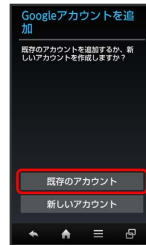
スキップ ➔ 次へ

アカウントの取得が完了します。

Googleアカウントでログインする

Googleアカウントが必要なアプリケーションを起動すると、Googleアカウント追加画面が表示されます。取得したGoogleアカウントでログインすると、アプリケーションが利用できます。

1

Googleアカウントの追加画面で 既存のアカウント

2

メールアドレスを入力 ➔ パスワード入力欄をタップ ➔ パスワードを入力 ➔ ログイン

3

画面の指示に従って操作

Googleアカウントでのログインが完了します。

Googleアカウント利用時のご注意

GoogleアカウントのIDや暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。

Google Playについて

Google Play（Android マーケット™）では、お気に入りの音楽、映画、書籍、Android アプリやゲームを見つけることができます。あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

無料アプリケーションをインストールする

1

アプリケーションシートで （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

無料アプリケーションをタップ ➔ ダウンロード ➔ 同意してダウンロード

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

有料アプリケーションを購入する

1

アプリケーションシートで （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

有料アプリケーションをタップ ➔ 金額をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

アプリケーションを更新する

1

アプリケーションシートで （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

☰ ➔ マイアプリ ➔ 更新するアプリケーションをタップ ➔ 更新 ➔ 同意してダウンロード

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

購入したアプリケーションについて

支払いについて

支払いは1度だけです。アンインストール後の再ダウンロードの際は、代金は不要です。

ほかのAndroid搭載機器について

同じGoogleアカウントを設定しているAndroid搭載機器であれば、無料でインストールできます。

アプリケーションについての操作

返金を要求する

購入後一定時間以内であれば、返金を要求できます。返金を要求すると、アプリケーションは削除され、代金は請求されません。返金要求は、1つのアプリケーションにつき、1度だけ有効です。

Google Play画面で ☰ ➔ マイアプリ ➔ アプリケーションをタップ ➔ 払い戻し

アプリケーションを自動的に更新する

Google Play画面で ☰ ➔ マイアプリ ➔ アプリケーションをタップ ➔ 自動更新を許可する （☑ 表示）

・アプリケーションによっては、自動更新を許可できないものもあります。

Google Play利用時のご注意

アプリケーションのインストールについて

本機では、Google Inc.が提供するGoogle Play上より、さまざまなアプリケーションのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリケーションの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルスなど）につきまして、当社は一切の保証を致しかねます。

アプリケーションの購入について

アプリケーションの購入は自己責任で行ってください。アプリケーションの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、当社は責任を負いかねます。

Google Playの自動アップデートについて

アプリケーションの自動アップデートにより、操作が変更されることがあります。

暗証番号／操作用暗証番号について

暗証番号の種類

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合や、インターネットの有料情報申し込みに必要な番号です。

- 操作用暗証番号、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
- 操作用暗証番号、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
- 以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。

操作用暗証番号を登録する

暗証番号はメモに控えておくなどして、お忘れにならないようご注意ください。

1

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定

2

ロックとセキュリティ

3

操作用暗証番号設定 → OK → 操作用暗証番号を入力 →   OK

4

操作用暗証番号を再度入力（確認用） → OK → OK

操作用暗証番号が登録されます。

PINコードについて

PINコードとは、USIMカードの暗証番号です。第三者による本機の無断使用を防ぐために使用します。USIMカードお買い上げ時には「9999」に設定されています。

USIMカードをロックする

1

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定

2

ロックとセキュリティ

3

USIMカードロック設定 → USIMカードをロック → PINコードを入力 → OK （   表示）

PINコードが有効となり、USIMカードがロックされます。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、USIMカードロックを有効にしている場合のみ行えます。

1

アプリケーションシートで （設定）

2

ロックとセキュリティ

3

  現在のPINコードを入力 ➔ OK ➔ 新しいPINコードを入力 ➔ OK ➔ 新しいPINコードを再度入力

PINコードが変更されます。

PINコードのご注意

PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PUKコードについては、お問い合わせ先までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクショップにてUSIMカードの再発行（有償）が必要となります。

画面をロックする

本機を一定時間何も操作しないと、電池パックの消耗を抑えるため画面が消灯します（画面ロック状態）。タッチパネル操作も受け付けなくなるので、誤動作を防ぐことができます。

手動で画面ロックを設定する

1

画面点灯時に ⏻

画面が消灯し、画面ロックが設定されます。

画面ロックを解除する

画面消灯（画面ロック設定）時に ⏻ を押すと、ウェルカムシート（ロック画面）が表示されます。この画面で、画面ロックを解除することができます。

・詳しくは、「ウェルカムシート（ロック画面）のしくみ」を参照してください。

音楽再生中に画面ロック状態になったとき

音楽再生は継続されます。画面ロック中に ⏻ を押すと、ウェルカムシート（ロック画面）に操作パネルが表示され、操作することができます。

放射線量を測定する

本機に内蔵の放射線センサーを利用して、身のまわりの空間の放射線量（ガンマ線）を簡易に測定することができます。
また、あらかじめ設定しておけば、一定量以上の放射線量を本機で検出したときに、アラートでお知らせすることができます。

放射線量測定について

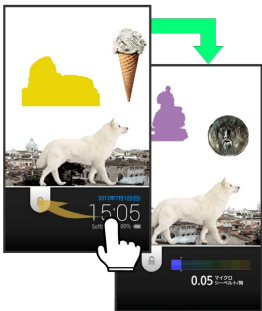
本機では、次の方法で放射線を測定／監視／管理することができます。

・測定は、本機を地面から約1m離し、水平に持って行ってください。
・他のアプリケーションが動作しているときは、測定できないことがあります。

おもな機能	はたらき
常時測定	リアルタイム（10秒周期で更新）で放射線量の目安を表示できます。
しっかり測定	現在地の放射線量を簡易に測定することができます。
タイマー測定	あらかじめ指定した時刻に「しっかり測定」を開始し、測定完了時に結果を保存します。
アラート機能	あらかじめ設定した値を超える放射線量を本機で検出すると、警告音やバイブレータでお知らせします。
測定履歴	「しっかり測定」の測定履歴を確認／管理することができます。
累積予測	「常時測定」から予測した累積値を確認／管理することができます。

常時測定について

本機では、お買い上げ時に「常時測定」が「ON」になっており、リアルタイムで放射線を測定することができるようになっています。身のまわりの放射線の目安は、ウェルカムシート（ロック画面）下部を左方向にフリックすると表示されます。

・「常時測定」から予測した累積値は、「累積予測を確認する」で確認することができます。
・「常時測定」のON／OFFは、通知パネルで切り替えることができます。
・エコ技設定を「お助け」に設定しているときは、利用できません。

現在地の放射線量を測定する（しっかり測定）

1

アプリケーションシートなどで

放射線測定画面が表示されます。

・アプリケーションシートで （放射線測定）をタップしても操作できます。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

しっかり測定

測定開始画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

しっかり測定開始

測定が開始されます。

・最長で約40分間の測定が可能です。測定中画面に表示される精度（☆）が増えるほど、精度の高い測定結果となります。
・測定時間が長いほど、高い精度の測定値を算出することが可能です。
・約2分経過すると一時結果が表示されます。
・測定開始から10分以上経過した状態で、☆が5つになると自動的に測定結果が保存され、測定結果画面が表示されます。

4

アクションバーの ☑（完了）

測定結果が保存され、測定結果画面が表示されます。

- 精度を上げる をタップすると、さらに測定を継続します。測定完了する際には 結果表示 をタップします。

5

アクションバーの ☑（完了）

放射線測定画面に戻ります。

測定結果画面の見かた

測定結果画面の見かたは、次のとおりです。

- 測定結果画面で、☰ → 編集 の順にタップすると、メモや画像を登録することができます。

1 放射線量測定値
2 精度（☆が多いほど精度が高い）
3 測定日時
4 測定位置
5 レベル（色付のバーが長くなるほど放射線量が多い）
6 住所（GPSと連動：暗号化）
7 測定場所

アラート通知を設定する（アラート設定）

あらかじめ放射線量の目安を設定しておくと、設定値を超える放射線量が検出されたときに、警告音やバイブレータでお知らせすることができます。

1

放射線測定画面で   設定

設定画面が表示されます。

2

アラート設定

アラート設定画面が表示されます。

3

アラート設定値 ➔ アラートする放射線量をタップ

アラート設定が完了します。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- アラート通知時の動作については、「一定量以上の放射線量が検出されたとき」を参照してください。

一定量以上の放射線量が検出されたとき

アラート設定での設定値を超える放射線量が検出されたときは、ステータスバーに「設定値を超える放射線量を検出」と表示されます。このときは、次の「しっかり測定」で確認してください。

1

ステータスバーを下向きにドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

2

アラート通知をタップ

3

はい

放射線測定画面が表示されます。

- このあと、 しっかり測定開始 をタップして測定を行ってください。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

測定履歴を確認する

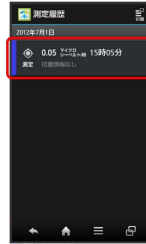
「しっかり測定」や「アラート設定」の測定履歴を確認／管理することができます。

1

放射線測定画面で

履歴画面が表示されます。

2

履歴をタップ

履歴の詳細（測定結果画面）が表示されます。

- アクションバーの （切替）をタップすると、履歴の表示方法を変更することができます。

累積予測を確認する

「常時測定」の測定値から予測したデータを、時間単位／日単位／月単位／年単位で確認／管理したり、年間の累積予測を確認したりすることができます。

・常時測定設定がONの場合、1時間ごとの放射線量率を保存します。各日、各月、各年の累積予測値は、保存された1時間ごとの放射線量率から推計した値であり、数値を保証するものではありません。

1

放射線測定画面で

累積予測画面が表示されます。

・アクションバーの （切替）をタップすると、履歴の表示単位を変更したり、年間の累積予測を確認したりすることができます。

「しっかり測定」／「常時測定」について

「しっかり測定」の測定精度について

測定時間により異なります。特に、放射線量が低い環境では、長時間の測定が必要になります。また、測定精度は☆の数で示されます（☆の数が多い程誤差が小さい）。☆が5つ表示されるまで測定した場合、誤差は±20%となります。

「しっかり測定」の目安範囲について

測定値±誤差の範囲を示したものです。おおむね、この範囲に入るという目安を示すものであって、必ずこの範囲に入るという意味ではありません。

「しっかり測定」の測定時間について

測定開始から約2分経過すると通知音が鳴り、一時結果が表示されます。 精度を上げる をタップすると計測が継続しますので、☆の数を参考に、なるべく長い時間の測定を行ってください。

「常時測定」の測定精度について

常時測定では、常に測定するため本体を動かす状態を含みます。また、振動やノイズなどの影響を受け易く、より多くの誤差を含むため、測定精度の保証はできません。個人の参考値として扱ってください。

「常時測定」の累積放射線量予測について

常時測定の測定履歴から、累積放射線量を予測できますが、あくまでも予測値であり、正しい累積放射線量は個人線量計（積算線量計）による測定をおすすめします。

放射線測定機能利用時の操作

指定した時刻に「常時測定」の結果を保存する

放射線測定画面で → 設定 → タイマー測定 → 設定する項目をタップ →   測定時刻 → 時刻選択 → OK
 → タイマーの設定 （ ON 表示）

・くり返すパターンや通知方法を設定することもできます。

履歴を削除する

履歴画面で → 選択削除 → 削除する履歴をタップ（   表示） → 削除 → はい

こんなときは

Q. 高い線量値が検出される

A. 常時測定で高い値が出た場合は、しっかり測定を行ってください。数回試しても高い値が出る場合は、より精度の高い専用機器による測定をしてください。

A. 本機が濡れたり、汚れたりしていませんか。付着物により、正しく測定ができないことがあります。万一、汚れが付着した場合は、すみやかに水で洗い流すなどして、清潔を保ってください。

A. 電子レンジや蛍光灯、イオン発生装置の近くで使用していませんか。ノイズや電磁波の影響で正しく測定ができないことがあります。場所を移動して測定し直してください。

A. 振動や衝撃を与えていませんか。振動などの影響で正しく測定ができないことがあります。

Q. まったく反応しない

A. 放射線量が非常に低い場合は検出されない場合があります。

Q. 公共機関が発表している値と差異がある

A. 放射線の発生は一定ではありません。また、測定条件・時間・機器などにより異なる場合があります。

Q. ☆がなかなか増えない／☆が5つ表示にならないまま終了する

A. しっかり測定は、放射線量が低い環境では、長時間の測定が必要になります。測定は、最長40分で終了する仕様となっています。

Q. 累積予測の結果に「データがありません」と表示される

A. 該当区間が次の状態であったときは、「データがありません」と表示されます。

- 本機の電源が切れている場合／常時測定がOFFに設定されている場合／衝撃や振動により測定できなかった場合／放射線測定に影響のあるアプリケーションが動作した場合

放射線量測定時のご注意

使用用途について

本製品に搭載された放射線測定機能は、家庭において身のまわりの空間の放射線量（ガンマ線）を簡易に把握する目的のものです。それ以外の目的で使用しないでください。

測定結果について

放射線量率は刻々と変化するものであり、再現性に乏しい性質があります。測定した数値は保証するものではなく、ビジネス用途には向いていません。

- 高い放射線量率が測定された場合は、放射線測定専用機による測定をおすすめします。

使用場所について

電子レンジや蛍光灯、イオン発生装置の近くでは、使用しないでください。ノイズや電磁波の影響で正しい測定ができないことがあります。

- 地面などに直接置いて測定しないでください。付着物により、以後の測定が正しく行われなくなる可能性があります。万一、汚れが付着した場合はすみやかに水で洗い流すなどして、清潔を保ってください。

測定中のご注意

大きな振動や衝撃を与えないでください。正しい測定ができないことがあります。また、急激な振動、急激な線量の変化があると測定を中止することがあります。このときは、再度測定してください。

- 他のアプリケーションを同時に動作するなど、放射線測定に影響する使用状態のときは、測定できないことがあります。

測定できない場合について

食料品や水に含まれる放射性物質の測定はできません。

損害について

本製品に搭載された放射線測定機能の故障による損害、測定された数値による損害、その他本機能を使用することによって生じた損害について、シャープ株式会社およびソフトバンクモバイル株式会社は一切その責任を負いかねます。

詳細について

免責事項および詳細につきましてはシャープSH DASHサポートページ (http://k-tai.sharp.co.jp/support/)をご覧ください。

データをバックアップする

SDカードにデータをバックアップする

本機のデータ（電話帳、送受信メール、ブックマークなど）をSDカードに保存できます。

1

アプリケーションシートで （設定）

2

microSDバックアップ

3

保存

4

操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ バックアップする項目をタップ（☑表示）➔ 開始 ➔ はい ➔ 完了

バックアップが完了します。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- バックアップする項目をまとめてチェック（☑）／解除（■）するときは、項目を選ぶ画面でアクションバーの ☑（全選択）／ ▨（全解除）をタップします。

バックアップについて

電池残量について

電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

空き容量について

本機のシステムメモリの空き容量が11MB未満のときは、「microSDバックアップ」を利用できません。

コンテンツキーをバックアップする

コンテンツキーバックアップの特徴

本体に保存されているコンテンツキーをSDカードに保存することができます。また、SDカードに保存されているコンテンツキーを本体に読み込むことができます。機種変更後など、これまでお使いの携帯電話などからデータを引き継ぎたいときに利用します。
コンテンツキーとは、インターネットなどからダウンロードした音楽や動画などの著作権を保護するための仕組みです。コンテンツキーで保護されたデータを本機で再生するには、対応したコンテンツキーを本体に保存する必要があります。

・万が一、保存／読み込みしたデータが消失または変化しても、責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。また、本機能を利用して発生した結果については責任を負いかねますのでご了承ください。

Android2.3搭載端末から本機へコンテンツキーを移行する場合

Android2.3搭載端末からSDカードを使用して本機へコンテンツキーを移行する手順を説明します。

・今までお使いの携帯電話が、本体メモリに対応した機種の場合は、本体メモリに保存されますので、携帯電話とパソコンをmicroUSBケーブルで接続し、パソコンにコンテンツキーをコピーしてから、コンテンツバックアップを行ってください。

1

これまでお使いの携帯電話（Android2.3搭載端末）でコンテンツキーをSDカードに保存

・Android2.3以前の機種ではSDカードに自動的に保存されますので、特別な操作は不要です。
・SDカードの空き容量が十分にあるか確認してください。

2

SDカードを本機に取り付ける

3

アプリケーションシートで （設定）   microSDと端末容量 コンテンツキーバックアップ

4

  読込み ➔ OK

コンテンツキーの読み込みが開始されます。

5

OK

コンテンツキーが本体に読み込まれます。

本機から新しい携帯電話（Android4.0搭載端末）へコンテンツキーを移行する場合

本機から新しい携帯電話（Android4.0搭載端末）へSDカードを使用してコンテンツキーを移行する手順を説明します。

1

アプリケーションシートで （設定）   microSDと端末容量 コンテンツキーバックアップ

2

 保存 OK

コンテンツキーの保存が開始されます。

3

OK

コンテンツキーがSDカードに保存されます。

4

SDカードを新しい携帯電話（Android4.0搭載端末）に取り付ける

5

新しい携帯電話でコンテンツキーを読み込む

コンテンツキーが本体に読み込まれます。

・新しい携帯電話でコンテンツキーを読み込む操作については、その携帯電話の取扱説明書をご確認ください。

コンテンツキーバックアップについて

保存したデータについて

保存したデータはSDカードの次の場所に保存されます。
/sdcard/PRIVATE/MYFOLDER/Utility/

保存したデータのファイル名について

保存したデータのファイル名は、「rightsbackup.rob」（Rights Object）、「metabackup.mtb」（メタ情報）となります。

コンテンツキーバックアップのヘルプを表示する

アプリケーションシートで （設定） microSDと端末容量 コンテンツキーバックアップ アクションバーの ?（ヘルプ）

・ヘルプの ご利用方法について をタップすると、Web上のご利用方法を表示するため、3Gネットワークを利用する場合は別途通信料がかかります。

こんなときは

Q. コンテンツキーの保存／読み込みが正しく行えない

A. 機内モード設定中は、コンテンツキーの保存／読み込みができません。設定を確認してください。機内モードに設定されている場合は、設定を解除し、本機の電源を切って再度起動させたあとで保存／読み込みを行ってください。

コンテンツキーのバックアップに関する注意点

USIMカード交換が伴う機種変更について

USIMカード交換が伴う機種変更を行った場合、ほかの携帯電話で購入したコンテンツ（楽曲・書籍など）は、原則として継続してご利用いただけませんのでご了承ください。

Android2.2／2.3搭載端末について

本機で購入したコンテンツ（楽曲・書籍など）は、Android2.2／2.3搭載端末に原則として引き継ぐことができませんのでご了承ください。

SDカードのご利用について

本機で使用したSDカードは、Android2.2／2.3搭載端末で使用しないでください。Android4.0の仕様の影響により、携帯電話機で購入したコンテンツ （楽曲・書籍など） が消去される場合がございます。

ソフトウェアの更新について

ソフトウェアを更新する

本機は、あらかじめ設定されている時刻にソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要な場合は自動的に更新するよう設定されています。手動で更新するときは、次の操作を行います。

1

アプリケーションシートで （設定）   端末情報

2

ソフトウェア更新

3

ソフトウェア更新 実行 画面の指示に従って操作

ソフトウェア更新が実行されます。

ソフトウェア更新を行う前に

本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ソフトウェア更新時のご注意

ソフトウェア更新中の操作について

更新が完了するまで、本機は使用できません。ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。

ソフトウェア更新中の電波について

電波状況のよいところで、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなったりすると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

電池パックの消耗を軽減する

エコ技設定を利用する

次の省エネモードを選択して、省エネ状態で利用することができます。

・各モードの 編集 または 確認 をタップすると、設定内容の編集／確認ができます（「お助け」は、確認のみ行えます）。

省エネモード	説明
標準（省エネレベル低）	使用感を優先した、普段お使いいただくモードです。省エネレベルはあまり高くありません（お買い上げ時の設定）。
技あり（省エネレベル中）	電池の消費を抑えつつ、快適に使えるモードです。省エネレベルも高く、電池消費を抑えたいときにおすすめのモードです。
お助け（省エネレベル高）	電池の消費を極力抑えた、非常用モードです。電池残量が少なく、すぐに充電できない緊急時などにお使いください。

1

アプリケーションシートで （設定）   省エネ設定

エコ技設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

 標準 ／ 技あり ／ お助け

設定が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

充電状態に応じて省エネモードを切り替える

電池パックの電池残量が一定以下になると、自動的に省エネ状態にすることができます。

1

アプリケーションシートで （設定）   省エネ設定

エコ技設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

アクションバーの （電池残量）

電池残量で切替画面が表示されます。

3

電池残量指定 （ 表示）

設定が完了します。

・このあと、 切替電池残量 ／ 回復時切替電池残量 をタップすると、自動的に切り替わる電池残量を設定できます。また、 切替モード選択 ／ 回復時切替モード選択 をタップすると、切り替え後の省エネモードを設定できます。

時間帯によって省エネモードを切り替える

あらかじめ指定した時刻になると、自動的に省エネモードを切り替えることができます。

1

アプリケーションシートで （設定）

エコ技設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

アクションバーの （切替時刻）

タイマー設定画面が表示されます。

3

設定する項目（ 切替時刻1 など）をタップ

4

 切替時刻 ➔ 時刻を選択 設定

5

切替モード選択 ➔ 省エネモードをタップ

6

➔ 設定した項目の OFF （ ON 表示）

設定が完了します。

省エネモード（「標準」／「技あり」）の設定内容を編集する

エコ技設定画面で編集する省エネモードの 編集 ➔ 設定項目をタップ ➔ 設定操作

・ ON （ KEEP ）または OFF が表示されている項目は、項目をタップするたびに設定内容が切り替わります。それ以外の項目は、画面の指示に従って操作してください。
・編集結果を反映させるには、モードを選択し直してください。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

エコ技設定利用時のご注意

定期的に通信を行うアプリケーションについて

「技あり」または「お助け」から「標準」に変更したとき、アプリケーションによっては、正しく通信が行われないことがあります。このときは、いったん本機の電源を切り、再度電源を入れてください。

省エネ待受について

「技あり」または「お助け」に設定すると、「省エネ待受」がONになります。「省エネ待受」は画面消灯時にバックグラウンドで動作するアプリケーションのはたらきを制限します。そのため、アプリケーションによっては正しく動作しない場合もあります。次の操作を行うと、「技あり」で制限するアプリケーションを個別に設定することができます（「お助け」では設定できません）。

エコ技設定画面で、「技あり」の 編集 ➔ 省エネ待受の ? ➔ 詳細 ➔ OK ➔ 制限するアプリ ／ 制限しないアプリ ➔ 編集 ➔ 画面の指示に従って操作

データ使用量を確認／制限する

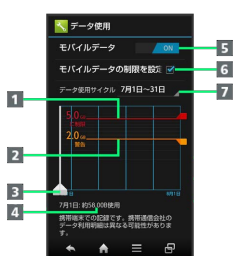
モバイルデータ通信の使用量（1ヶ月単位）を確認したり、使用を制限することができます。
データ使用量はあくまでも本機での記録です。実際のデータ利用明細とは異なることがあります。

データ使用量を確認する

1

アプリケーションシートで （設定）

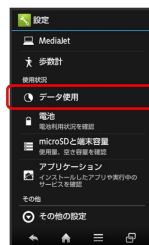
データ使用画面が表示されます。

データ使用画面の見かた

項目	説明
1 データ通信制限ライン	モバイルデータ通信の制限ラインを確認できます。
2 データ通信警告ライン	現在設定されているモバイルデータ通信の警告ラインを確認できます。
3 データ使用量表示期間	表示するモバイルデータ通信の使用量の表示期間を調整できます。 バーを左右にドラッグすると、表示期間が調整できます。
4 データ使用量	データ使用量が表示されます。
5 モバイルデータ欄	モバイルデータ通信の有効／無効を設定します。
6 モバイルデータ通信を制限	指定した制限に達した場合モバイルデータ通信を制限するかどうか設定できます。
7 データ使用サイクル欄	データ使用量確認のサイクルを表示／サイクル表示のリセット日を設定します。 データ使用サイクルは、毎月同じ日（お買い上げ時は初回起動時の前日）にリセットされます（リセット日を変更することもできます）。

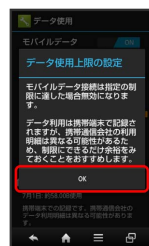
データ使用量を制限／警告する

あらかじめ、データ使用量の上限と警告位置を設定しておけば、使用中に上限に近づくと、警告や制限案内を表示させることができます。

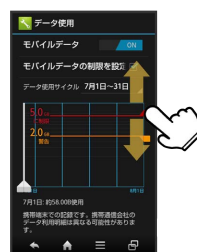
1

アプリケーションシートで （設定）

データ使用画面が表示されます。

2

モバイルデータの制限を設定する OK

データ通信制限ライン（赤色）に容量が表示されます。

3

データ通信制限ライン（赤色）を上下にドラッグしてデータ使用量の上限を設定

4

データ通信警告ライン（オレンジ色）を上下にドラッグして警告する容量を設定

データ使用量の上限と警告位置が設定されます。

・以降、使用中に警告位置に達したときは画面上部に ⚠ が表示され、上限になるとモバイルデータ通信を無効にした案内が表示されます。このときは、画面の指示に従って操作してください。

データ使用利用時の操作

モバイルデータ通信を無効にする

データ使用画面で、モバイルデータ欄の ON ➔ OK （ OFF 表示）

・有効にするときは、 OFF をタップします（ ON 表示）。

データ使用量確認のサイクル（リセット日）を設定する

データ使用画面で、データ使用サイクル欄の日付部分をタップ ➔ サイクルを変更… ➔ リセット日を選択 ➔ 設定

メーカーサイトアプリを利用する

シャープスマートフォンサイトにアクセスできます。

メーカーサイトにアクセスする

1

アプリケーションシートで エンタメ ➔ （メーカーアプリ）

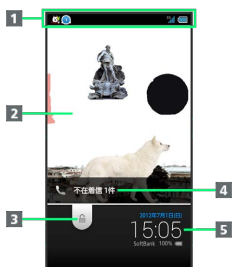
メーカーサイトにアクセスされます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

画面の見かた

ウェルカムシート（ロック画面）のしくみ

ウェルカムシート（ロック画面）は、電源を入れたときや、画面消灯（画面ロック設定）時に ⏻ を押したときに表示される、本機への入口となる画面です。
ウェルカムシート（ロック画面）では、画面ロックを解除したり、カメラやメール、電話を起動したりすることができます。

ウェルカムシート（ロック画面）の見かた

1 本機の状態や着信などをお知らせ
2 壁紙
3 画面ロックを解除（下向きにドラッグ）／アプリケーションを起動（上向きにドラッグしたあとアイコンをタップ）
4 電話着信やメール受信をお知らせ
5 時刻や天気などをお知らせ（左右にフリック）

画面ロックを解除する

1

ウェルカムシート（ロック画面）で、 🔒 を下向きにドラッグ

画面ロックが解除されます。

・画面ロック解除方法を変更しているときは、画面の指示に従って操作してください。

アプリケーションを起動する

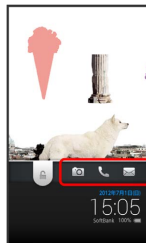
ウェルカムシート（ロック画面）からは、カメラ、電話、メールが起動できます。

1

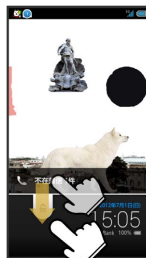
ウェルカムシート（ロック画面）で、 🔒 を上向きにドラッグ

アプリケーションのアイコンが表示されます。

2

起動するアプリケーションのアイコンをタップ

アプリケーションが起動します。

不在着信や新着メールがあるとき

ウェルカムシート（ロック画面）に「不在着信」や「新着メッセージ」と件数が表示されます。
「不在着信」や「新着メッセージ」を下向きにドラッグすると、内容を確認することができます。

3ラインホームのしくみ

3ラインホームは、「アプリケーションシート」、「ウィジェットシート」、「ショートカットシート」で構成される、本機の操作の中心となる画面です。
アプリケーションの起動やウィジェット操作、本機の設定などがこのシートから行えます。

シートを切り替える

3ラインホームは、アプリケーションを起動する「アプリケーションシート」、ウィジェットを操作する「ウィジェットシート」、よく利用するアプリケーションをまとめた「ショートカットシート」の3つのシートで構成されています。3ラインホームを左右にフリックすると、3つのシートを切り替えることができます。

アプリケーションシートのしくみ

1 本機の状態や着信などをお知らせ
2 シートを切り替え
3 アプリケーションを起動（上向きにフリックすると隠れているアプリケーションを表示／下向きにフリックするとメニューを表示）
4 電話を起動
5 メールを起動
6 ブラウザを起動
7 アプリケーション使用履歴を表示

ウィジェットシートのしくみ

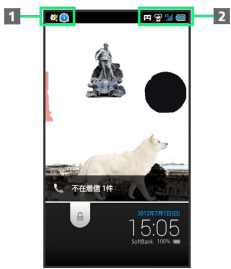
1 本機の状態や着信などをお知らせ
2 シートを切り替え
3 ウィジェットを操作（上向きにフリックすると隠れているウィジェットを表示／下向きにフリックするとメニューを表示）
4 電話を起動
5 メールを起動
6 ブラウザを起動
7 アプリケーション使用履歴を表示

ショートカットシートのしくみ

1 本機の状態や着信などをお知らせ
2 シートを切り替え
3 ショートカットからアプリケーションを起動（上向きにフリックすると隠れているショートカットを表示／下向きにフリックするとメニューを表示）
4 電話を起動
5 メールを起動
6 ブラウザを起動
7 アプリケーション使用履歴を表示

ステータスバーについて

画面上部には、新着メールなどをお知らせする通知アイコンや、本機の状態を示すステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた

1 お知らせや警告などを表示（通知アイコン）
2 本機の状態などを表示（ステータスアイコン）

おもな通知アイコン

ステータスバーの左から表示されるアイコンには、次のようなものがあります。

・ は、使い方ガイドへのアクセス経路を示しています。

アイコン	意味
	不在着信あり
	簡易留守録伝言あり
	新着SMSあり／S!メールあり
	新着インターネットメールあり
	新着Gmailあり
	アラーム終了
	データ使用の制限を警告

おもなステータスアイコン

ステータスバーの右から表示されるアイコンには、次のようなものがあります。

・Googleアカウントでログインすると、色が変わるアイコンもあります。

アイコン	意味
	電池レベル
	電波レベル
	圏外
	機内モード設定中
	データ通信中（3G）
	アラーム設定中
	マナーモード（通常マナー）設定中
	マナーモード（ドライブマナー）設定中
	マナーモード（サイレントマナー）設定中
	Wi-Fiネットワーク接続中
	Bluetooth®利用可能
	Bluetooth®接続中
	簡易留守録設定中（簡易留守録に伝言があるときは 表示）

通知パネルを利用する

通知パネルでは、通知やステータスの詳細を確認したり、各種設定を変更したりすることができます。

通知パネルを開く

1

ステータスバーを下向きにドラッグ

通知パネルが表示されます。

・通知パネルを閉じるときは、 をタップします。

通知パネルの見かたとアイコンのはたらき

1 各種項目を設定（設定タブ）[1]

2 着信などの通知や実行中の機能を表示

3 本機の状態を表示[2]

4 通知パネルを閉じる

5 通知をすべて削除

1　左右にフリックすると、隠れている設定項目を表示できます。
2　タップすると、各種設定画面が表示されます。

設定タブのはたらき

1 （設定）を起動

2 放射線常時測定のON／OFFを切り替え

3 マナーモード設定画面を表示

4 Wi-FiのON／OFFを切り替え

5 GPSのON／OFFを切り替え

6 BluetoothのON／OFFを切り替え

7 アカウント同期のON／OFFを切り替え

8 ベールビューのON／OFFを切り替え

9 画面の自動回転のON／OFFを切り替え

10 画面の明るさを切り替え

通知パネルから通知を選んで削除する

通知パネルで、削除する通知を左または右にフリック

・通知によっては削除できないものもあります。

ウェルカムシート（ロック画面）をアレンジする

ウェルカムシート（ロック画面）の壁紙や情報（放射線量／天気／株価）を設定したり、画面ロックの解除方法を変更したりすることができます。

壁紙を設定する

あらかじめ登録されている壁紙は、壁紙を左右にフリックすると切り替えることができます。
他の画像（静止画）を壁紙に設定するときは、次の操作を行います。

1

アプリケーションシートで （設定） ➔ 壁紙・画面設定

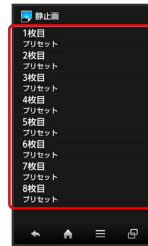
2

ウェルカムシート（ロック画面）

3

ウェルカムシート壁紙 ➔ 静止画

4

1枚目 ～ 8枚目

5

画面の指示に従って画像を選択 ➔ 保存 ／ 壁紙に設定

壁紙が設定されます。

画面ロック解除方法を設定する

1

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定

2

ロックとセキュリティ ➔ 画面のロック

3

画面ロック解除方法をタップ

それぞれの画面ロック解除方法の設定画面が表示されます。

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。
- 「なし」、「スライド」を選んだときは、以降の操作はありません。

ウェルカムシート（ロック画面）に表示される情報（放射線量／天気／株価）を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 壁紙・画面設定 ➔ ウェルカムシート（ロック画面） ➔ インフォエリア ➔ 放射線アプリ ／ 天気設定 ／ 株価設定 ➔ 画面の指示に従って操作

3ラインホームをアレンジする

シートに区切りを入れて分割したり、アイコンやウィジェットの配置を変更したりすることができます。また、アプリケーションシートやショートカットシートでは、複数のアイコンをフォルダにまとめることもできます。

シートに区切りを入れて分割する

分割したい位置で画面を上下にピンチアウトすると、区切り（セパレータ）が表示され、画面を分割することができます。

・分割を解除するときは、セパレータの位置で上下にピンチインします。

アイコンやウィジェットの配置を変更する

1

3ラインホームで、アイコン／ウィジェットをロングタッチ

アイコン／ウィジェットの右上に ／ が表示されます。

2

移動する位置までドラッグ

指を離すと、アイコン／ウィジェットが移動します。

・フォルダにドラッグすると、フォルダ内に移動することができます。

アイコンのレイアウトを変更する

アプリケーション／ショートカットシートのアイコンのレイアウト（1画面あたりの列数／行数）を変更することができます。

1

3ラインホームで、画面を下向きにドラッグ

メニューが表示されます。

2

ホーム設定

3

レイアウト設定欄の 3×4 ／ 4×5

レイアウトが変更されます。

フォルダを追加する

アプリケーションシート／ショートカットシートにフォルダを追加し、アイコンをまとめることができます。

1

アプリケーションシート／ショートカットシートで、フォルダにまとめたいアイコンをロングタッチ

アイコンの右上に 🔧 ／ ⊗ が表示されます。

2

フォルダにまとめたい他のアイコンにドラッグ

フォルダが追加され、2つのアイコンがフォルダ内に保存されます。

ショートカットを追加する

アプリケーションシートからショートカットシートに、ショートカットを追加します。

1

アプリケーションシートで、ショートカットシートに追加するアイコンをロングタッチ

アイコンの右上に 🔧 が表示されます。

2

🔧 をタップ ➔ ショートカットを貼付け

ショートカットシートにショートカットが追加されます。

ウィジェットを追加する

追加できるウィジェットは次のとおりです。

ウィジェット名	説明
@アプリ	人気・話題のアプリケーションをすぐに確認できたり、天気や占い／星座を確認できます。
Facebook	Facebookの更新情報をすぐに確認できます。
Gelato clock	時計を確認できます。
Gmail	Gmailをすぐに確認できます。
Google Play Music	音楽を再生できます。
Google+の写真	Google+で同期した写真を確認できます。
Google+投稿	Google+の投稿などを確認できます。
Google検索	ウェブページや本機内を検索できます。
Latitude	Latitudeをすぐに利用できます。
mixiSH	日記を書いたりつぶやいたりできます。
otousan calendar	カレンダーを確認できます。
Playストア	Playストアで配信されているアプリケーションの情報がランダムで表示されます。
Twitter（小）／Twitter（大）	Twitterの情報が表示されます。
WAON	残高を確認できます。
Y!天気ウィジェット	設定した地域または現在地の天気予報を常時表示するウィジェットです。 ステータスバーに天気と降水確率を表示できるので、他のアプリケーションを使用している時でも天気をチェックすることができます。
YouTube	話題の動画などが表示されます。
アナログ時計（小）／アナログ時計（大）	アナログ時計が表示されます。
エコ技設定パネル	エコ技設定をウィジェットから簡単に行うことができます。
おまかせアルバム	本機のカメラで撮影した静止画や動画を確認できます。
カレンダー	カレンダーが表示されます。
フォトギャラリー	好きなアルバムや画像が表示されます。
ブックマーク一覧	ブックマークが表示されます。
メーカーアプリ	メーカーアプリの「SH SHOW」へ簡単にアクセスできます。
メール	インターネットメールを確認できます。
音楽・動画	音楽や動画をすぐに再生したりできます。
株価	Y!ファイナンスの株価情報をすぐに確認できます。
交通状況	交通情報を確認できます。
時計・インフォメーション	時計を確認したり、不在着信や簡易留守録などの通知を確認したりできます。

世界時計	世界時計を確認できます。
即メモ	撮影した静止画やメモを表示できます。
着信履歴	着信履歴を確認できます。
電源管理	Wi-FiやBluetooth、位置情報や画面の明るさなどをワンタッチでON／OFF できます。
電子書籍 GALAPAGOS	GALAPAGOS STORE へ簡単にアクセスできます。
歩数計	歩数計を設定すると、歩数を確認できます。
放射線測定ウィジェット	放射線量（常時測定値）を確認できます。
連絡先（SNS）	連絡先を確認できます。

1

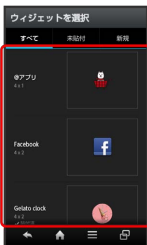
3ラインホームで、画面を下向きにドラッグ

メニューが表示されます。

2

ウィジェットを貼付け

3

ウィジェットをタップ

ウィジェットが追加されます。

3ラインホームアレンジ時の操作

アプリケーションを非表示／アンインストールする

アプリケーションシートで、アイコンをロングタッチ → をタップ → 非表示（無効にする） ／ アンインストール

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

ウィジェットやショートカットを削除する

ウィジェットシート／ショートカットシートで、アイコンやウィジェットをロングタッチ → をタップ

フォルダ名を変更する

アプリケーションシート／ショートカットシートで、フォルダをタップ → ウィンドウ上部のフォルダ名をタップ → フォルダ名を入力 → 次へ

画面の表示フォント（書体）を変更する

あらかじめ登録されているフォントや、Google Playで入手したフォントを利用することができます。

フォントを変更する

1

アプリケーションシートで （設定）

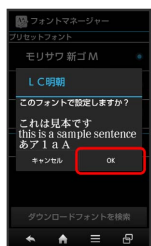
2

文字フォント切替

フォントマネージャー画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

フォントをタップ OK

フォントが変更されます。

・ダウンロードフォントを検索 をタップすると、Google Playでフォントを検索することができます。

こんなときは

Q. フォントが正しく表示されない

A. アプリケーションによっては、フォントを変更すると文字が正しく表示されないことがあります。あらかじめ登録されているフォントに、設定し直してください。

電話／電話帳

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します（本機では、「TVコール」は利用できません）。

電話をかける

1

ナビゲーションバーの （電話）

電話番号発信画面が表示されます。

・着信履歴画面／発信履歴画面が表示されたときは、 電話 をタップしてください。また、不在着信画面が表示されたときは、 をタップして電話画面に戻ったあと、やり直してください。

2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

3

発信

発信されます。

・相手が電話を受けると、通話できます。

4

通話が終了したら、 通話終了

電話が切れます。

・電話帳に登録していない相手との通話後には、電話帳登録の確認画面が表示されます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

電話を受ける

1

電話がかかってきたら、 応答 を下向きにドラッグ（画面ロック解除時はタップ）

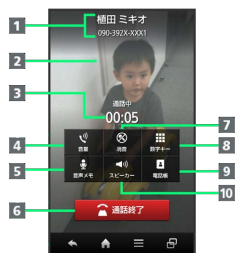
通話ができます。

2

通話が終了したら、 通話終了

電話が切れます。

・電話帳に登録していない相手との通話後には、電話帳登録の確認画面が表示されます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

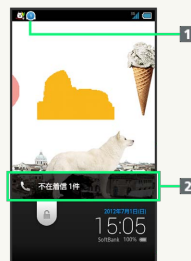
通話画面の見かた／通話中の操作

1 相手の電話番号／名前
2 相手の写真
3 通話時間
4 音量を調節
5 音声を録音
6 通話を終了
7 こちらの声をミュート（消音）
8 ダイヤルキーを表示
9 電話帳を検索
10 スピーカーホンを利用

緊急通報位置通知について

ソフトバンク携帯電話（3G）から緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

- お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- 「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- 国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

不在着信について

着信中に電話を受けられなかったときは、ステータスバーに （不在着信あり）の通知アイコンが表示されます。ウェルカムシート（ロック画面）では、お知らせが表示されます。

1 通知アイコン
2 お知らせ

- ステータスバーを下向きにドラッグして通知パネルを開き、不在着信通知をタップすると、着信履歴画面が表示されます。
- お知らせを下向きにドラッグすると、着信履歴画面が表示されます。

電話利用時の操作

着信音を止める

着信中に ▲ / ▼ （ ）

保留にして受ける

着信中に 保留 を下向きにドラッグ（画面ロック解除時はタップ）

- 保留中は相手に通話料がかかります。
- 電話を受けるときは、 応答 をタップします。
- 電話を切るときは、 通話終了 をタップします。

着信を拒否する

着信中に ☰ ➔ 着信拒否

簡易留守録で応答する

着信中に ☰ ➔ 簡易留守録

簡易留守録を再生する

ステータスバーを下向きにドラッグして、通知パネルを開く ➔ 簡易留守録通知をタップ ➔ 用件をタップ

- 再生が終わると用件のリスト画面に戻ります。
- 途中で止めるときは、 停止 をタップします。

通話音量を調節する

通話中に ▲ / ▼ （ ）

通話を保留にする

通話中に ☰ ➔ 保留

- 保留を解除するときは、 保留解除 をタップします。

音声を録音する（音声メモ）

通話中に 音声メモ

- 録音を終わるときは、 停止 をタップします。

音声メモを再生する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 通話 ➔ 簡易留守録設定 ➔ 音声メモリスト ➔ 音声メモをタップ

- 再生が終わると音声メモのリスト画面に戻ります。
- 途中で止めるときは、 停止 をタップします。

こんなときは

Q. 電話が繋がらない

A. 相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。

A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してかけ直してください。

Q. 通話しづらい

A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。

A. スピーカーホン利用時は通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

緊急通報のご注意

電源を入れたときに、機内モードを設定していると、緊急通報できません。 ⏻ を長押しして、設定を解除してください。

電話帳／通話履歴から電話をかける

電話帳で電話をかける

1

アプリケーションシートで （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

読みの行をタップ → 相手をタップ

電話帳詳細画面が表示されます。

3

電話番号右の

発信されます。

通話履歴で電話をかける

1

ナビゲーションバーの （電話）

電話番号発信画面が表示されます。

・不在着信画面が表示されたときは、 をタップして電話画面に戻ったあと、やり直してください。

2

着信履歴 ／ 発信履歴

履歴一覧画面が表示されます。

・連続して同じ相手と通話したときは、履歴は1つにまとめられています（ 表示）。このときは、 をタップすると、履歴一覧が表示されます。

3

発信する相手の

発信されます。

履歴利用時の操作

着信履歴／発信履歴の詳細を確認する

履歴一覧画面で、確認する履歴をタップ

・履歴詳細画面が表示されます。

・このあと、 SMS をタップすると、SMSを送信することができます。

着信履歴／発信履歴を選んで削除する

履歴一覧画面で   選択削除 削除する履歴をタップ（ 表示） 削除 はい

着信履歴／発信履歴をすべて削除する

履歴一覧画面で 全件削除 はい

着信履歴／発信履歴から番号を付加して発信する

履歴詳細画面で 特番付加 付加する番号をタップ 発信

・ 184付加 や 186付加 などをタップすると、それぞれの番号を付加することができます。

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

サービス名	説明
転送電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話サービス[1]	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話サービス[1]	複数の相手と同時に通話できます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりすることができます。
発着信規制サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。

1　別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを利用する

1

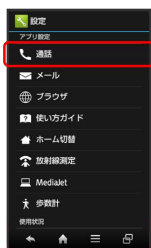
アプリケーションシートで 🔧 （設定） ➔ 通話

通話設定画面が表示されます。

2

留守番・転送電話

留守番・転送電話画面が表示されます。

3

設定・停止

転送電話画面が表示されます。

4

呼出なし ／ 呼出あり ➔ 転送先の電話番号を入力

- 呼出あり をタップしたときは、このあと 呼出時間 をタップして、呼出時間を設定できます。
- 転送電話サービスを停止するときは、 留守番・転送停止 → はい の順にタップします。

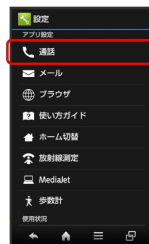
5

OK

転送電話サービスが設定されます。

留守番電話サービスを利用する

1

アプリケーションシートで （設定）

通話設定画面が表示されます。

2

留守番・転送電話

留守番・転送電話画面が表示されます。

3

設定・停止

転送電話画面が表示されます。

4

呼出なし ／ 呼出あり

- 呼出あり をタップしたときは、このあと 呼出時間 をタップして、呼出時間を設定できます。
- 留守番電話サービスを停止するときは、 留守番・転送停止 → はい の順にタップします。

5

OK

留守番電話サービスが設定されます。

- 新しい伝言メッセージが録音されるとステータスバーに 〇〇 が表示されます。伝言メッセージを聞くときは、留守番・転送電話画面で 留守番電話再生 をタップしたあと、アナウンスに従って操作してください。

割込通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

アプリケーションシートで （設定）

通話設定画面が表示されます。

2

その他のサービス設定

その他のサービス設定画面が表示されます。

3

割込通話 （ 表示）

割込通話サービスが設定されます。

・割込通話サービスを停止するときは、 割込通話 をタップします（■ 表示）。
・通話中に電話がかかってくると、割り込み音が鳴ります。 を右向きにドラッグして通話を開始できます。

グループ通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

通話中に ☰ 通話を追加

2

別の相手の電話番号を入力

3

相手が応答したら ➔ グループ通話

グループ通話が開始されます。

発信者番号通知サービスを利用する

1

アプリケーションシートで （設定） 通話

通話設定画面が表示されます。

2

その他のサービス設定

その他のサービス設定画面が表示されます。

3

発信者番号通知 → ネットワーク既定 ／ 番号を非通知 ／ 番号を通知

発信者番号通知サービスが設定されます。

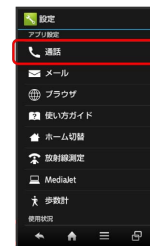
発着信規制サービスを利用する

電話／SMSの発着信を制限します。

- 発着信規制サービスの操作には、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）が必要です。
- 交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の変更が必要となりますのでご注意ください。詳しくはお問い合わせ先までご連絡ください。
- 以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。
- 発信規制中に電話やSMSを発信しようとすると、発信できない旨のメッセージが表示されます。お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。

規制項目	規制内容
全発信規制	緊急通報を除くすべての発信を規制
国際発信全規制	滞在国以外への国際電話の発信を規制
国際発信規制	滞在国と日本以外への国際電話の発信を規制
全着信規制	すべての着信を規制
国際着信規制	日本以外での着信を規制

1

アプリケーションシートで （設定）

通話設定画面が表示されます。

2

発着信制限

発着信制限画面が表示されます。

3

発信規制 ／ 着信規制 ➔ 規制方法をタップ

4

交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）を入力 ➔ OK

発着信規制サービスが設定されます。

オプションサービス利用時の操作

着信お知らせ機能を設定する

電源を切っているときや圏外にいるときの着信をお知らせする機能です。留守番電話サービスを開始したあと、次の操作を行います。

通話設定画面で 着信お知らせ機能 ➔ 設定 ➔ 発信 ➔ アナウンスに従って操作

着信お知らせ機能の動作を設定する

通話設定画面で 着信お知らせ機能 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ 項目をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

・「着信お知らせ音」、「バイブのパターン」、「着信ランプ」、「鳴動時間」が設定できます。

発信規制をすべて解除する

発着信制限画面で 発信規制 ➔ 全発信規制停止 ➔ 交換機用暗証番号を入力 ➔ OK

着信規制をすべて解除する

発着信制限画面で 着信規制 ➔ 全着信規制停止 ➔ 交換機用暗証番号を入力 ➔ OK

発信先を電話帳に登録している相手だけに制限する

発着信制限画面で 発信先限定 ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 電話帳に限定 （☑ 表示）

発信先をあらかじめ指定した電話番号だけに制限する

発着信制限画面で 発信先限定 ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 電話番号指定 ➔ ON／OFF設定 （☑ 表示） ➔ 発信許可リスト ➔ ＜未登録＞ ➔ 電話番号を入力 ➔ OK

電話帳未登録の相手からの着信を拒否する

発着信制限画面で 着信拒否 ➔ 電話帳未登録番号 （☑ 表示）

指定した電話番号からの着信を拒否する

発着信制限画面で 着信拒否 ➔ 電話番号指定 ➔ ON／OFF設定 （☑ 表示） ➔ 着信拒否リスト ➔ ＜未登録＞ ➔ 電話番号を入力 ➔ OK

非通知／公衆電話／通知不可の着信を拒否する

発着信制限画面で 着信拒否 ➔ 非通知着信 ／ 公衆電話 ／ 通知不可 （☑ 表示）

こんなときは

Q. 発着信が規制されない

A. 転送電話サービスや留守番電話サービスを利用していませんか。このときは、「全発信規制」や「全着信規制」を設定しても、規制されないことがあります。

電話帳を利用する

電話帳に連絡先（相手の名前や電話番号、メールアドレスなど）を登録できます。

新しい連絡先を登録する

1

アプリケーションシートで （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

アクションバーの （新規）

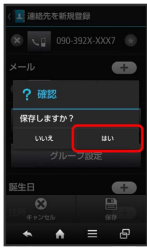
連絡先新規登録画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

登録する項目をタップ → 内容を入力

・入力後に 次へ をタップすると、次の項目が入力できます（メールアドレス入力後は 完了 をタップします）。

4

連絡先が登録されます。

連絡先を確認する

1

アプリケーションシートで （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

読みの行をタップ → 相手をタップ

電話帳詳細画面が表示されます。

電話帳詳細画面の見かた

1 名前
2 全身写真
3 電話番号
4 メールアドレス
5 顔写真
6 電話発信
7 メール作成

・上下にフリックすると、隠れている項目が表示されます。

連絡先を編集する

1

アプリケーションシートで （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

読みの行をタップ ➔ 相手をロングタッチ ➔ 編集

連絡先編集画面が表示されます。

3

各項目を編集 ➔ 保存 ➔ はい

連絡先の変更が完了します。

連絡先を削除する

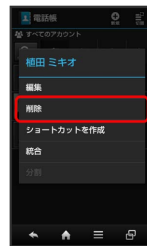
1

アプリケーションシートで （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

読みの行をタップ ➔ 相手をロングタッチ ➔ 削除

3

はい

連絡先が削除されます。

電話帳登録時／利用時の操作

写真を登録する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で、上部の画像枠（顔写真／全身写真）をタップ ➔ 登録方法をタップ ➔ 登録操作

音声着信／メール受信時の動作を設定する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で 着信音設定 ➔ 項目をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

・着信／受信音の種類や、バイブレータの動作を設定できます。

グループを設定する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で グループ設定 ➔ グループをタップ（☑ 表示） ➔ 確定

・グループを登録していないときは、グループ追加の確認画面が表示されます。このあと、 はい をタップすると、グループの新規登録画面が表示されます。グループ名を入力して、 保存 をタップしてください。

その他の登録項目を表示する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で その他

・チャットやニックネーム、GPS情報、所属などの情報を登録できます。

電話番号などの種別を登録する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で など ➔ 種別をタップ

・「カスタム」を選んだときは、このあと種別名を入力してください。

電話番号などを複数件登録する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で、追加する項目の ＋ ➔ 入力欄をタップ ➔ 電話番号などを入力

入力した電話番号などを削除する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で、削除する項目の ⊗

サーバー上の連絡先と同期する

次の操作を行うと、サーバーに保存されたGoogleの連絡先などと本機の電話帳を同期できます。Googleアカウント以外と同期するときでも、あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

アプリケーションシートで （設定） ➔ アカウントと同期 ➔ アカウントをタップ ➔ 連絡先を同期 （☑ 表示）

・「アカウントと同期の設定」の自動同期がONのときに設定できます。

音声電話をかける

電話帳詳細画面で、電話番号右の

メールを送信する

電話帳詳細画面で、電話番号またはメールアドレス右の ➔ メール作成／送信

・電話番号メニューやメールアプリケーションなどの選択画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

電話帳画面の表示方法を変更する

電話帳画面でアクションバーの （切替） ➔ 表示方法をタップ

電話帳利用時のご注意

電話帳に登録したデータは、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電話帳をインポートする

SDカードから電話帳をインポートする

本機や他の携帯電話でSDカードにバックアップした電話帳データを、インポート（読み込み）することができます。

・保存した相手機器によっては、本機で電話帳データを正しく読み込めないことがあります。

1

アプリケーションシートで （設定）   microSDと端末容量

2

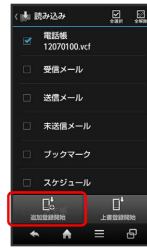
microSDバックアップ

microSDバックアップ画面が表示されます。

3

 読み込み 電話帳

4

読み込むファイルをタップ → 追加登録開始

・本機の電話帳をすべて削除して登録するときは、 上書登録開始 をタップします。以降は、画面の指示に従って操作してください。

5

はい

読み込みが開始されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

6

完了

読み込みが完了します。

赤外線で電話帳をインポートする

本機と送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

1

アプリケーションシートで （赤外線送受信）

赤外線送受信画面が表示されます。

2

全件受信

3

認証コードを入力 ➔ OK

・認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します。特に決まった数字ではなく、その通信限りのものです。

4

本機と送信側の機器の赤外線ポートを合わせる ➔ OK

赤外線受信待機中画面が表示されます。

5

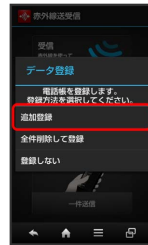
相手機器で認証コードの入力、データ送信の操作を実行

6

操作用暗証番号を入力 ➔ OK

登録方法の選択画面が表示されます。

7

追加登録

データが登録されます。

・本機の電話帳をすべて削除して登録するときは、 全件削除して登録 をタップします。以降は、画面の指示に従って操作してください。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

インポート時のご注意

本機のシステムメモリの空き容量が少なくなっているときは、インポートできません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

電話帳をバックアップする

SDカードに電話帳をバックアップする

SDカードに電話帳をバックアップ（保存）することができます。

・相手機器によっては、本機でバックアップした電話帳データを正しく読み込めないことがあります。

1

アプリケーションシートで （設定）

2

microSDバックアップ

microSDバックアップ画面が表示されます。

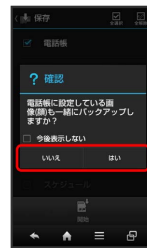
3

保存

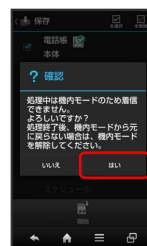
4

操作用暗証番号を入力 ➔ OK

5

（ 表示） いいえ ／

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

6

開始

バックアップが開始されます。

7

完了

バックアップが完了します。

バックアップ時のご注意

本機のシステムメモリの空き容量が11MB未満のときは、「microSDバックアップ」を利用できません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

メール／ブラウザ

メールの種類について

SMS

携帯電話との間で、電話番号を宛先として短いメッセージの送受信ができます。

S!メール

ソフトバンク携帯電話（S!メール対応機器）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどのEメール対応機器とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

Gmail

GmailはGoogleのWebメールサービスです。Web上のGmailと、本機のGmailを自動で同期することができます。

インターネットメール

会社や自宅のパソコンなどで送受信しているインターネットメール（POP3／IMAP4）を、本機でも同じように送受信することができます。

・インターネットメールを使用するには、アカウントを設定する必要があります。
・本機でインターネットメールの受信を行うと、本機とメールサーバーとで同期が行われ、パソコンからでも同じ受信内容を確認することができます。

S!メール／SMSを送信する

S!メールを送信する

電話帳に登録している相手に送信する方法を例に説明します。

1

ナビゲーションバーの （メール）

フォルダ一覧画面が表示されます。

2

新規作成

S!メール作成画面が表示されます。

3

電話帳画面が表示されます。

4

読みの行をタップ → 相手をタップ

・電話帳に宛先が複数登録されているときは、このあと宛先をタップします。

5

件名を入力 → 次へ → 本文を入力

6

アクションバーの 送信 （送信）

S!メールが送信されます。

・送信できなかったS!メールは、未送信フォルダに保存され、2回まで自動再送されます。

SMSを送信する

送受信履歴を利用して送信する方法を例に説明します。

1

ナビゲーションバーの （メール）

フォルダ一覧画面が表示されます。

2

新規作成 → SMS

SMS作成画面が表示されます。

3

→ 送受信履歴引用

4

送信履歴 ／ 受信履歴 → 相手をタップ

5

本文を入力 → アクションバーの 送信 （送信）

SMSが送信されます。

・送信できなかったSMSは、未送信フォルダに保存され、2回まで自動再送されます。

送信せずにS!メール／SMSを未送信ボックスへ保存する

S!メール作成画面またはSMS作成画面で 保存

S!メール／SMS送信時のご注意

送信ボックスの容量がいっぱいの状態でメールを送信すると、保護されていない送信メールから順に削除されます。

S!メールでデコレメールを送信する

テンプレートを利用する

さまざまなデザインを利用して、メールを装飾することができます。

1

ナビゲーションバーの （メール）

フォルダ一覧画面が表示されます。

2

テンプレートフォルダ → 利用するテンプレートをタップ

3

決定

S!メール作成画面が表示されます。

4

宛先を指定 → 件名を入力 → 次へ → 本文を入力 → アクションバーの 送信 （送信）

デコレメールが送信されます。

メールを装飾する

1

ナビゲーションバーの （メール）

フォルダ一覧画面が表示されます。

2

新規作成 → 宛先を指定 → 件名を入力 → 次へ

3

装飾 → 装飾方法をタップ

4

画面の指示に従ってメールを装飾

メールを装飾しながら、本文が入力できます。

5

アクションバーの 送信 （送信）

装飾したS!メールが送信されます。

デコレメール利用時の操作

専用アプリケーションでデコレメールを作成する

S!メール作成画面で 楽デコ

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

作成したS!メールをテンプレートとして保存する

S!メール作成画面で ☰ ➔ テンプレート保存 ➔ テンプレート名入力 ➔ OK

・テンプレートが、SDカードに保存されます。
・以前に作成したテンプレートを修正して保存するときは、「新規保存」／「上書保存」を選択できます。

S!メール／SMSを受信／返信する

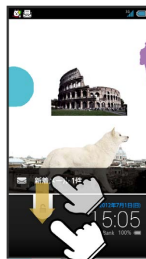
S!メールやSMSは、自動的に受信されます。また、手動で受信することや、サーバーに保存されたメールを受信することもできます。

新着メールを確認する

新着メールを受信すると、着信音やバイブレータ、ランプ等が鳴動し、ステータスバーに が表示されます。

・ウェルカムシート（ロック画面）では、お知らせが表示されます。
・受信ボックスに新着メールがあるときは、アプリケーションシートのアイコン （メール）に新着メールの件数が表示されます（ など）。

1

「新着メール●件」部分を下向きにドラッグ

メール詳細画面が表示されます。

・新着メールが複数あるときは、メール一覧画面（受信ボックス）が表示されます。確認するメールを選んでください。

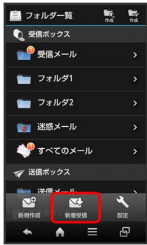
手動でメールを受信する

1

ナビゲーションバーの （メール）

フォルダー一覧画面が表示されます。

2

新着受信

メールが受信されます。

サーバーメールを受信する

1

ナビゲーションバーの （メール）

フォルダー一覧画面が表示されます。

2

受信ボックス／送信ボックス内のフォルダをタップ

3

サーバーメール操作画面が表示されます。

4

サーバー全メール受信

サーバーメールが受信されます。

・サーバーに残っているすべてのメール（未受信のメールを含む）が受信されます。

メールを返信する

メール詳細画面から操作するときは、手順 3 に進んでください。

1

ナビゲーションバーの （メール）

フォルダー一覧画面が表示されます。

2

受信ボックスのフォルダをタップ → メールをタップ

メール詳細画面が表示されます。

3

返信 ／ 全員へ返信

・「全員へ返信」は、宛先が複数あるときに表示されます。

4

本文を入力 → アクションバーの 送信 （送信）

メールが返信されます。

メールを転送する

メール詳細画面から操作するときは、手順 3 に進んでください。

1

ナビゲーションバーの （メール）

フォルダー一覧画面が表示されます。

2

受信ボックスのフォルダをタップ → メールをタップ

メール詳細画面が表示されます。

3

転送

4

宛先を指定 → 本文を入力 → アクションバーの 送信 （送信）

メールが転送されます。

メール受信／返信時の操作

メールの続きを受信する

メール詳細画面で ☰ → 続きを受信

・ i⇒ をタップすると、受信するパートを選択できます。

サーバーメールをすべて削除する

サーバーメール操作画面で サーバー全メール削除 → はい

メールサーバーの容量を確認する

サーバーメール操作画面で サーバーメール容量

・ 更新 をタップすると、最新の状態が表示されます。

受信メールを引用して返信する

メール詳細画面で ☰ → 引用返信 → 本文入力 → アクションバーの 送信 （送信）

メール受信時のご注意

受信方法について

お買い上げ時には、添付ファイルを含む全文が自動的に受信されるよう設定されています。お客様のご契約内容に応じて所定の料金が発生いたしますので、ご注意ください。

メールの自動削除について

受信ボックスの容量がいっぱいの状態でメールを受信すると、保護されていない最も古い開封済みの受信メールから順に削除されます。開封済みのメールがないときは、保護されていない最も古い未開封の受信メールから順に削除されます。

海外でのご利用について

海外では通信料が高額となる可能性がありますので、ご注意ください。

S!メール／SMSを管理する

メールを確認する

ここでは、受信メールを例に説明します。

1

ナビゲーションバーの ✉ （メール）

フォルダー一覧画面が表示されます。

2

受信ボックスのフォルダをタップ

メール一覧画面が表示されます。

・左右にフリックすると、前後のメール一覧画面が表示できます。

3

メールをタップ

メール詳細画面が表示されます。

・左右にフリックすると、前後のメール詳細画面が表示できます。

フォルダー覧画面について

フォルダー覧画面の見かたは、次のとおりです。

1 フォルダに分類していない受信メールを表示
2 分類した受信メールを表示
3 迷惑メールを表示
4 すべての受信メールを表示
5 送信済みのメールを表示
6 未送信のメールを表示
7 テンプレートを表示
8 メールを新規作成
9 新着メールを受信
10 送信ボックスにフォルダを新規作成
11 受信ボックスにフォルダを新規作成
12 メールの詳細を設定

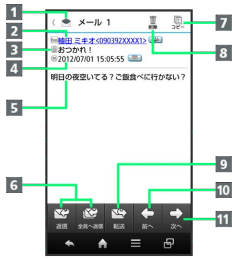
メール一覧画面について

メール一覧画面の見かた、おもなアイコンは次のとおりです。

1 フォルダー覧画面に戻る
2 相手のメールアドレス（電話番号）や名前
3 メールの件名（SMSは本文）
4 送受信日時
5 フォルダー覧画面を表示
6 メールを新規作成
7 メールを複数選んで移動
8 メールを複数選んで削除
9 新着メールを受信
10 フォルダの動作を設定

アイコン	意味
	未読メール
	既読メール
	未読SMS
	既読SMS
	送信済みメール
	返信済みメール
	転送済みメール
	添付ファイルあり
	保護メール
	メッセージ続きあり

メール詳細画面について

送信メールの詳細画面では、 返信 、 転送 の代わりに 編集 、 再送信 が表示されます。

1 フォルダー覧画面に戻る
2 相手のメールアドレス（電話番号）や名前
3 メールの件名（SMSは表示なし）
4 送受信日時
5 メールの本文
6 メールを返信（全員へ返信）
7 メールの内容をコピー
8 メールを削除
9 メールを転送
10 前のメールを表示
11 次のメールを表示

送受信したメールを自動的に振り分ける

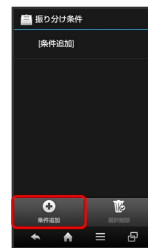
受信メールを差出人のアドレス（電話帳引用）で振り分ける設定を例に説明します。

1

ナビゲーションバーの ✉ （メール）

フォルダー覧画面が表示されます。

2

振り分け先のフォルダをロングタッチ ➔ 振り分け登録 ➔ 条件追加

3

差出人／宛先 ➔ 電話帳引用

電話帳画面が表示されます。

4

読みの行をタップ ➔ 相手をタップ

フォルダ振り分けの設定が登録されます。

・電話帳に宛先が複数登録されているときは、このあと宛先をタップします。
・以降、登録したアドレスから届いたメールは、振り分け設定したフォルダに保存されます。

S!メール／SMS管理時の操作

フォルダを作成する

フォルダ一覧画面でアクションバーの （作成：受信フォルダ）／ （作成：送信フォルダ） → フォルダ名入力欄をタップ → フォルダ名を入力 → OK

フォルダ名を変更する

フォルダ一覧画面（受信ボックス／送信ボックス）で、フォルダをロングタッチ → フォルダ名編集 → フォルダ名入力欄をタップ → フォルダ名を入力 → OK

・「すべてのメール」、「迷惑メール」フォルダの名前は変更できません。

フォルダの並び順を変更する

フォルダ一覧画面（受信ボックス／送信ボックス）で、フォルダをロングタッチ → フォルダ並べ替え → 移動する場所をタップ

・フォルダによっては、変更できないものがあります。

フォルダを削除する

フォルダ一覧画面（受信ボックス／送信ボックス）で、フォルダをロングタッチ → フォルダ削除 → はい

・「フォルダ1」、「フォルダ2」、ご自分で作成したフォルダが削除できます。

メールを検索する

メール一覧画面（受信ボックス／送信ボックス）で ☰ → 検索 → 検索方法（ 本文検索 など）をタップ → 検索文字などを指定 → OK → 検索対象欄をタップ → 検索対象をタップ → 実行

・検索方法によっては、操作が異なることがあります。

メールを削除する

メール一覧画面でアクションバーの （削除） → 削除するメールをタップ（ 表示） → 削除 → はい

メールを保護する

メール一覧画面（受信ボックス／送信ボックス）で、メールをロングタッチ → 保護

・保護を解除するときは、メールをロングタッチしたあと、 保護解除 をタップします。

メールを並べ替える

メール一覧画面（受信ボックス／送信ボックス）で ☰ → 並べ替え → 並べ替え方法をタップ

差出人／宛先のアドレスを一覧表示する

メール一覧画面（受信ボックス／送信ボックス）で、メールをロングタッチ → アドレス詳細表示

受信メールを未読にする

メール一覧画面で、メールをロングタッチ → 未開封にする

メールを別のフォルダに移動する

メール一覧画面（受信ボックス／送信ボックス）でアクションバーの （移動） → 移動するメールをタップ（ 表示） → 移動 → 移動先のフォルダをタップ → OK

・フォルダ内のすべてのメールを別のフォルダに移動するときは、アクションバーの （移動）をタップしたあとアクションバーの （全選択）をタップします。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

送受信済みのメールを振り分ける

フォルダ一覧画面（受信ボックス／送信ボックス）で、フォルダをロングタッチ → 再振り分け

S!メール／SMS作成時の操作

メールの送信、返信、転送時に使用できる機能について説明します。

SMSに切り替える

1

S!メール作成中に SMS

SMSに切り替わります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

S!メールに切り替える

1

SMS作成中に S!メール

S!メールに切り替わります。

ファイルを添付する

1

S!メール作成中に

2

ファイルの種類をタップ → 画面の指示に従って操作

ファイルが添付されます。

・画像添付時、ファイルサイズによっては、画像が自動的に縮小されます。

絵文字／マイ絵文字を入力する

1

件名／本文入力中に

絵文字一覧画面が表示されます。

・マイ絵 をタップすると、マイ絵文字の一覧に切り替わります（本文入力時のみ）。

2

絵文字をタップ

絵文字が入力されます。

送信する日時を指定する

指定した日時にメールを送信するよう予約できます。

・圏外から圏内に入ったときに、自動的に送信するよう予約することもできます。

1

メール作成後に ☰ ➔ 送信予約

2

日時指定

3

送信日を選択 設定 ➔ 時刻を選択 設定 はい

 送信予約が完了します。

・作成したメールは、未送信ボックスに保存されます。
・送信予約を解除するときは、未送信ボックス内のメールをタップしたあと、 はい をタップします。

プレビューを表示する

作成したS!メールがどのように表示されるか確認できます。

1

S!メール作成中に ☰ ➔ プレビュー

プレビューが表示されます。

優先度を設定する

1

S!メール作成中に ➔ 送信オプション   優先度

2

優先度をタップ

優先度が設定されます。

返信先アドレスを設定する

1

S!メール作成中に ➔ 送信オプション   返信先アドレス

2

On／Off設定 ➔ On

3

返信先アドレス入力欄をタップ ➔ 返信先のメールアドレスを入力 ➔ OK

返信先アドレスが設定されます。

配信確認を要求する

1

S!メール／SMS作成中に   送信オプション   配信確認

2

On

配信確認を要求するように設定されます。

S!メール／SMS設定

S!メール／SMSに関する設定を行います。

共通設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
受信／表示設定	メール受信時の動作や文字／画像の設定など、メール受信／表示に関する設定が行えます。
送信／作成設定	配信確認や自動再送、送信先限定など、メール送信／作成に関する設定が行えます。
初期表示画面	ナビゲーションバーの （メール）またはアプリケーションシートの （メール）をタップしたときに表示される画面を設定できます。
文字サイズ設定	入力中やメール詳細画面の文字の表示サイズを設定できます。
迷惑メール設定	有効（ 表示）にすると、登録した条件に該当する受信メールを、迷惑メールとして迷惑メールフォルダに振り分けることができます。
迷惑メール申告先	迷惑メールを受信したときに申告する宛先を変更できます。

1

ナビゲーションバーの （メール）   設定

メール設定画面が表示されます。

2

共通設定   各項目を設定

設定が反映されます。

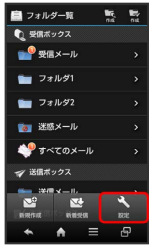
・項目をタップすると、さらに設定項目が表示されるものもあります。

S!メール設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
受信／表示設定	S!メールの受信方法に関する設定が行えます。
送信／作成設定	署名や引用、画像サイズなど、S!メール送信／作成に関する設定が行えます。

1

ナビゲーションバーの （メール） ➔ 設定

メール設定画面が表示されます。

2

S!メール設定 ➔ 各項目を設定

設定が反映されます。

・項目をタップすると、さらに設定項目が表示されるものもあります。

SMS設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
文字コード設定	SMSの文字コードを設定できます。

1

ナビゲーションバーの （メール） ➔ 設定

メール設定画面が表示されます。

2

SMS設定 ➔ 文字コード設定 ➔ 文字コードをタップ

設定が反映されます。

メールグループ設定

メールグループを設定すると、複数の相手に同じメールを一括で送信できます。

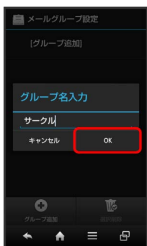
・メールグループは、宛先入力時に メールグループ引用 をタップすると、利用できます。

1

ナビゲーションバーの （メール） ➔ 設定

メール設定画面が表示されます。

2

メールグループ設定 ➔ グループ追加 ➔ グループ名を入力 ➔ OK

3

メンバー追加 ➔ 登録方法をタップ ➔ 送信先を指定

グループメンバーとして登録されます。

メール・アドレス設定

お買い上げ時に設定されているメールアドレスを、お好きな文字列に変更できます。

・変更できるのは、「@」よりも前の部分です。

1

ナビゲーションバーの （メール） ➔ 設定

メール設定画面が表示されます。

2

メール・アドレス設定

My SoftBankにアクセスされます。

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

My SoftBankについて

My SoftBankでは、メールアドレスの変更や迷惑メール対策の設定などができます。

メールの件数やメモリ容量を確認する

メール設定画面で メール容量確認

Gmail（メール）を作成／送信する

Googleのメールサービスを利用することができます（あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください）。

作成／送信する

1

アプリケーションシートで （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力 ➔ アクションバーの

メールが送信されます。

Gmail（メール）作成時の操作

Cc／Bccを追加する

メール作成画面で ☰ ➔ Cc／Bccを追加 ➔ 宛先を追加

ファイルを添付する

メール作成画面で ☰ ➔ ファイルを添付 ➔ 添付する ファイルを選択

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

下書きとして保存する

メール作成中に ☰ ➔ 下書き保存

・下書きとして保存されます。

作成中のメールを破棄する

メール作成中に ☰ ➔ 破棄 ➔ OK

Gmail（メール）利用時のご注意

Gmail（メール）は、パソコンからのメールとして扱われます。受信する端末側でパソコンからのメール受信を拒否する設定にしているときは、Gmail（メール）が受信されません。

受信したGmail（メール）を確認する

Gmail（メール）では、送受信したメールが件名ごとにまとめて表示されます（スレッド表示）。

新着Gmail（メール）を確認する

新着Gmail（メール）を受信すると、着信音やバイブレータが鳴動し、ステータスバーに が表示されます。

1

ステータスバーを下向きにドラッグして、通知パネルを開く

2

新着Gmail（メール）通知をタップ

受信した新着Gmail（メール）が表示されます。

・新着Gmail（メール）が2通以上あるときは、受信トレイ画面が表示されます。確認する新着Gmail（メール）を選んでください。

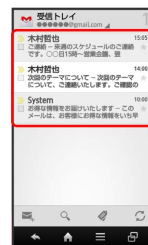
Gmail（メール）を確認する

1

アプリケーションシートで （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

確認するスレッドをタップ

受信メール確認画面が表示されます。

Gmail（メール）確認時の操作

メールを返信する

受信メール確認画面で メールを作成

メールを転送する

受信メール確認画面で 転送 メールを作成

保存されているGmail（メール）を管理する

ラベルを利用する

Gmailでは、すべてのメールが1つのボックスに保存されます。また、それぞれのスレッドにラベルを追加すると、ラベルの種類によってスレッドが区別されます。例えば、メールを受信して新しいスレッドができたときは、自動的に「受信トレイ」というラベルがスレッドに追加されます。その後、「旅行」というラベル名を追加しておくと、「旅行」ラベルが付いたスレッドを一覧表示できます。

1

アプリケーションシートで （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

ラベルをつけるスレッドの

 が に変わります。

・複数のスレッドを選択することもできます。

3

4

ラベルをタップ（ 表示） OK

ラベルが追加されます。

・複数のラベルを選択することもできます。

スレッドをアーカイブする

送受信したGmail（スレッド）を、受信トレイで表示されないようにできます。アーカイブしたスレッドに返信メールが届くと、再び受信トレイに表示されます。

1

アプリケーションシートで （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

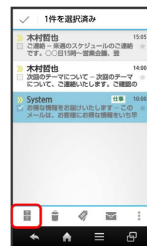
2

アーカイブ（非表示）にするスレッドの

 が に変わります。

・複数のスレッドを選択することもできます。

3

（アーカイブ）

スレッドがアーカイブされます。

スレッドをミュートする

メーリングリストに登録していると、メールのやりとりが延々と続いて終わらないスレッドがでてきます。その長いスレッドの内容が自分には関係ない場合、スレッドをミュートすると、そのスレッドの続きが受信トレイに入らなくなります。宛先やCcに自分のアドレスが含まれるメールが届いた場合は、再び受信トレイに表示されます。

1

アプリケーションシートで （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

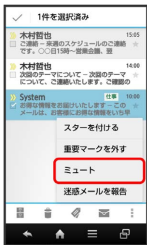
2

ミュートするスレッドの

 が に変わります。

・複数のスレッドを選択することもできます。

3

 ミュート

スレッドが非表示になります。

スレッドを削除する

1

アプリケーションシートで （Gmail）

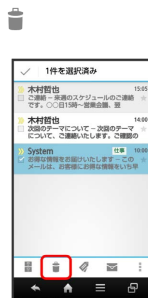
受信トレイ画面が表示されます。

2

削除するスレッドの

 が に変わります。

・複数のスレッドを選択することもできます。

3

スレッドが削除されます。

メールを検索する

1

アプリケーションシートで （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

3

検索ワードを入力 ➔

検索結果が表示されます。

迷惑メールを報告する

1

アプリケーションシートで （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

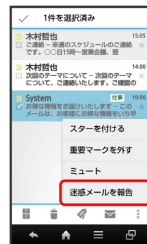
2

報告するスレッドの

 が に変わります。

・複数のスレッドを選択することもできます。

3

 ➔ 迷惑メールを報告

迷惑メールが報告されます。

Googleアカウントを追加する

1

アプリケーションシートで （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

☰ ➔ 設定 ➔ アクションバーの アカウントを追加

3

既存のアカウント ／ 新しいアカウント ➔ 画面の指示に従ってアカウントを設定

Googleアカウントの追加が完了します。

Googleアカウントを切り替える

1

アプリケーションシートで （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

アクションバーの 受信トレイ ➔ 切り替えるアカウントをタップ

アカウントが切り替わります。

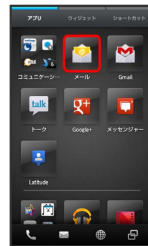
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

インターネットメールを利用する

アカウントを設定する

ご利用のインターネットメールについて、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報をご確認ください。

1

アプリケーションシートで （メール）

はじめて起動したときは、アカウント登録画面が表示されます。

2

メールアドレス／パスワードを入力 ➔ 次へ

・手動セットアップ をタップすると、受信設定／送信設定を直接入力できます。

3

受信設定の各種項目を入力 ➔ 次へ ➔ 送信設定の各種項目を入力 ➔ 次へ

受信設定と送信設定が完了します。

・ご利用のメールサービスによっては、操作が異なることがあります。

4

アカウントの名前と、宛先として送信メールに表示される名前を入力 ➔ 完了

インターネットメールの設定が完了します。

アカウントを追加する

1

アプリケーションシートで （メール）

受信トレイ画面が表示されます。

2

→ 設定 → アクションバーの アカウントを追加

アカウント設定画面が表示されます。

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

インターネットメールを作成／送信する

1

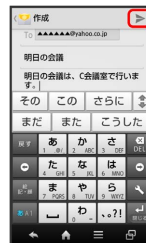
アプリケーションシートで （メール）

インターネットメール一覧画面が表示されます。

2

メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力 →

メールが送信されます。

新着メールを確認する

新着インターネットメールを受信すると、着信音やバイブレータが鳴動し、ステータスバーに が表示されます。

1

ステータスバーを下向きにドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

2

新着インターネットメール通知をタップ

インターネットメール詳細画面が表示されます。

・新着インターネットメールが2通以上あるときは、インターネットメール一覧画面が表示されます。確認する新着インターネットメールを選んでください。

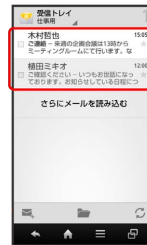
メールを確認する

1

アプリケーションシートで （メール）

インターネットメール一覧画面が表示されます。

2

確認するメールをタップ

インターネットメール詳細画面が表示されます。

インターネットメール確認時の操作

メールを未読に戻す

インターネットメール一覧画面で、未読にするメールの （ 表示）

メールを削除する

インターネットメール一覧画面で、削除するメールの （ 表示）

インターネットを利用する

ブラウザを利用して、インターネットから情報を入手できます。

ブラウザを利用する

お買い上げ時は、ブラウザを起動するたびに、クイックツールボックスについての画面が表示されるよう設定されています。

・以後表示しない をタップしたあと（ 表示） 閉じる をタップすると、以降はこの画面が表示されなくなります。

1

ナビゲーションバーの （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

・画面のスクロールは、フリックで行います。
・SMSやメール内のURLをタップすると、インターネット接続の確認画面が表示されます。 はい をタップするとブラウザが起動します。

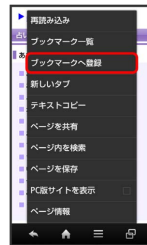
ブックマークを登録する

1

ナビゲーションバーの （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

登録するウェブページを表示 ➔ ☰ ➔ ブックマークへ登録

ブックマーク画面が表示されます。

3

名前、URLなどを確認／変更 ➔ OK

表示中のウェブページがブックマークに登録されます。

ブックマークを利用してアクセスする

1

ナビゲーションバーの 🌐 （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

☰ ➔ ブックマーク一覧 ➔ ブックマーク ➔ ブックマークをタップ

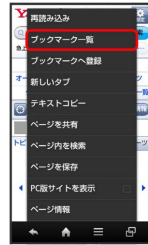
選んだブックマークの画面が表示されます。

閲覧履歴を表示する

1

ナビゲーションバーの 🌐 （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

3

履歴

4

項目（ 今日 など）をタップ ➔ 履歴をタップ

選んだ履歴の画面が表示されます。

・よく閲覧するウェブページは、 よく使用 にまとめられています。

ウェブページを保存する

1

ナビゲーションバーの 🌐 （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

保存するウェブページを表示 ➔ ☰ ➔ ページを保存

表示中のウェブページが保存されます。

・ ↩ をタップすると、ブラウザ画面に戻ります。

新しいタブを開く

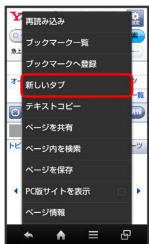
複数のタブを開いて、ウェブページの切り替えを簡単に行えます。最大16個のタブを開くことができます。

1

ナビゲーションバーの 🌐 （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

☰ ➔ 新しいタブ

新しいタブが表示されます。

・タブを切り替えるときは、ブラウザ画面で ☰ ➔ タブ一覧 の順にタップしたあと、表示するタブをタップします。

ブラウザを設定する

ブラウザに関するさまざまな設定を行うことができます。

1

ナビゲーションバーの 🌐 （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

☰ ➔ 設定 ➔ 各項目を設定

設定が完了します。

クイックツールボックスを利用する

ブラウザ画面を、画面の右端から左方向へ（または左端から右方向へ）フリックすると、クイックツールボックスが表示されます。クイックツールボックスの各項目をタップすると、ブラウザに関する操作が簡単に行えます。

1 タブ一覧を表示

2 クイックツールボックスを閉じる

3 1つ前のウェブページへ戻る

4 新規タブを表示

5 ブックマーク一覧を表示

6 1つ次のウェブページへ進む

7 表示中のウェブページを再読み込みする（再読み込み中は、読み込み中止）

SSL／TLSについて

SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL／TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

ブラウザ利用時の操作

My SoftBankにログインする

My SoftBankでは、ご利用料金やポイント数の確認、料金プランやオプションサービスなどの契約変更、メールアドレスの変更や迷惑メール対策の設定などができます。

ブラウザ画面で ☰ → ブックマーク一覧 → My SoftBank → 画面の指示に従って操作

情報を検索してアクセスする

ブラウザ画面で、URL入力欄をタップ → 検索する語句を入力 → 実行 → 検索結果をタップ

ブックマークを編集する

ブラウザ画面で ☰ → ブックマーク一覧 → 編集するブックマークをロングタッチ → 編集／フォルダ移動 → 名前やURLなどを編集 → OK

ブックマークを削除する

ブラウザ画面で ☰ → ブックマーク一覧 → 削除するブックマークをロングタッチ → ブックマークを削除 → はい

保存したウェブページを表示する

ブラウザ画面で ☰ → ブックマーク一覧 → 保存したページ → ページをタップ

画像を保存（ダウンロード）する

ブラウザ画面で、画像をロングタッチ → 画像を保存

保存（ダウンロード）した画像などを確認する

アプリケーションシートで （ダウンロード） → 画像などをタップ

SSL／TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてSSL／TLSを利用するものとします。お客様ご自身によるSSL／TLSの利用に際し、ソフトバンク、シャープ株式会社および認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しSSL／TLSの安全性などに関して何ら保証を行うものではありません。

カメラ

静止画を撮影する

静止画を撮影する

本機では、JPEG形式の静止画が撮影できます。

・静止画を撮影する前に、SDカードを取り付けてください。撮影した静止画はSDカードに保存されます。

1

アプリケーションシートで （カメラ）

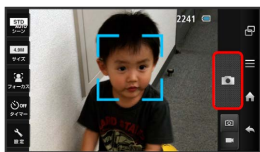
静止画撮影画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

本機のカメラ（アウトカメラ）を被写体に向ける

・人物撮影時には、自動的に顔が検出され、ピントが合います（顔検出）。

3

シャッター音が鳴ったあと、静止画が撮影され、SDカードに保存されます。

静止画撮影画面の見かたとはたらき

静止画撮影画面のおもなマークの見かたとはたらきは、次のとおりです。

項目	説明
1 シーン	撮影対象や条件にあった設定に変更できます（マークの絵柄で、現在の設定内容を確認できます。タップすると設定画面が表示され、設定を変更できます）。
2 サイズ	撮影サイズを変更できます（マークの絵柄で、現在の設定内容を確認できます。タップすると設定画面が表示され、設定を変更できます）。
3 フォーカス	フォーカス方法やフォーカスマークの種類を変更できます（マークの絵柄で、現在の設定内容を確認できます。タップすると設定画面が表示され、設定を変更できます）。
4 ミニプレビュー	直前に撮影した静止画のプレビューが表示されます。
5 各種設定	タップすると、カメラに関するさまざまな設定画面が表示されます。
6 セルフタイマー	をタップしたあと指定した時間が経過すると、自動的にシャッターを切るように設定できます（マークの絵柄で、現在の設定内容を確認できます。タップすると設定画面が表示され、設定を変更できます）。
7 シャッター	タップすると、撮影できます。
8 カメラ／ビデオカメラ切替	ドラッグすると、動画撮影に切り替えできます。

静止画撮影時の操作

明るさを調整する

静止画撮影画面を上下にドラッグ

ズームを利用する

静止画撮影画面を左右にドラッグ／ピンチ

ピントを固定する（フォーカスロック）

静止画撮影画面で、ピントを固定する被写体をタップ

- ピントを固定した被写体が移動しても、自動的にピントが合うようになります。
- フォーカスロック中に、再度被写体をタップすると撮影できます。
- フォーカスロックは、おもに被写体の色をもとに移動を検出します。そのため被写体の色が薄かったり、背景の色と似ていたりするときは、正しく検出できないことがあります。

撮影した静止画を確認する

静止画撮影画面で、ミニプレビューをタップ

 （おまかせアルバム）が起動し、静止画が表示されます。

- このあと、おまかせアルバムの機能を利用して、撮影した静止画を壁紙に登録したり、加工、送信したりすることができます。詳しくは、「静止画／動画を確認・管理する」を参照してください。

インカメラを利用する

ご自分を撮影する場合など、本機のディスプレイ側の被写体を撮影するときに利用します。

静止画撮影画面で （設定） ➔ インカメラ／アウトカメラ切替

- アウトカメラに戻すときは、 （IN／OUT）をタップします。
- インカメラ利用時は、一部の機能の利用や設定の変更ができません。

カメラの使いかたを調べる

静止画撮影画面で ☰ ➔ ヘルプ

こんなときは

Q. カメラが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、カメラを起動できません。電池パックを充電してください。

A. カメラ周辺の温度が高くなると、自動終了します。

A. カメラ起動後、画像撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

Q. 画像が暗い／粗い

A. 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮影してください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

Q. ピントが合わない

A. レンズカバーに指紋などが付くと、ピントが合わなくなります。乾いた柔らかい布などで、きれいに拭いてお使いください。

カメラ利用時のご注意

カメラは一般的なモラルを守ってご使用ください。

動画を撮影する

動画を撮影する

本機では、MPEG-4／AMR形式やH.264／AAC形式の動画が撮影できます。

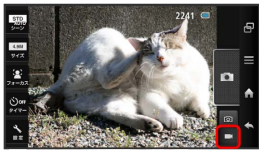
・撮影サイズによっては、利用できない形式もあります。
・動画を撮影する前に、SDカードを取り付けてください。撮影した動画はSDカードに保存されます。

1

アプリケーションシートで （カメラ）

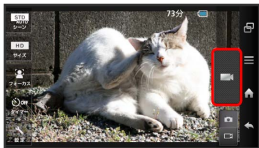
静止画撮影画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

動画撮影画面が表示されます。

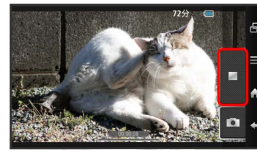
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

本機のカメラを被写体に向ける ➔ （撮影開始）

撮影開始音が鳴ったあと、動画撮影が始まります。

・人物撮影時には、自動的に顔が検出され、ピントが合います（顔検出）。

4

（撮影終了）

撮影終了音が鳴り、動画がSDカードに保存されます。

動画撮影画面の見かたとはたらき

動画撮影画面のおもなマークの見かたとはたらきは、次のとおりです。

項目	説明
1 シーン	撮影対象や条件にあった設定に変更できます（マークの絵柄で、現在の設定内容を確認できます。タップすると設定画面が表示され、設定を変更できます）。
2 サイズ	撮影サイズを変更できます（マークの絵柄で、現在の設定内容を確認できます。タップすると設定画面が表示され、設定を変更できます）。
3 フォーカス	フォーカス方法やフォーカスマークの種類を変更できます（マークの絵柄で、現在の設定内容を確認できます。タップすると設定画面が表示され、設定を変更できます）。
4 ミニプレビュー	直前に撮影した静止画のプレビューが表示されます。
5 各種設定	タップすると、カメラに関するさまざまな設定画面が表示されます。
6 セルフタイマー	をタップしたあと指定した時間が経過すると、自動的にシャッターを切るように設定できます（マークの絵柄で、現在の設定内容を確認できます。タップすると設定画面が表示され、設定を変更できます）。
7 録画開始キー	タップすると、録画が開始されます。
8 ビデオカメラ／カメラ切替	ドラッグすると、静止画撮影に切り替えできます。

動画撮影時の操作

明るさを調整する

動画撮影画面を上下にドラッグ

ズームを利用する

動画撮影画面を左右にドラッグ／ピンチ

・撮影サイズによっては、利用できないことがあります。

ピントを固定する（フォーカスロック）

動画撮影画面で、ピントを固定する被写体をタップ

・ピントを固定した被写体が移動しても、自動的にピントが合うようになります。
・フォーカスロックは、おもに被写体の色をもとに移動を検出します。そのため被写体の色が薄かったり、背景の色と似ていたりするときは、正しく検出できないことがあります。

撮影した動画を確認する

動画撮影画面で、ミニプレビューをタップ ➔

（おまかせアルバム）が起動し、動画が再生されます。

・ミニプレビューをタップしたあとの画面で、おまかせアルバムの機能を利用して、撮影した動画を編集したり、送信したりすることができます。詳しくは、「静止画／動画を確認・管理する」を参照してください。

インカメラを利用する

インカメラはご自分を撮影する場合など、本機のディスプレイ側の被写体を撮影するときに利用します。

動画撮影画面で （設定） ➔ インカメラ／アウトカメラ切替

・アウトカメラに戻すときも、同様の操作を行います。
・インカメラ利用時は、一部の機能の利用や設定の変更ができません。

マイクを設定する

動画撮影画面で （設定） ➔   ／ ON

ビデオカメラの使いかたを調べる

動画撮影画面で ☰

こんなときは

Q. ビデオカメラが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、ビデオカメラを起動できません。電池パックを充電してください。

A. カメラ周辺の温度が高くなると、自動終了します。

A. ビデオカメラ起動後、画像撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

Q. 画像が暗い／粗い

A. 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮影してください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

Q. ピントが合わない

A. レンズカバーに指紋などが付くと、ピントが合わなくなります。乾いた柔らかい布などで、きれいに拭いてお使いください。

カメラ利用時のご注意

ご利用にあたって

カメラは一般的なモラルを守ってご使用ください。

連続撮影可能時間について

連続撮影できる容量は1ファイルあたり最大2GBとなります。このサイズを超えますと撮影は停止します。引き続き撮影される場合は、撮影を再度開始してください。

さまざまな方法で撮影する

目的に合わせてカメラの種類を切り替えて撮影できます。また、カメラのはたらきをお好みで設定することもできます。

カメラを切り替える

1

アプリケーションシートで （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

 （設定） カメラ切り替え → カメラの種類をタップ

カメラが切り替わります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

おもなカメラの種類

おもなカメラの種類とはたらきは、次のとおりです。

カメラの種類	はたらき
連写カメラ	1度シャッターをタップするだけで、自動的に連続して撮影できます。
魚眼カメラ	魚眼レンズを利用したようなひずんだ写真が撮影できます。
ミニチュアライズカメラ	ミニチュアで再現したような風景写真が撮影できます。
パノラマカメラ	風景などをパノラマサイズで連続して撮影できます。

カメラのはたらきを設定する

1

アプリケーションシートで （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

（設定）

各種設定画面が表示されます。

3

設定項目をタップ → 設定操作を行う

設定が完了します。

おもなカメラの設定

各種設定画面で設定できるおもな項目は、次のとおりです。

・カメラの種類や撮影サイズによっては、設定できない項目があります。

設定項目	説明
画質設定	撮影画質を変更できます。
ホワイトバランス	撮影場所の光源に合わせた色調補正を設定できます。
ちらつき防止	蛍光灯のある場所で撮影するとき、画面に縞模様が出にくくなるように設定できます。
自動位置情報付加	設定をONにすると、自動的に位置情報が付加されます。
手ぶれ軽減[1]	設定をONにすると、手ぶれの影響を軽減できます。
シャッター設定[1]	被写体が笑ったときまたは振り向いたときにシャッターを切るように設定したり、シャッター音を変更したりすることができます。
ISO感度[1]	撮影場所の明るさに合わせて、光を取り込む感度を設定できます。
微速度撮影間隔[2]	動画をコマ落としで撮影するように設定できます。
映像／音声形式[2]	映像や音声の形式を変更できます。

1 静止画撮影で利用できます。
2 動画撮影で利用できます。

カメラ設定時の操作

撮影場所の位置情報を静止画／動画に付加するかどうかを設定する

各種設定画面で 自動位置情報付加 → OFF ／ ON

ちらつきを防止する

各種設定画面で ちらつき防止 → オート ／ 50Hz ／ 60Hz

・お使いの地域に応じて設定（東日本：50Hz、西日本：60Hz）してください。

連写カメラ利用時に連写種類を変更する

連写カメラの静止画撮影画面で （連写種類） → 高速連写 ／ ベストセレクト → 種類をタップ

・連写種類のマークの絵柄は、設定内容によって変わります。

人物の顔を登録して活用する

人物の顔を登録する

あらかじめ人物の顔を登録しておくと、撮影時に顔を検出して情報が表示されたり、（おまかせアルバム）で自動的に分類されたりするようになります。

1

アプリケーションシートで （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

（設定） → 個人／ペット検出

個人／ペット検出画面が表示されます。

3

顔登録

4

画面のガイドに合わせて人物の顔を表示

顔が検出されれば、ガイドの色が変わります。

5

6

登録する場所をタップ ➔ 新規に入力

顔登録画面が表示されます。

7

名前入力欄をタップ ➔ 名前を入力 ➔ 保存

人物の顔が登録されます。

人物検出利用時の操作

静止画撮影時に個人／ペット検出を利用する方法を設定する

個人／ペット検出画面で 検出設定 ➔ OFF ／ ペット優先 ／ 人物優先

動画撮影時に個人検出を利用するかどうかを設定する

動画撮影画面で （設定） ➔ 個人検出 ➔ OFF ／ ON

・動画撮影時は、ペットは検出できません。

登録した情報を編集する

個人／ペット検出画面で 登録情報編集 ➔ 人物をタップ ➔ 編集 ➔ 項目をタップ ➔ 編集操作 ➔ 保存

登録した人物を削除する

個人／ペット検出画面で 登録情報編集 ➔ 人物をタップ ➔ 削除 ➔ はい

複数検出時の優先順位を変更する

個人／ペット検出画面で 登録情報編集 ➔ 人物をタップ ➔ 優先順位変更 ➔ 移動する場所にドラッグ

バーコードを読み取る

バーコードリーダーを利用する

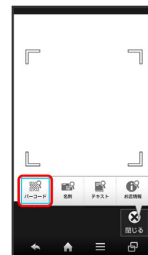
バーコード（QRコードやJANコード）を読み取り、メモ帳へ登録するなどして利用できます。

1

アプリケーションシートで カメラ・加工 ➔ （読取カメラ）

読取カメラ画面が表示されます。

2

バーコード

バーコードリーダー画面が表示されます。

・「バーコード」が表示されていないときは、 切替 をタップします。

3

読み取るバーコードを画面中央に表示

自動的にバーコードが読み取られ、読み取り結果画面が表示されます。

バーコードリーダー利用時の操作

読み取り結果を利用する

読み取り結果画面で、メールアドレス／URL／電話番号をタップ → 各画面での操作

・読み取り結果画面で ☰ をタップすると、読み取りデータとして登録したり、メモ帳に登録したりすることができます。

明るさを調整する

バーコードリーダー画面を上下にドラッグ

以前に登録した読み取りデータを確認する

バーコードリーダー画面で ☰ → 読取データ確認 → データをタップ

ヘルプを確認する

バーコードリーダー画面で ☰ → ヘルプ

こんなときは

Q. バーコードリーダーが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

バーコードリーダー利用時のご注意

バーコードの種類やサイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

名刺を電話帳に登録する

名刺リーダーを利用する

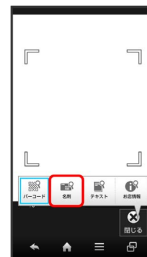
名刺内の文字情報（日本語／英数字）を読み取って、電話帳に登録できます。

1

アプリケーションシートで カメラ・加工 → （読取カメラ）

読取カメラ画面が表示されます。

2

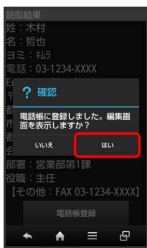
名刺

名刺リーダー画面が表示されます。

・「名刺」が表示されていないときは、 切替 をタップします。

3

名刺を画面中央に表示 → 読取

・画面に名刺全体が表示されるようにしてください（名刺に応じて、縦向き／横向きのどちらでもかまいません）。

4

 電話帳登録

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

5

はい

読み取った情報が入力された電話帳編集画面が表示されます。

・このあと、必要に応じてその他の項目を入力します。

6

保存

電話帳に登録されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

名刺リーダー利用時の操作

明るさを調整する

名刺リーダー画面を上下にドラッグ

フォーカス設定を変更する

名刺リーダー画面で ☰ → フォーカス設定 → 設定項目をタップ

ヘルプを確認する

名刺リーダー画面で ☰ → ヘルプ

こんなときは

Q. 名刺リーダーが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

名刺リーダー利用時のご注意

名刺のデザインやカラー、文字サイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

文字を読み取る

テキストリーダーを利用する

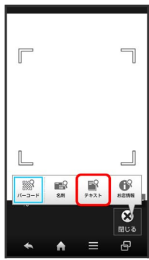
文字情報（日本語／英数字）を読み取って、メモ帳に登録したり、メールを作成したりすることができます。
ここでは、単語を読み取り、メモ帳に登録する操作を例に説明します。

1

アプリケーションシートで カメラ・加工 → （読取カメラ）

読取カメラ画面が表示されます。

2

テキスト

テキストリーダー画面が表示されます。

・「テキスト」が表示されていないときは、 切替 をタップします。

3

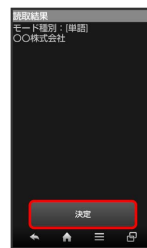
読み取る文字を画面中央に表示 → 撮影

4

 ／ で読み取る行を選択 → 読取

読み取り結果（モード種別）画面が表示されます。

5

決定

読み取り結果（登録）画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

6

メモ帳登録 登録

メモ帳に登録されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

テキストリーダー利用時の操作

読み取り文字の種類を変更する

読み取り結果（モード種別）画面で ☰ ➔ モード種別をタップ

単語以外の読み取り結果を利用する

読み取り結果（登録）画面で、URL／メールアドレス／電話番号をタップ ➔ 各画面での操作

読み取り結果を修正する

読み取り結果（登録）画面で ☰ ➔ 編集 ➔ 編集操作 ➔ 完了

・読み取り結果（登録）画面で ☰ をタップすると、続きや追加を読み取ったり、辞書で調べたりすることができます。

明るさを調整する

テキストリーダー画面を上下にドラッグ

フォーカス設定を変更する

テキストリーダー画面で ☰ ➔ フォーカス設定 ➔ 設定項目をタップ

ヘルプを確認する

テキストリーダー画面で ☰ ➔ ヘルプ

こんなときは

Q. テキストリーダーが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

テキストリーダー利用時のご注意

文字の形やカラー、サイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

お店などの情報を電話帳に登録する

お店情報リーダーを利用する

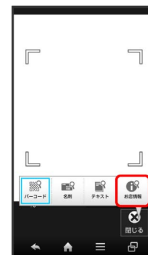
店名や電話番号などの文字情報（日本語／英数字）を読み取って、電話帳に登録できます。

1

アプリケーションシートで カメラ・加工 ➔ （読取カメラ）

読取カメラ画面が表示されます。

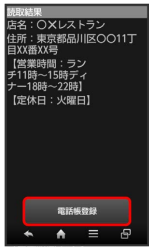
2

お店情報

お店情報リーダー画面が表示されます。

・「お店情報」が表示されていないときは、 切替 をタップします。

3

読み取る文字を画面中央に表示 ➔ 読取

4

  電話帳登録

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

5

はい

読み取った情報が入力された電話帳編集画面が表示されます。

・このあと、必要に応じてその他の項目を入力します。

6

保存

電話帳に登録されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

お店情報リーダー利用時の操作

明るさを調整する

お店情報リーダー画面を上下にドラッグ

フォーカス設定を変更する

お店情報リーダー画面で ☰ → フォーカス設定 → 設定項目をタップ

ヘルプを確認する

お店情報リーダー画面で ☰ → ヘルプ

こんなときは

Q. お店情報リーダーが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

お店情報リーダー利用時のご注意

文字の形やカラー、サイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

音楽／静止画／動画

音楽／動画を利用する

音楽／動画を切り替える

音楽・動画アプリケーションでは、音楽と動画を再生できます。アプリケーション内で、音楽再生と動画再生を切り替えて使用します。

1

アプリケーションシートで エンタメ   （音楽・動画）

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

動画 ／ 音楽

音楽リスト画面／動画リスト画面が表示されます。

・タップするたびに、音楽リスト画面／動画リスト画面が切り替わります。

音楽を再生する

1

音楽リスト画面で対象の音楽をタップ

音楽再生画面が表示され、音楽が再生されます。

・着うた®は、 着うた® フォルダでのみ表示されます。ただし、本体に着うた®が無いときや、または、お使いの機種が着うた®に対応していないときは、この項目は表示されません。

音楽再生画面について

音楽再生画面の見かたは次のとおりです。

1 アルバム名／音楽名／アーティスト名

2 バーをドラッグして、再生位置を調節

3 Bluetooth®、メール、Twitterなどで音楽情報を送信

4 バーをドラッグして、音量を調節

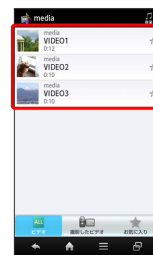
5 お気に入りに追加

6 音楽ニュース

アイコン	説明
	再生中の音楽を着信音に設定
	音楽リスト画面を表示
	1曲リピート／リストリピート／リピートなしを切り替え
	シャッフル再生のオン／オフを切り替え
	再生
	一時停止
	巻き戻し
	早送り
	1つ前の音楽を再生
	1つ後の音楽を再生

動画を再生する

1

動画リスト画面で対象の動画をタップ

動画再生画面が表示され、動画が再生されます。

動画再生画面について

動画は、横画面表示で再生されます。画面をタップすると、操作パネルが表示されます。動画再生画面の見かたについては次のとおりです。

1 タイトル

2 バーをドラッグして、再生位置を調節

3 Bluetooth®、メール、Twitterなどで動画情報を送信

4 お気に入りに追加

5 バーをドラッグして、音量を調節

アイコン	説明
	動画リスト画面を表示
	再生
	一時停止
	巻き戻し
	早送り
	1つ前の動画を再生
	1つ後の動画を再生

音楽／動画を探す

音楽／動画を、本体／SDカードまたはインターネットから探すことができます。

1

音楽・動画プレイヤー起動中に ☰ ➔ 検索

2

検索先の項目をタップ

3

検索先をタップ

・検索先で 本体とSDカード を選択した場合は、検索対象を選択してください。

4

文字入力欄をタップ ➔ 検索文字を入力 ➔ 🔍

検索結果が表示されます。

・🎤 をタップすると、音声で検索できます。

・検索先を Yahoo! ／ Google に設定したときは、インターネットに接続します。

ニュースを利用する

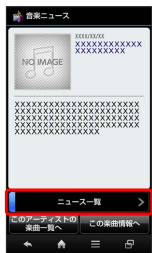
音楽リスト画面や音楽再生画面から、最新の音楽ニュースを閲覧できます。

1

音楽リスト画面／音楽再生画面でニュースをタップ

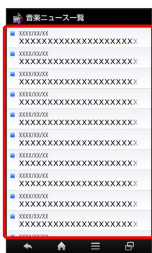
ニュース詳細画面が表示されます。

2

ニュース一覧

ニュース一覧画面が表示されます。

・このアーティストの楽曲一覧へ をタップすると、表示中のアーティストに関連する楽曲の情報を外部の専用アプリケーションで確認できます。
・この楽曲情報へ をタップすると、表示中のニュースに関連する楽曲の情報を外部の専用アプリケーションで確認できます。
・外部の専用アプリケーションがインストールされていないときは、 このアーティストの楽曲一覧へ ／ この楽曲情報へ をタップすると、アプリケーションをダウンロードするかどうかの確認画面が表示されます。以降は画面の指示に従って操作してください。

3

ニュースをタップ

タップしたニュースの詳細情報が表示されます。

・外部サイトに接続します。

音楽／動画の設定

音楽・動画プレイヤーに関する設定ができます。

1

音楽・動画プレイヤー起動中に →

2

画面の指示に従って音楽・動画プレイヤーを設定

音楽・動画プレイヤーの設定が変更されます。

・ビデオ再生指定 をタップすると、再生した動画を、次回再生時に最初／続きから再生するように設定できます。
・ニュース情報表示 をタップすると、音楽ニュースを表示するかどうか設定できます。

音楽・動画プレイヤーについて

着うた®について

着うた®は（株）ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

ウィジェットについて

ウィジェットを利用して、ウィジェットシートから簡単に音楽を再生できます。

・ウィジェットの右端をタップすると、最後に再生した音楽の再生画面が表示されます。初めてウィジェットを利用するときは、音楽リスト画面が表示されます。

バックグラウンド再生について

音楽を再生中に をタップすると、音楽を聴きながら、ほかのアプリケーションを使用できます。

・ホーム画面上部のステータスバーを下向きにドラッグし、音楽名をタップすると音楽再生画面に戻ることができます。

ミニプレイヤについて

音楽をバックグラウンドで再生中に、音楽／動画リスト画面を表示し、 をタップすると、ミニプレイヤを利用できます。

1 ミニプレイヤを閉じる
2 1つ前の音楽を再生
3 再生／一時停止
4 1つ後の音楽を再生
5 音楽再生画面に戻る

ニュースの通信について

本アプリケーションを起動していると、自動的にパケット通信を行い、ニュースが表示／更新されます。
本アプリケーションにて発生するパケット通信料はお客さま負担となります。

ニュースの非表示について

ニュース情報取得に失敗したとき、海外にいるとき、 設定 の ニュース情報表示 がOFFのとき、また、お使いの機種がニュース情報表示に対応していないときは、ニュースは表示されません。

音楽／動画リストを利用する

音楽リスト画面では、曲、アーティスト、アルバム、お気に入りの各カテゴリで音楽が整理されます。動画リスト画面では、すべてのビデオ、撮影したビデオ、お気に入りの各カテゴリで動画が整理されます。
それぞれのカテゴリから音楽／動画を選んで再生できます。また、音楽／動画に対するさまざまな操作も行えます。

ピックアップリストに追加する

ピックアップリストに追加した音楽／動画は、お気に入りのピックアップリストで一覧表示されます。

1

アプリケーションシートで エンタメ ➔ （音楽・動画）

2

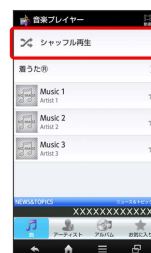
音楽／動画リストの右側にある ☆ をタップして ★ にする

音楽／動画がピックアップリストに追加されます。

シャッフル再生する

音楽をランダムに再生できます。

1

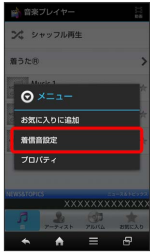
音楽リスト画面で シャッフル再生

音楽がシャッフル再生されます。

・着うた®はシャッフル再生できません。

着信音に設定する

お好みの音楽を着信音に設定できます。
着信音の設定は音楽再生画面からも設定できます。

1

音楽リスト画面で対象の音楽をロングタッチ ➔

2

通常の着信音 ／ 連絡先着信音

・通常の着信音 をタップすると、通常の着信に設定できます。
・連絡先着信音 をタップすると、連絡先の相手ごとに着信音を設定できます。

3

画面の指示に従って音楽を着信音に設定

音楽が着信音に設定されます。

・動画は着信音に設定できません。

プロパティを確認する

音楽／動画のプロパティを確認します。

1

音楽／動画リスト画面で対象の音楽／動画をロングタッチ ➔ ロパティ

プロパティ画面が表示されます。

音楽／動画を削除する

1

音楽／動画リスト画面で ➔

2

対象の音楽／動画をタップ（ 表示）

3

はい

音楽／動画が削除されます。

お気に入りを利用する

お気に入りを作成して音楽／動画を登録すると、お好みの音楽／動画をお好みの順番で再生できます。

お気に入り画面を表示する

1

アプリケーションシートで エンタメ ➔ （音楽・動画）

2

音楽／動画リスト画面で お気に入り

お気に入り画面が表示されます。

お気に入り画面について

お気に入り画面の見かたは次のとおりです。

1 音楽／動画リスト画面で ★ を付けた音楽／動画のリストを表示
2 お気に入りのリストを表示
3 ドラッグして項目を並び替え

お気に入りを作成する

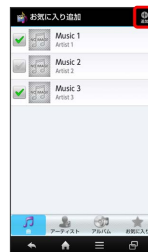
1

お気に入り画面で 新しいお気に入りを作成

2

文字入力欄をタップ ➔ 名前を入力 ➔ OK

3

お気に入りに追加する音楽をタップ（ 表示） ➔ 追加

お気に入りが作成されます。

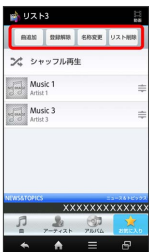
・着うた®はお気に入りに追加できません。

お気に入りを編集する

1

お気に入り画面で対象のリストをタップ

2

曲追加 ／ 動画追加 ／ 登録解除 ／ 名称変更 ／ リスト削除

・お気に入りを削除したり、お気に入りから音楽／動画を解除しても、本体／SDカードの音楽／動画は削除されません。
・着うた®はお気に入りに追加できません。

3

画面の指示に従って操作

編集したお気に入りが保存されます。

お気に入りの再生順を並び替える

1

お気に入り画面で対象のリストをタップ ➔ 対象の音楽／動画の ≡ をドラッグして移動したい場所で指を離す

お気に入りの再生順が並び替わります。

音楽を聴く

曲を再生する

次のファイル形式に対応しています。

・3GPP、3GPP2、MP4、MP3、AMR、WMA、ASF、PIFF、OGG Vorbis、WAVE、MIDI、XMF、RTTTL／RTX、OTA、iMelody

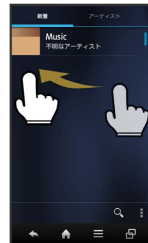
1

アプリケーションシートで （Playミュージック）

ライブラリ画面が表示されます。

・以前に音楽を起動していたときは、終了時の画面が表示されます。

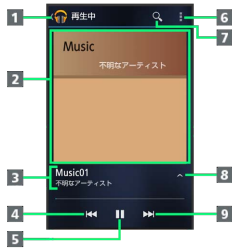
2

画面を左右にフリックしてカテゴリ（「アルバム」など）を選択

3

項目をタップ ➔ 再生する曲をタップ

曲が再生されます。

・「曲」を選んだときは、項目をタップする必要はありません。
・カテゴリによっては、項目をタップしたあとアルバム名などをタップする必要があります。

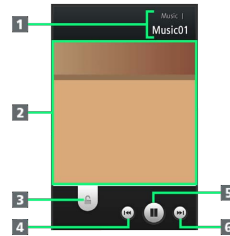
曲再生画面の見かた

1 曲リストに戻る
2 曲のイメージを表示／アルバム名
3 曲名／アーティスト名
4 前の曲または現在の曲を最初から再生
5 一時停止／再生
6 メニューを表示
7 曲を検索
8 曲詳細画面を表示
9 次の曲を再生

曲詳細画面の見かた

1 曲リストに戻る
2 曲のイメージを表示
3 曲名／アーティスト名／アルバム名
4 ドラッグで再生位置を移動
5 シャッフル再生を切り替え
6 前の曲または現在の曲を最初から再生
7 一時停止／再生
8 メニューを表示
9 曲を検索
10 曲再生画面を表示
11 曲を評価
12 全曲リピート／1曲リピート／通常再生を切り替え
13 次の曲を再生

画面ロック時の曲操作パネル表示について

曲を再生中に一定時間操作をしない状態が続くと、再生を継続したまま画面表示が消えて、画面ロックが設定されます。このとき ⏻ を押すと画面が点灯し、ウェルカムシート（ロック画面）に曲操作パネルが表示されます。

・曲操作パネルをタップすると、ウェルカムシート（ロック画面）で曲の操作ができます。

1 アルバム名、曲名／アーティスト名
2 曲のイメージを表示
3 下向きにドラッグして画面ロックを解除
4 前の曲または現在の曲を最初から再生
5 一時停止／再生
6 次の曲を再生

プレイリストを作成する

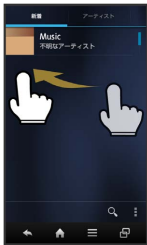
1

アプリケーションシートで 🎧 （Playミュージック）

ライブラリ画面が表示されます。

・以前に音楽を起動していたときは、終了時の画面が表示されます。

2

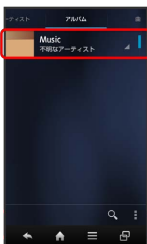
画面を左右にフリックして「プレイリスト」を選択

プレイリスト画面が表示されます。

3

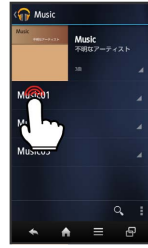
＋ ➔ プレイリスト名を入力 ➔ OK

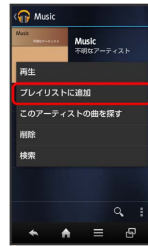
新しいプレイリストが作成されます。

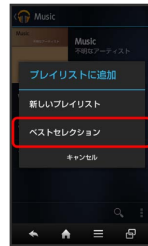
4

画面を左右にフリックしてカテゴリを選択 ➔ 項目をタップ

・「曲」カテゴリを選んだときは、項目をタップする必要はありません。

5

プレイリストに追加する曲をロングタッチ

6

プレイリストに追加

7

プレイリストをタップ

曲がプレイリストに登録されます。

プレイリスト利用時の操作

プレイリストを再生する

プレイリスト画面で、プレイリストをロングタッチ

プレイリスト内の曲を再生する

プレイリスト画面で、プレイリストをタップ ➔ 曲をタップ

プレイリストを削除する

プレイリスト画面で、プレイリストをロングタッチ

長時間音楽再生対応コンテンツについてのご注意

長時間音楽再生に対応しているコンテンツを再生すると、Google Playなどでダウンロードした、音で動くライブ壁紙などが正しく動作しないことがありますのでご注意ください。

静止画／動画を見る

静止画／動画を表示する

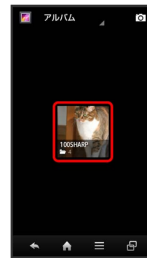
SDカードに保存された静止画／動画を表示できます。

1

アプリケーションシートで （ギャラリー）

アルバム一覧画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

アルバムをタップ

静止画／動画一覧画面が表示されます。

3

静止画／動画をタップ

静止画／動画が表示されます。

静止画を加工する

静止画を回転させる

1

アプリケーションシートで （ギャラリー）

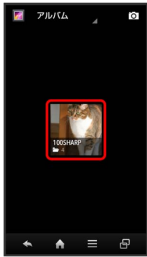
アルバム一覧画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

アルバムをタップ

静止画／動画一覧画面が表示されます。

3

静止画をロングタッチ ➔ アクションバーの ⋮ ➔ 左に回転 ／ 右に回転

静止画が回転します。

・回転した静止画は、上書き保存されます。

静止画をトリミングする

1

アプリケーションシートで （ギャラリー）

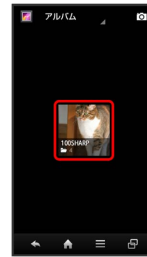
アルバム一覧画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

アルバムをタップ

静止画／動画一覧画面が表示されます。

3

静止画をロングタッチ ➔ アクションバーの ⋮ ➔ トリミング

トリミング画面が表示されます。

4

トリミング枠をドラッグしてサイズ／位置を調節

5

アクションバーの トリミング

トリミング後の静止画が保存されます。

トリミングについて

トリミングした静止画は、編集前の静止画の保存場所に別ファイルとして保存されます。編集前の静止画は変更されません。

静止画／動画を確認・管理する

静止画や動画を、人物／イベント／地図などカテゴリ別に整理して利用できます。

静止画／動画を表示する

SDカードに保存された静止画／動画を表示できます。次のファイル形式に対応しています。

画像	ファイル形式
静止画	JPEG、PNG、GIF、BMP、WBMP、WebP
動画	3GPP、3GPP2、MP4、WMV、ASF、PIFF、WebM

1

アプリケーションシートで （おまかせアルバム）

画像一覧画面が表示されます。

- 画面上部の すべて 、 人物 、 イベント 、 地図 をタップすると、カテゴリ別に静止画／動画を表示できます。
- はじめておまかせアルバムを起動したときは、カテゴリ「すべて」の画像一覧画面が表示されます。2回目以降は、前回終了時の画面（画像一覧画面またはフォルダ画面）が表示されます。
- 隠れている静止画／動画は、画面を上下にフリックすると表示できます。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

静止画／動画をタップ

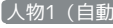
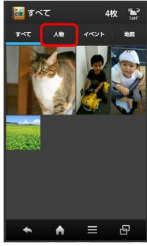
静止画／動画が表示されます（ファイル表示画面）。

- 動画を再生するときは、このあと動画をタップし、利用するアプリケーション（ 動画プレーヤー など）を選択します（確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください）。

人物別に整理する

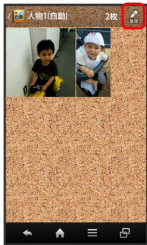
人物が写った静止画／動画は、自動的に人物別のフォルダに整理されます（おまかせ振り分け機能）。

・（カメラ）で顔登録している人物の写真は、登録内容に応じたフォルダに整理されます。
・次の操作で、新たな人物の振り分けを設定できます。

1

アプリケーションシートで （おまかせアルバム） → 人物

人物のフォルダ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

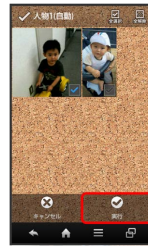
2

フォルダ（ 人物1（自動） など）をタップ → アクションバーの （整理）

3

人物を新規作成

人物新規作成画面が表示されます。

4

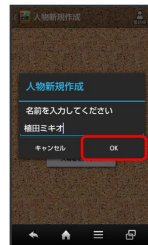
新規作成する人物の静止画／動画を順にタップ（ 表示） → 実行

5

枠をドラッグして、フォルダに表示する範囲を調節 → アクションバーの OK （決定）

6

人物名を入力する

7

人物名入力欄をタップ → 人物名を入力 → OK

8

人物のフォルダ画面が表示されます。

イベント別に整理する

イベントを新規作成して、撮影済みの静止画／動画を分類します。

・カレンダーに予定を登録していれば、予定の期間に撮影した静止画／動画は、同じイベントとして自動的に分類されます。
・次の操作で、新たなイベントの振り分けを設定できます。

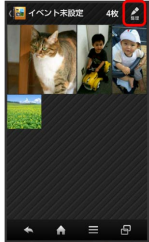
1

アプリケーションシートで （おまかせアルバム）   ト

イベントのフォルダ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

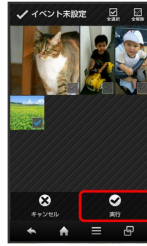
2

フォルダ（ 未設定 など）をタップ → アクションバーの （整理）

3

イベントを新規作成

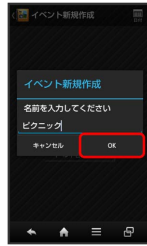
・既存のイベントがあるときは、「イベントに振り分け」や「他のイベントにも登録」などが表示されます。これらの項目をタップすると、他のイベントに振り分けたり、移動／コピーしたりすることができます。

4

新規作成するイベントの静止画／動画を順にタップ（ 表示）

5

イベント名を入力する

6

イベント名入力欄をタップ → イベント名を入力 → OK

7

イベントのフォルダ画面が表示されます。

撮影場所別に整理する

位置情報を設定して、撮影済みの静止画／動画を分類します。

・GPS機能を利用して、撮影した静止画／動画に位置情報を付加し、自動的に撮影場所別に分類することもできます。

1

アプリケーションシートで （おまかせアルバム）

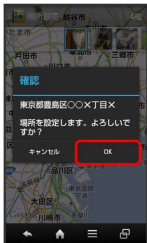
地図が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

・このあと、フリック／ピンチで設定する場所の地図を表示します。

3

登録する静止画／動画をロングタッチ 地図にドラッグ OK

撮影場所に登録されます。

4

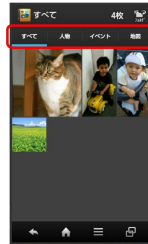
地図が表示されます。

おまかせアルバムで静止画を編集する

静止画のサイズを変更したり、文字やスタンプ、効果を追加したりすることができます。

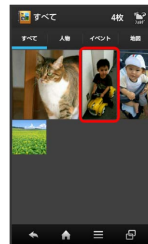
・静止画によっては、編集できないことがあります。

1

アプリケーションシートで （おまかせアルバム） カテゴリ（ すべて など）をタップ

画像一覧画面またはフォルダ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・人物やイベントなどのフォルダ画面が表示されているときは、フォルダをタップしたあと 2 に進みます。

2

静止画をタップ

静止画が表示されます。

3

アクションバーの （編集）

画像編集画面が表示されます。

・アクションバーが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

編集の種類をタップ

5

編集操作 → 編集完了

編集が完了し、別ファイルとしてSDカードに保存されます。

おまかせアルバム利用時の操作

スライドショーを利用する

画像一覧画面で ☰ → スライドショー

・スライドショーを止めるときは、画像をタップします。

画像を壁紙に登録する

ファイル表示画面で ☰ → 画像を登録 → 壁紙

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

静止画／動画を送信する

ファイル表示画面で、アクションバーの （共有） → 送信方法をタップ → アプリケーション起動

画像を削除する

ファイル表示画面でアクションバーの （削除） → はい

・アクションバーが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

おまかせ振り分け機能を利用する

人物のフォルダ画面で ☰ → おまかせ振り分け設定 → おまかせ振り分け

・おまかせ振り分け をタップするたびに設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

おまかせ振り分け機能の詳細を設定する

人物のフォルダ画面で ☰ → おまかせ振り分け設定 → 自動作成する人物数 ／ 振り分け基準 → 画面の指示に従って操作

こんなときは

Q. 静止画や動画が表示されない

A. データベースが無効となっている可能性があります。PC接続用microUSBケーブルでパソコンと本機を接続して、SDカード内の「¥PRIVATE¥SHARP¥PM」の「DATABASE」フォルダを削除してから使用してください。

ワンセグ

ワンセグを視聴する

日本国内の地上デジタルテレビ放送、移動体端末向けサービス「ワンセグ」を視聴できます
（海外では利用できません）。

チャンネルを設定する（はじめてお使いになるとき）

1

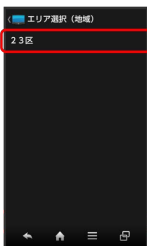
アプリケーションシートで （ワンセグ）

2

はい

エリア選択画面が表示されます。

3

地方をタップ ➔ 都道府県をタップ ➔ 地域をタップ

チャンネルのスキャン（検索）が始まり、終了するとチャンネル一覧画面が表示されます。

4

OK

チャンネル設定が終了し、ワンセグが起動します。

ワンセグを視聴する

ワンセグ用アンテナは内蔵されています。

1

アプリケーションシートで （ワンセグ）

ワンセグ画面が表示されます。

2

テレビ視聴

ワンセグ視聴画面が表示されます。

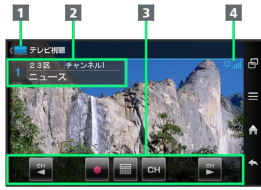
3

左右にフリックしてチャンネルを選択

選択したチャンネルの放送画面が表示されます。

- 音量は、 ▲ または ▼ （ ）を押して調節します。
- データ放送は縦画面で視聴すると自動的に表示されます。各項目をタップすると、番組の情報を入手したり、番組に参加したりすることができます。

ワンセグ視聴画面の見かた

パネルなどが表示されていないときは、ワンセグ視聴画面の映像部分をタップします。

1 アクションバー
2 エリア名／番組名／放送局名など
3 パネル
4 ワンセグ受信状態

ワンセグ視聴時の操作

ワンセグ視聴を終了する

ワンセグ視聴画面でナビゲーションバーの ↩

番組情報を確認する

ワンセグ視聴画面で ☰ → 番組操作 → 番組情報 → 番組をタップ

番組表を利用する

ワンセグ視聴画面で ☰ → 番組操作 → 番組表 → 画面の指示に従って操作

視聴中のチャンネルを保存する

ワンセグ視聴画面で ☰ → チャンネル設定 → チャンネル保存 → チャンネルをタップ

・上書きするときは、このあと はい をタップします。

受信したチャンネルを追加する

ワンセグ視聴画面で ☰ → チャンネル設定 → エリア切替 → エリアをロングタッチ → チャンネル更新 → 追加更新 → OK

エリア内の全チャンネルを消去して更新する

ワンセグ視聴画面で ☰ → チャンネル設定 → エリア切替 → エリアをロングタッチ → チャンネル更新 → 全更新 → はい → OK

チャンネルを削除する

ワンセグ視聴画面で ☰ → チャンネル設定 → チャンネル切替 → チャンネルをロングタッチ → 削除 → はい

字幕の有無を設定する

ワンセグ視聴画面で ☰ → 字幕／音声設定 → 字幕表示 → 項目をタップ

音声言語を設定する

ワンセグ視聴画面で ☰ → 字幕／音声設定 → 音声言語 → 設定項目をタップ

・番組内容によっては、利用できないことがあります。

映像／サウンドの効果を設定する

ワンセグ視聴画面で ☰ → AV設定 → AVポジション → 効果をタップ

・AVポジションを ジャンル連動 以外に設定すると、 映像設定 、 サウンド設定 が有効となります。

映像の色あいなどを調整する

ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ AV設定 ➔ 映像設定 ➔ 項目をタップ ➔ 調整バーをドラッグ ➔ OK

・AVポジションが ジャンル連動 のときは、操作できません。

調整した映像設定をリセットする

ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ AV設定 ➔ 映像設定 ➔ リセット ➔ はい

・AVポジションが ジャンル連動 のときは、操作できません。

サウンドの効果を設定する

ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ AV設定 ➔ サウンド設定 ➔ 効果をタップ

・AVポジションが ジャンル連動 のときは、操作できません。

画面のサイズを設定する

ワンセグ視聴画面（縦画面）で ☰ ➔ AV設定 ➔ 画面サイズ設定 ➔ 標準 ／ 拡大表示

データ放送を利用／設定する

ワンセグ視聴画面（縦画面）で ☰ ➔ データ放送設定 ➔ 画面の指示に従って操作

・データ放送視聴中に、利用できます。

こんなときは

Q. ワンセグが起動できない

A. 電池残量が少ないときは、ワンセグを起動できません。電池パックを充電してください。

Q. ワンセグが視聴できない

A. 受信状態は良好ですか。電波の強い場所へ移動してください。

Q. チャンネルのエリア設定がうまくいかない

A. チャンネル更新の「全更新」を行ってみてください。チャンネルのエリア設定は、地域や放送開始時期などによって、正しく設定できないことがあります。

ワンセグ利用時のご注意

海外でのご利用について

海外では、放送形式や放送の周波数が異なるため利用できません。

チャンネル設定について

放送局の周波数が変更されたときや地域によっては、地域選択ではチャンネルを正しく登録できないことがあります。そのときは、再度チャンネル一覧を設定してください。

運転中はワンセグを利用しない

自転車やバイク、自動車などの運転中は、ワンセグを利用しないでください。また、歩行中は、周囲の交通に十分ご注意ください。

番組を録画／再生する

放送中の番組を録画して、あとで再生できます（あらかじめ、SDカードを取り付けておいてください）。

番組を録画する

1

アプリケーションシートで （ワンセグ）

ワンセグ画面が表示されます。

2

テレビ視聴 ➔ 左右にフリックしてチャンネルを選択 ➔ （録画開始）

録画が始まります（充電／着信ランプ点滅）。

・番組によっては、録画できないことがあります。

3

録画を終了するときは （録画終了）

録画が終了し、録画ファイルが保存されます。

録画した番組を再生する

1

アプリケーションシートで （ワンセグ）

ワンセグ画面が表示されます。

2

録画再生

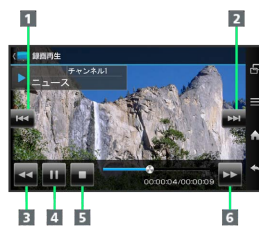
録画ファイルリスト画面が表示されます。

3

ファイルをタップ

再生が始まります。

・再生を終了するときは をタップします。

再生中画面の見かた

1 スキップ（戻る）
2 スキップ（進む）
3 早戻し
4 一時停止／再生
5 停止
6 早送り

・縦画面では操作できないものもあります。また、各種設定操作などは、ワンセグ視聴中と同様です。

番組録画／再生時の操作

くり返し再生する

再生中に ☰ ➔ 再生モード ➔ 1クリップリピート

SDカードの残量を確認する

録画ファイルリスト画面でアクションバーの （残量）

録画ファイルを削除する

録画ファイルリスト画面で、録画ファイルをロングタッチ ➔ 削除 ➔ はい

録画ファイルのご注意

録画した番組をメールに添付したり、赤外線通信などで送信したりすることはできません。また、パソコン上で他のSDカードにコピーしても再生できません。

指定した時刻に視聴／録画する

視聴／録画を予約する

時刻を指定して番組の視聴や録画をすることができます。

・予約開始前に、受信電波状況や電池残量、録画容量を確認しておいてください。

1

アプリケーションシートで （ワンセグ）

ワンセグ画面が表示されます。

2

録画／視聴予約

録画／視聴予約画面が表示されます。

3

アクションバーの （予約）

手動で設定 ➔ 視聴予約 ／ 録画予約

予約設定画面が表示されます。

5

チャンネル：

6

チャンネルをタップ

7

開始日時： ➔ 開始年月日を選択 ➔ 設定 ➔ 開始時刻を選択 ➔ 設定

8

終了日時： ➔ 終了年月日を選択 ➔ 設定 ➔ 終了時刻を選択 ➔ 設定

9

保存

予約が完了します。

・予約時刻が近づくと、画面表示とアラームでお知らせします。

録画／視聴予約時の操作

番組表から登録する

録画／視聴予約画面でアクションバーの （予約） 番組表から 画面の指示に従って操作

番組情報から登録する

ワンセグ画面で テレビ視聴 番組操作 番組情報 番組をロングタッチ 録画予約 ／ 視聴予約

予約内容を確認する

録画／視聴予約画面で、予約内容をタップ 予約内容表示

予約内容を削除する

録画／視聴予約画面で、予約内容をタップ 削除 はい

予約結果を確認する

録画／視聴予約画面で 予約結果 予約結果をタップ

予約結果を削除する

録画／視聴予約画面で 予約結果 予約結果をロングタッチ 削除 はい

お知らせ通知の方法を設定する

録画／視聴予約画面で 予約お知らせ設定 アラーム音 ／ バイブ

・ アラーム音 ／ バイブ をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

アラームのタイミングを設定する

録画／視聴予約画面で 予約お知らせ設定 アラーム通知時間 時間をタップ

便利な機能

緊急速報メールを利用する

気象庁が発表する「緊急地震速報」および国や地方公共団体からの「災害・避難情報」を本機で受信し、表示できます（お買い上げ時の受信設定は「有効」となっています）。

緊急速報メールを受信すると

ステータスバーに とメッセージが表示され、緊急地震速報／災害・避難情報個別の警告音およびバイブレータでお知らせします。

・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
・受信時には、マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。

1

ステータスバーを下向きにドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

2

緊急速報メール通知をタップ

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

3

確認する緊急速報メールをタップ

受信した緊急速報メールが表示されます。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

アプリケーションシートで 安心安全 → （緊急速報メール）

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ

緊急速報メールが表示されます。

緊急速報メールを無効にする

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面で ☰ → 受信設定 → 受信設定 （■ 表示） → 利用しない

緊急速報メール利用時のご注意

受信について

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

待受時間について

緊急速報メールの受信設定を「利用する」にしているときは、待受時間が短くなることがあります。

Google マップ™を利用する

Googleマップでは、現在地の表示や目的地までの道案内などの機能を利用できます。交通状況を表示したり、航空写真で景色を確認したりすることもできます。

指定した場所の地図を表示する

アプリケーションシートで （マップ）

マップ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

➔ 住所や都市、施設名などを入力

3

住所や都市、施設名などをタップ

指定した場所の地図が表示されます。

Googleマップ利用時の操作

現在地の地図を表示する

マップ画面で

・あらかじめ、GPS機能を設定しておいてください。また、「Googleの位置情報」を有効（☑）にすると、より位置情報を取得しやすくなります。

現在地付近の便利な情報を確認する

マップ画面で ➔ 取得する情報をタップ ➔ 確認する情報をタップ

・あらかじめ、GPS機能を設定しておいてください。また、「Googleの位置情報」を有効（☑）にすると、より位置情報を取得しやすくなります。

地図に交通状況や航空写真などを表示する

マップ画面で ➔ 表示する情報をタップ

・あらかじめ、GPS機能を設定しておいてください。また、「Googleの位置情報」を有効（☑）にすると、より位置情報を取得しやすくなります。

目的地までの経路を調べる

マップ画面で ➔ 現在地／目的地（到着地）を入力 ➔ （自動車）／ （公共交通機関）／ （徒歩） ➔ 経路を検索

マップの詳しい操作を調べる

マップ画面で ➔ ヘルプ

ナビを利用する

経路を確認する

自動車や徒歩を利用した目的地までの経路や所要時間を、画面や音声で確認できます。

・あらかじめ、GPS機能を設定しておいてください。また、「Googleの位置情報」を有効（☑）にすると、より位置情報を取得しやすくなります。

1

アプリケーションシートで （ナビ）

目的地の選択画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

目的地をキーボードで入力 ➔ 目的地（住所や都市、施設名など）を入力 ➔ 実行

ナビ画面が表示されます。

ナビ利用時の操作

経路を変更する

ナビ画面で ☰ ➔ 経路と別の経路 ➔ ➔ 対象の経路をタップ ➔

ナビを終了する

ナビ画面で ☰ ➔ ナビゲーションの終了

ナビの詳しい操作を調べる

ナビ画面で ☰ ➔ その他 ➔ ヘルプ

付近の便利な情報を取得する（プレイス）

情報を取得する

レストランやガソリンスタンド、銀行ATMなど、現在地付近の便利な情報を取得できます。

・あらかじめ、GPS機能を設定しておいてください。また、「Googleの位置情報」を有効（☑）にすると、より位置情報を取得しやすくなります。

1

アプリケーションシートで （プレイス）

プレイス画面が表示されます。

2

取得する情報をタップ

情報が表示されます。

3

確認したい情報をタップ

情報の詳細が表示されます。

検索する情報の種類を追加する

プレイス画面で ☰ ➔ 検索を追加 ➔ 情報の種類を入力 ➔ 完了

友だちの位置／状況を確認する（Latitude）

地図上で友だち同士の現在地や現在の状況を、確認し合うことができます（あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください）。

Latitudeに参加して友だちを招待する

1

アプリケーションシートで （Latitude）

Latitude画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

3

連絡先から選択 → 追加したい友だちをタップ

・メールアドレスから友だちを追加することもできます。

4

はい

相手に承認されれば、友だちが追加されます。

Latitude利用時の操作

マップ画面を表示する

Latitude画面で 地図表示

・Latitude画面に戻るときは、マップ画面で 友だちリスト をタップしてください。

Latitudeの詳しい操作を調べる

Latitude画面で →

Google トークを利用する

Googleトークは、Googleのインスタントメッセージサービスです。携帯電話やパソコンのGoogleトーク利用者とコミュニケーションをとることができます。また、ビデオチャット、ボイスチャットも利用できます（あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください）。

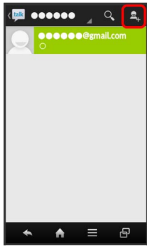
友だちをトークに招待する

1

アプリケーションシートで talk （トーク）

トーク画面（友だちリスト画面）が表示されます。

2

アカウントをタップ ➔

3

追加したい友だちのGoogleアカウントを入力 ➔

友だちが招待を受け入れると、トーク画面に友だちのアカウントが表示されます。

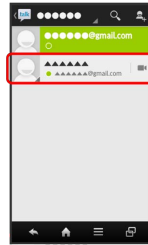
トークを利用する

1

アプリケーションシートで talk （トーク）

トーク画面（友だちリスト画面）が表示されます。

2

チャットしたい友だちの名前をタップ

チャット画面が表示されます。

3

メッセージを入力 ➔

メッセージが送信されます。

Googleトーク利用時の操作

オンラインステータスとメッセージを設定する

友だちの画面に表示される自分のステータスとメッセージを設定することができます。

トーク画面（友だちリスト画面）で、自分のアカウントをタップ → ステータス欄をタップ → 設定するステータスをタップ → ステータスメッセージ欄をタップ → ステータスメッセージを入力

チャットの招待を受け入れる

Googleトークへ招待されると、トーク画面（友だちリスト画面）に通知が表示されます。

トーク画面（友だちリスト画面）で チャットへの招待 → 承諾

トークを終了する

トーク画面（友だちリスト画面）で ☰ → ログアウト

チャットをオフレコにする

友だちとのチャットの履歴を残さないようにできます。

チャット画面で ☰ → オフレコにする

チャットの履歴を消去する

これまでのチャットの履歴を消去することができます。

チャット画面で ☰ → チャットの履歴を消去

Google 検索を利用する

Google検索を利用して、本機のアプリケーションや本機に登録した情報、インターネット上の情報などを検索できます。

検索を行う

1

アプリケーションシートで （検索）

検索画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

検索するキーワードを入力 →

検索結果が表示されます。

3

確認する情報をタップ

情報が表示されます。

検索対象を変更する

検索画面で ☰ → 設定 → 検索対象 → 検索対象をタップ（☑ 表示）

Google音声検索™を利用する

音声でインターネット上の情報を検索できます。

音声で情報を検索する

1

アプリケーションシートで （検索）

検索画面が表示されます。

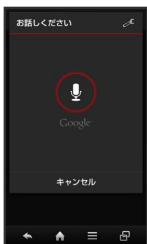
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

アクションバーの

音声検索画面が表示されます。

3

送話口に向かって検索したい言葉を話す

4

検索候補をタップ

検索結果が表示されます。

5

確認する情報をタップ

情報が表示されます。

電卓で計算をする

電卓を利用する

1

アプリケーションシートで ツール → （電卓）

電卓画面が表示されます。

2

画面のキーをタップして計算を行う

計算結果が表示されます。

計算結果をコピーする

計算結果表示中に

カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。インターネット上のGoogleカレンダーと同期することもできます（あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください）。

カレンダーに予定を登録する

1

アプリケーションシートで （カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

予定登録画面が表示されます。

3

タイトル／開始日時／終了日時などを入力 → 完了

予定が登録されます。

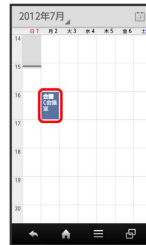
予定を確認する

1

アプリケーションシートで （カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

日時を表示 → 予定をタップ

予定詳細画面が表示されます。

カレンダーを同期する

1

アプリケーションシートで （カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

☰ ➔ 表示するカレンダー

3

アカウントをタップして同期設定を変更

タップするたびに、設定が切り替わります。

・同期するカレンダー をタップすると、アカウントに登録しているカレンダー別に同期が設定できます。

カレンダー利用時の操作

今日のカレンダーを表示する

カレンダー画面で、アクションバーの

カレンダー画面の表示を変更する

カレンダー画面で、画面左上の年月／年月日部分をタップ ➔ 日 ／ 週 ／ 月 ／ 予定リスト

次／前の月を表示する（月表示時）

カレンダー画面で上下にフリック

次／前の週を表示する（週表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次／前の日を表示する（日表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次／前の時間帯を表示する（日／週表示時）

カレンダー画面で上下にフリック

世界時計を利用する

世界の都市の時計を表示することができます。

都市を追加する

1

アプリケーションシートで （時計）

世界時計画面が表示されます。

・以前に時計を起動していたときは、終了時の画面が表示されます。このときは、 世界時計 をタップしてください。

追加する

都市の選択画面が表示されます。

3

都市をタップ

都市が追加されます。

世界時計利用時の操作

サマータイムを設定する

サマータイムが設定されている都市には が表示されます。変更するときは、次の操作を行います。

世界時計画面で、都市をロングタッチ → サマータイム切り替え

都市を選んで削除する

世界時計画面で、アクションバーの （削除） → 都市をタップ（ 表示） → 削除 → はい

都市の表示順を並べ替える

世界時計画面で、アクションバーの （ソート） → 並べ替える都市をロングタッチ → 変更する位置にドラッグ → 決定

アラームを利用する

あらかじめ指定した時刻になると、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

アラームを設定する

1

アプリケーションシートで （時計）

世界時計画面が表示されます。

・以前に時計を起動していたときは、終了時の画面が表示されます。

2

アラーム

アラーム画面が表示されます。

3

登録先（ アラーム1 など）をタップ

アラーム設定画面が表示されます。

4

時刻 ➔ 時刻を選択 ➔ OK

アラームが設定されます。

・アラームを解除するときは、アラーム設定画面で アラーム設定 をタップします（ 表示）。

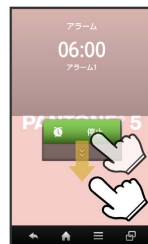
アラームに登録できること

アラーム設定画面で各項目をタップすると、次の内容を登録することができます。

・項目をタップしたあと、操作が必要な項目もあります。画面の指示に従って操作してください。

項目名	説明
名称	アラームの名称を変更できます。
鳴動時間	アラームの鳴動時間を変更できます。
繰り返し	曜日ごとなどに、くり返しアラームが鳴動するように設定できます。
アラーム音	アラーム音の種類を変更できます。
スヌーズ設定	アラーム動作時にアラームを止めても、しばらくすると再度動作するように設定できます。
スヌーズ間隔	スヌーズが動作する間隔を変更できます。
スヌーズ回数	スヌーズが動作する回数を変更できます。
バイブレータ設定	アラーム設定時刻に、バイブレータを鳴らすかどうかを設定できます。

アラーム設定時刻の動作

アラーム設定時刻になると、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

・アラームを止めるときは、 停止 を下向きにドラッグします。
・スヌーズ設定を有効にしているアラームのときは、 スヌーズ を下向きにドラッグするとスヌーズ待機状態になり、 停止 を下向きにドラッグするとアラームが止まります。
・スヌーズ待機中にスヌーズを解除するときは、 解除 を下向きにドラッグします。

アラーム利用時の操作

マナーモード設定時にアラーム音を鳴らすかどうかを設定する

アラーム画面で、アクションバーの 🔧（設定） ➔ マナーモード時設定 ➔ 鳴らす ／ 鳴らさない

アラームの音量を設定する

アラーム画面で、アクションバーの 🔧（設定） ➔ アラーム音量 ➔ バーをドラッグして音量を調節 ➔ OK

アラームの登録内容を初期化する

アラーム画面で、登録済みのアラームをタップ ➔ アクションバーの ⊖（リセット） ➔ OK

ストップウォッチを利用する

ストップウォッチを利用して、所要時間や経過時間（ラップタイム）を計測できます。

ストップウォッチを利用する

1

アプリケーションシートで 🕒（時計）

世界時計画面が表示されます。

・以前に時計を起動していたときは、終了時の画面が表示されます。

2

ストップウォッチ

ストップウォッチ画面が表示されます。

3

スタート

計測が始まります。

4

ストップ

計測時間が表示されます。

ストップウォッチ利用時の操作

計測結果をリセットする

計測終了後に リセット

ラップタイムを計測する

計測中に ラップ

・ラップタイムをリセットするときは、計測終了後に リセット をタップします。

経過時間をお知らせする

あらかじめ指定した時間が経過したことを、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

タイマーを設定する

1

アプリケーションシートで （時計）

世界時計画面が表示されます。

・以前に時計を起動していたときは、終了時の画面が表示されます。

2

タイマー

タイマー画面が表示されます。

3

時間を入力

・10秒 ／ 1分 ／ 5分 ／ 10分 をタップして入力します。
・「00：00」に戻すときは、 リセット をタップします。

4

スタート

カウントダウンが始まります。

・設定時間を経過すると、アラーム音やバイブレータでお知らせします。カウントダウンを停止するときは、 ストップ または リセット をタップします。

タイマー利用時の操作

時間を手動で入力する

タイマー画面で、時間表示部をタップ → 時間を入力 → OK

アラーム音を変更する

タイマー画面で、アクションバーの （設定） → アラーム音 → アプリケーション（ Android 、 着信音 など）をタップ → アラーム音をタップ → 決定 ／ OK

バイブレータを設定する

タイマー画面で、アクションバーの （設定） → バイブレータ設定

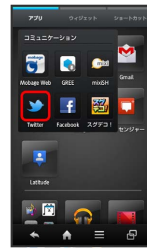
・バイブレータ設定 をタップするたびに、有効（ ON ）／無効（ OFF ）が切り替わります。

Twitterを利用する

Twitterを利用してツイート（つぶやき）を投稿したり、他の人のツイートを閲覧したりすることができます。Twitterについて詳しくは、Twitterのホームページ (http://twitter.com/)を参照してください。

Twitterでツイートする

1

アプリケーションシートで コミュニケーション → （Twitter）

Twitter画面が表示されます。

・はじめて起動したときは、 ログイン をタップしてログインするか、 登録 をタップしてアカウントを登録します。

2

→ ツイートを入力 → ツイート

ツイートが送信され、Twitter画面に表示されます。

Twitter利用時の操作

タイムラインを表示する

Twitter画面で （ホーム）

・自分とフォローしている相手のツイートが表示されます。

Twitter内の情報を検索する

Twitter画面で （見つける） → 検索文字列入力欄をタップ → 検索文字列を入力 → 検索方法をタップ → 目的の項目をタップ

YouTubeを利用する

YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴できます。本機から動画のアップロードを行うこともできます。

動画を視聴する

1

アプリケーションシートで （YouTube）

YouTube画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

動画をタップ

動画が再生されます。

・動画再生中に動画をタップすると、再生／一時停止ができます。

動画を投稿する

YouTube画面で アカウント → アカウントをタップ → アクションバーの → アプリケーション（ コンテンツマネージャー など）をタップ → 動画をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・あらかじめ、YouTubeのアカウントを設定しておいてください。

メモ帳を利用する

よく利用する文章や覚え書きなどを、手軽に登録することができます。

メモ帳に登録する

1

アプリケーションシートで ツール → （メモ帳）

メモ帳一覧画面が表示されます。

2

新規作成 → メモ内容を入力

3

保存

メモが登録されます。

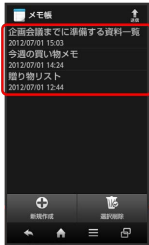
メモを確認する

1

アプリケーションシートで ツール → （メモ帳）

メモ帳一覧画面が表示されます。

2

メモをタップ

メモが表示されます（メモ帳表示画面）。

メモ帳利用時の操作

メモを編集する

メモ帳表示画面で 編集 → 編集操作 → 保存

メモを削除する

メモ帳表示画面で 削除 → はい

メモを選んで削除する

メモ帳一覧画面で 選択削除 → メモをタップ（ 表示） → 削除 → はい

メモを送信する

メモ帳表示画面またはメモ帳一覧画面で、アクションバーの （送信） → 送信方法をタップ → メモをタップ（ 表示） → 送信 → はい → アプリケーションが起動

・メモ帳表示画面から操作するときは、メモを選んで 送信 をタップする必要はありません。

メモを検索する

メモ帳一覧画面で → メモ検索 → 検索語入力欄をタップ → 検索語を入力 → 検索 → メモをタップ

メモを利用する

メモ表示画面で → メール本文へ挿入 ／ .txtに変換 → 画面の指示に従って操作

・変換したテキストファイルは、コンテンツマネージャーの「Doc.」に保存されます。

パソコン用ファイルを利用する

Microsoft® Office（Word、Excel®、PowerPoint®）で作成したファイルや、PDF形式のファイルを閲覧できます。

Documents To Goを利用する

・ファイルによっては、利用できなかったり、正しく表示されなかったりすることがあります。
・ファイルの新規作成や編集などの機能を利用するときには、完全版を購入する必要があります。

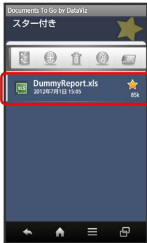
1

アプリケーションシートで ツール → （Documents To Go）

Documents To Go画面が表示されます。

・利用規約などが表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

ファイルの種類をタップ → ファイルをタップ

ファイルが表示されます。

おサイフケータイ®を利用する

内蔵のICカードを利用して、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりに利用することができます。

利用の準備をする

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

・詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

アプリケーションシートで ショッピング → （おサイフケータイ）

おサイフケータイ®画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

利用するサービスをタップ

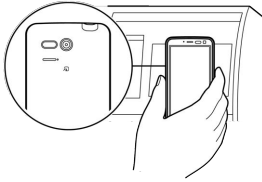
サービスの画面が表示されます。

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

サービスを利用する

IC カード内のデータをリーダー／ライター（読み取り機）にかざして読み取りを行います。

1

本機の マーク付近をリーダー／ライターにかざす

読み取りが完了します。

・リーダー／ライターの音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

おサイフケータイ®を利用禁止にする

1

アプリケーションシートで ショッピング → （おサイフケータイ）

おサイフケータイ®画面が表示されます。

2

ロック設定

おサイフケータイ®ロック設定画面が表示されます。

3

おサイフケータイロック

4

次へ → OK

おサイフケータイ®ロックが設定されます。

おサイフケータイ®利用時の操作

おサイフケータイ®ロックを解除する

おサイフケータイ®ロック設定画面で おサイフケータイロック ➔ 次へ ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ OK

電話リモートロックを設定する

本機以外の電話機から本機に電話をかけて、おサイフケータイ®ロックを設定できるようにします。

おサイフケータイ®ロック設定画面で 電話リモートロック ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ ON／OFF設定 （☑ 表示） ➔ ロック電話番号1 ／ ロック電話番号2 ➔ 電話番号入力 ➔ 電話番号を入力 ➔ 決定 ➔ 保存 ➔ OK

・電話帳に登録されている電話番号を指定することもできます。

電話リモートロックを利用する

登録した電話機から本機に発信 ➔ 本機が着信したら、電話を切る ➔ 3分以内にあと2回、発信して電話を切る操作をくり返す

・本機が3回目の着信を受けるとおサイフケータイ®がロックされ、完了のアナウンスが流れます。ご確認のうえ、電話を切ってください。

公衆電話からの電話リモートロックを設定する

おサイフケータイ®ロック設定画面で 電話リモートロック ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ ON／OFF設定 （☑ 表示） ➔ 公衆電話設定 ➔ 保存 ➔ OK

・公衆電話設定 をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

電話リモートロック設定完了までの着信回数を変更する

おサイフケータイ®ロック設定画面で 電話リモートロック ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ ON／OFF設定 （☑ 表示） ➔ 着信回数 ➔ 回数をタップ ➔ 設定 ➔ 保存 ➔ OK

こんなときは

Q. おサイフケータイ®が利用できない

A. 電池残量が不足していませんか。このときは電池パックを充電してください。

Q. 読み取りがうまくいかない

A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A. のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

Q. 電話リモートロックがかからない

A. ロック操作中に他の電話から着信があると、それまでの着信回数が0回に戻ります。1回目からやり直してください。

A. 転送電話サービスを開始しているときは、着信回数としてカウントされないことがあります。

おサイフケータイ®利用時の警告

当社では、故障または修理の際、ICカード内のデータや設定内容の消失／変化などで生じるいかなる損害にも、一切の責任を負いかねます。

各種データを管理する

SDカードに保存された、静止画／動画／音楽やワンセグの録画ファイル、ドキュメントファイルなどを管理／表示できます。

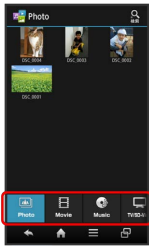
データを表示する

1

アプリケーションシートで ツール → （コンテンツマネージャー）

コンテンツマネージャー画面が表示されます。

2

データの種類をタップ

・画面下部のタブを左右にフリックすると、隠れているデータの種類が表示されます。

3

データをタップ

データが表示（再生）されます（ファイル表示画面）。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

データの種類について

コンテンツマネージャーでは、次の種類別にデータが表示されます。

データの種類（画面下部のタブの名称）	表示されるデータ
Photo	本機のカメラで撮影した静止画や絵文字、その他の静止画ファイルが表示されます。
Movie	本機のビデオカメラで撮影した動画や、その他の動画ファイルが表示されます。
Music	本機のボイスレコーダーで録音した音声や、その他の音楽、効果音のファイルが表示されます。
TV／SD-Video	テレビやブルーレイディスクなどの外部機器と連携して利用する動画ファイルなどが表示されます。
Doc.	テキストファイルなどのドキュメントファイルが表示されます。
Others	その他のデータが保存されます。Bluetooth®通信やIC通信で受信した電話帳、メモ帳、メールなどのデータおよび赤外線通信で受信したメールは、ここに保存されます。

コンテンツマネージャー利用時の操作

データを選んで削除する

コンテンツマネージャー画面で、データの種類をタップ → → 選択削除 → 削除するデータをタップ（ 表示） → 削除 → はい

データを検索する

コンテンツマネージャー画面で、アクションバーの （検索） → 検索方法をタップ → 画面の指示に従って操作

電話帳やメモ帳、メールなどのデータを読み込む

Bluetooth®通信やIC通信、赤外線通信で受信し、コンテンツマネージャーの「Others」に保存されているデータは、次の操作で本機に読み込むことができます。

コンテンツマネージャー画面で Others → 読み込むデータをタップ → 画面の指示に従って操作

・eml形式のメールは、読み込めません（閲覧／返信などは可能です）。
・データの詳細を確認するときは、データをロングタッチしたあと、 詳細情報 をタップします。

歩数計を利用する

1日の歩数や歩行距離、消費カロリーなどを記録したり、確認したりすることができます。これまでの履歴も確認できます。

歩数計の記録を開始する

1

アプリケーションシートで ツール ➔ （歩数計） ➔ はい

歩数計設定画面が表示されます。

2

ユーザー情報

3

操作用暗証番号を入力 ➔ OK

4

各項目をタップ ➔ 各項目を入力 ➔ 設定

・身長入力後、歩幅を自動で入力することもできます。

5

➔ 歩数計ON （☑ 表示）

6

歩数計が有効となり、歩数計画面が表示されます。

歩数や消費カロリーなどを確認する

1

アプリケーションシートで ツール ➔ （歩数計）

2

歩数

歩数や消費カロリーなどが表示されます（歩数計画面）。

歩数計画面の見かた

1 目標達成率（目標設定時のみ有効）
2 今週のエクササイズ（身体活動）量
3 今日のエクササイズ（身体活動）量
4 今日の歩数
5 今日の歩行距離
6 今日の消費カロリー
7 エクササイズモードを表示
8 歩数履歴を表示
9 ヘルプを表示
10 カロリーモードを表示
11 歩数モードを表示

エクササイズとは、身体活動の量を表す単位です。歩行時身体活動強度（3METs）×歩行時間（時）で算出します。

歩数計利用時の操作

表示モードを切り替える

歩数計画面で、画面下部の エクササイズ ／ 歩数 ／ カロリー をタップ

・エクササイズモードでは3METs以上の歩数が、カロリーモードでは脂肪燃焼量が確認できます。

歩数計を無効にする

歩数計画面で ☰ ➔ 歩数計設定 ➔ 歩数計ON （■ 表示）

歩数履歴を確認する

歩数計画面で 履歴

・このあと画面下部の 時間別 、 日別 、 週別 、 月表示 をタップすると、表示が切り替わります。

目標を設定する

歩数計画面で ☰ ➔ 目標設定 ➔ 設定項目をタップ ➔ 数値を入力 ➔ 設定

こんなときは

Q. カウントされない

A. 操作中は、正しく計測できないことがあります。

A. 歩行場所や歩行動作などによっては、正しく計測できないことがあります。

A. 電源を切っているとき、歩行開始直後の数歩はカウントされません。また、バイブレータ動作中は正しくカウントされないことがあります。

歩数計利用時のご注意

平地での一定した歩行動作（1分間に100歩程度の速度）が基本となります。また、歩数計で算出される各数値は、あくまでも目安としてご活用ください。

音声を録音／再生する

会議や取材などの音声を録音できます（あらかじめ、SDカードを取り付けておいてください）。

音声を録音する

1

アプリケーションシートで ツール → （ボイスレコーダー）

ボイスレコーダー画面が表示されます。

2

（録音開始）

録音開始音が鳴り、録音が始まります（充電／着信ランプ点滅）。

3

録音を終了するときは （録音終了）

録音が終了し、音声ファイルが保存されます。

・録音中に電話がかかってくると、録音は停止され、電話を受けることができます（そこまでの録音データは自動的に保存されます）。
・録音終了後に 再生 をタップすると、音声を再生できます。

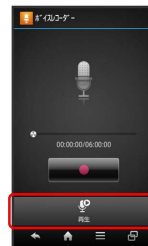
以前に録音した音声を再生する

1

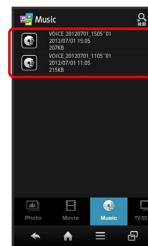
アプリケーションシートで ツール → （ボイスレコーダー）

ボイスレコーダー画面が表示されます。

2

再生

コンテンツマネージャーの「Music」のデータ一覧が表示されます。

3

ファイルをタップ

再生が始まります（再生画面）。

4

再生を終了するときは

再生が終了します。

・電話がかかってくると、再生は一時停止され、電話を受けることができます。

再生画面の見かた

1 再生／一時停止
2 早戻し
3 ファイルを削除
4 ファイルを送信
5 早送り

ボイスレコーダー／ボイスプレイヤー利用時の操作

再生音量を変更する

再生画面で ▲ ／ ▼ （ ）

再生しているファイルを削除する

再生画面で、アクションバーの （削除） ➔ はい

再生しているファイルを送信する

再生画面で、アクションバーの （送信） ➔ 送信方法をタップ ➔ アプリケーションが起動

再生しているファイルの詳細情報を確認する

再生画面で ☰ ➔ 詳細情報

・確認を終わるときは、 OK をタップします。

単語を辞書で調べる

内蔵辞書を利用する

内蔵辞書で言葉や英単語の意味を調べることができます。

・調べた単語は、単語カードに登録できます。

1

アプリケーションシートで ツール ➔ （辞書）

内蔵辞書画面が表示されます。

2

語句を入力

文字を入力するたびに、該当する単語の候補が表示されます。

3

単語をタップ

単語の意味が表示されます。

ネット辞書を利用する

ネット辞書（インターネット上の辞書）を利用して、最新の情報を検索できます。

・ネット辞書の利用には、インターネットへのアクセスが必要です。

1

アプリケーションシートで ツール ➔ （辞書）

2

辞書切替

3

ネット辞書（ 百科事典 など）をタップ

ネット辞書画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

語句を入力 ➔ 検索

検索結果が表示されます。

5

目的の検索結果をタップ

検索結果の詳細が表示されます。

辞書利用時の操作

別の辞書を利用する

内蔵辞書／ネット辞書画面で 辞書切替 ➔ 辞書をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

履歴を確認する

内蔵辞書／ネット辞書画面で 履歴 ➔ 履歴をタップ

別の単語を調べる

内蔵辞書／ネット辞書画面（検索結果表示中）で ひきなおす

・このあと、語句を入力して調べ直してください。

単語カードに追加する

内蔵辞書画面（検索結果表示中）で 単語カード追加

単語テストを行う

内蔵辞書画面で 単語テスト ➔ 件数をタップ ➔ テスト開始 ➔ 解答へ （解答表示）／ 次へ （次の単語表示） ➔ テスト終了 ➔ 終了する ／ もう一度

・途中で終了するときは、 終了 をタップします。

単語カードを確認する

内蔵辞書画面で、アクションバーの （単語カード） ➔ 単語カードをタップ

さらに詳しく調べる

ネット辞書画面（検索結果表示中）で さらに詳しく

ネット辞書の使いかたを確認する

ネット辞書画面で ☰ ➔ ヘルプ

辞書を更新する

ネット辞書画面で 辞書管理 ➔ 辞書をタップ（ ✔ 表示） ➔ 更新

利用する辞書を選ぶ

ネット辞書画面で 辞書管理 ➔ 辞書をタップ（ ✔ 表示） ➔ 保存

mixiを利用する

mixiへ日記や写真を投稿したり、他の人の情報を閲覧したりすることができます。
mixiについて詳しくは、mixiのホームページを参照してください。

更新情報を閲覧する

アプリケーションシートで コミュニケーション → (mixiSH)

mixiSH画面が表示されます。

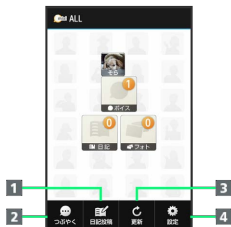
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

閲覧する項目をタップ

更新情報一覧画面が表示されます。

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

mixiSH画面の見かた

1 日記を投稿
2 ボイスを投稿
3 最新の情報に更新
4 通知や更新時間を設定

ボイスを投稿する

1

アプリケーションシートで コミュニケーション → (mixiSH)

mixiSH画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

つぶやく

ボイス作成画面が表示されます。

3

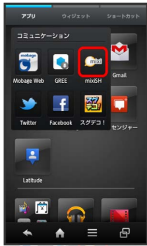
ボイスを入力 → つぶやく

ボイスが投稿されます。

便利な機能

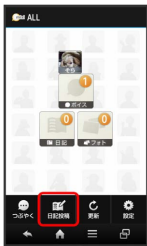
日記を投稿する

1

アプリケーションシートで コミュニケーション ➔ （mixiSH）

mixiSH画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

日記投稿

日記作成画面が表示されます。

3

タイトルを入力 ➔ 本文を入力 ➔ （ロングタッチ） ➔ 日記投稿

日記が投稿されます。

画像を投稿する

日記作成画面（タイトル／本文入力後）で 写真貼付 ➔ 画像をタップ ➔ 日記投稿

Facebookを利用する

Facebookを利用して、友人と情報を交換したり、企業や団体などの情報を閲覧したりすることができます。
Facebookについて詳しくは、Facebookのホームページを参照してください。

Facebookで情報を交換する

1

アプリケーションシートで コミュニケーション ➔ （Facebook）

Facebook画面が表示されます。

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

電子書籍を閲覧する

電子書籍GALAPAGOSを利用する

1

アプリケーションシートで エンタメ → （電子書籍GALAPAGOS）

電子書籍GALAPAGOS画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

電子書籍GALAPAGOS画面の見かた

1	書棚（画面の左右フリックで切り替え）
2	ストアへアクセス
3	ブックシェルフ（書籍一覧）を表示
4	設定などのツールを表示
5	最新情報を確認

詳しい操作方法を確認する

電子書籍GALAPAGOS画面で ツール → マニュアル

Wi-Fi／接続

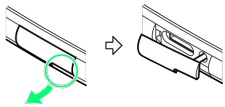
パソコンとUSBで接続する

本機をパソコンなどと接続し、データを転送したり本機のSDカード内のデータをパソコンで利用したりすることができます。

パソコン用ソフトウェアをインストールする

付属のPC接続用microUSBケーブル「SHDDL1」を使用してパソコンと接続します。
専用のパソコン用ソフトウェア（MediaJet）をインストールすると、本機の音楽や静止画、動画などのデータをパソコンと共有（同期）することができます。

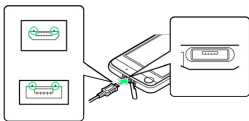
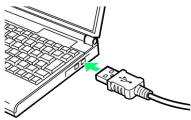
1

本機の端子キャップを開く

・端子キャップの凹部（○部分）に指をかけ、手前に引き出すようにして開きます。

2

本機の外部接続端子にPC接続用microUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を上にして差し込んでください。
・本機に対応しているPC接続用microUSBケーブルのプラグの形状は、お買い上げ品によって異なります（2種類あります）。

3

パソコンのUSB端子に、PC接続用microUSBケーブルを差し込む

4

インストール

パソコンにMediaJetがインストールされます。

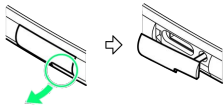
・以降は、本機およびパソコンの画面の指示に従って操作してください。
・使用後は、本機とPCからPC接続用microUSBケーブルを取り外し、本機の端子キャップを閉じてください。

パソコンから音楽／画像を転送する（MTPモード）

付属のPC接続用microUSBケーブル「SHDDL1」を使用してパソコンと接続します。

・著作権保護されているデータなど、本機で再生できないことがあります。

1

本機の端子キャップを開く

・端子キャップの凹部（○部分）に指をかけ、手前に引き出すようにして開きます。

2

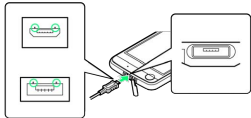
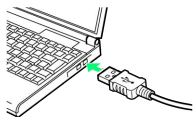
本機の外部接続端子にPC接続用microUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を上にして差し込んでください。
・本機に対応しているPC接続用microUSBケーブルのプラグの形状は、お買い上げ品によって異なります（2種類あります）。

3

パソコンのUSB端子に、PC接続用microUSBケーブルを差し込む

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

ステータスバーを下向きにドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

5

MTPモードで接続 と表示されていることを確認

・他のモードで接続されているときは、通知パネルの PTPモードで接続 ／ カードリーダーモードで接続 ／ 高速転送モードで接続 をタップしたあと、 MTPモード をタップします。

6

パソコンのMediaJetを起動 → ライブラリからプレイリストやアルバムを作成後、同期を実行

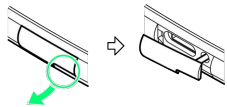
ファイルが転送されます。

・ライブラリの音楽や写真などを、ドラッグ＆ドロップで転送（コピー）することもできます。
・使用後は、本機とPCからPC接続用microUSBケーブルを取り外し、本機の端子キャップを閉じてください。

本機のSDカード内のデータをパソコンとやりとりする（カードリーダーモード）

付属のPC接続用microUSBケーブル「SHDDL1」を使用してパソコンと接続します。

1

本機の端子キャップを開く

・端子キャップの凹部（○部分）に指をかけ、手前に引き出すようにして開きます。

2

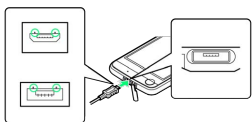
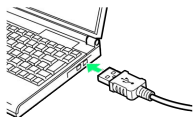
本機の外部接続端子にPC接続用microUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を上にして差し込んでください。
・本機に対応しているPC接続用microUSBケーブルのプラグの形状は、お買い上げ品によって異なります（2種類あります）。

3

パソコンのUSB端子に、PC接続用microUSBケーブルを差し込む

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

ステータスバーを下向きにドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

5

カードリーダーモードで接続 と表示されていることを確認

・他のモードで接続されているときは、通知パネルの MTPモードで接続 ／ PTPモードで接続 ／ 高速転送モードで接続 をタップしたあと、 カードリーダーモード をタップします。

6

USBストレージをONにする

パソコンに本機のSDカードがマウントされ、ファイルをやりとりできるようになります。

・「USBストレージをONにする」が表示されないときは、ステータスバーを下向きにドラッグしたあと、 USB接続 をタップしてください。
・マウントを解除するときは、パソコン側でマウントを解除したあと、 USBストレージをOFFにする をタップします。
・マウント中に、SDカードが必要なアプリケーションを操作すると、SDカードを利用できない旨のメッセージが表示されることがあります。このときは、マウントを解除してから再度操作してください。
・使用後は、本機とPCからPC接続用microUSBケーブルを取り外し、本機の端子キャップを閉じてください。

USB接続についてのご注意

コードの取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

外部接続端子キャップの取り扱いについて

端子キャップを開閉するときは、次の点にご注意ください。
・凹部と反対側を持って端子キャップを引っ張ると、端子キャップと本体の接合部（ヒンジ）を破損する恐れがあります。端子キャップを開くときは、凹部に指をかけ手前に引き出すようにしてください。
・端子キャップは確実に閉じてください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水や粉塵が侵入する原因となります。
・ヒンジを収納しないまま無理に閉じると、端子キャップが変形することがあります。防水／防塵機能が損なわれますのでご注意ください。

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用することができます。Wi-Fiルーター（FON社製）をご利用のかたは、「FON Wi-Fiルーター設定ガイドBook (http://mb.softbank.jp/mb/special/network/pdf/wifi_howto_01.pdf)」を参照してください。

Wi-Fi設定を有効にする

1

アプリケーションシートで （設定）

2

Wi-Fi設定

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

アクションバーの OFF

Wi-Fi設定が有効になります（ ON 表示）。

- Wi-Fi DirectがONのときは、自動的にWi-Fi DirectがOFFになります。
- このあと、アクセスポイントの検索が開始されます。検索が終わると、画面に利用できるアクセスポイントが表示されます。
- Wi-Fi設定を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

アクセスポイントを選択して接続する

あらかじめ、本機のWi-Fi設定を有効にしておいてください。

1

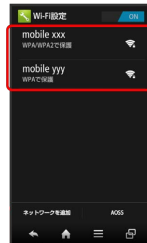
アプリケーションシートで （設定）

2

Wi-Fi設定

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

アクセスポイントをタップ

4

パスワードを入力 ➔ 接続

アクセスポイントに接続されます。

・パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
・アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要なこともあります。

Wi-Fi接続を解除する

1

アプリケーションシートで （設定）

2

Wi-Fi設定

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

接続中のアクセスポイントをタップ ➔ 切断

Wi-Fi接続が切断されます。

・アクセスポイントを切断すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になることがあります。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、他のWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

・Wi-Fi Directと、アクセスポイントを経由したWi-Fi接続を同時に利用することはできません。

1

アプリケーションシートで （設定）

2

ネットワーク設定

3

Wi-Fi Direct

Wi-Fi Directが有効になります（☑表示）。

・Wi-Fi設定がONのときは、このあと表示される確認画面でOKをタップします（Wi-Fi設定がOFFになります）。
・Wi-Fi Directを無効にするときは、再度 Wi-Fi Direct をタップします（■表示）。

Wi-Fi利用時の操作

アクセスポイントの情報を入力して接続する

Wi-Fi設定画面で ネットワークを追加 ➔ ネットワークSSIDを入力 ➔ 完了 ➔ セキュリティ欄をタップ ➔ セキュリティ種別をタップ ➔ 保存

・セキュリティ種別によっては、その他の項目を設定／入力する必要があります。

アクセスポイントを削除する

Wi-Fi設定画面で、アクセスポイントをロングタッチ ➔ ネットワークから切断 はい

こんなときは

Q. アクセスポイントが検出されない

A. 近くに複数のアクセスポイントが存在していませんか。近隣のチャンネルを使用していると、正しく検出できないことがあります。

Bluetooth®機能を利用する

ヘッドセットなどのBluetooth®対応ハンズフリー機器と接続して利用することができます。また、Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して、データをやりとりすることもできます。

Bluetooth®機能を有効にする

1

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定

2

Bluetooth

Bluetooth®画面が表示されます。

3

アクションバーの OFF

Bluetooth®機能が有効になります（ ON 表示）。

・Bluetooth®機能を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

Bluetooth®機器を登録（ペア設定）する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機に登録（ペア設定）します。ペア設定したBluetooth®機器には、簡単な操作で接続できます。

・あらかじめ、本機のBluetooth®機能を有効にしたうえで、ペア設定するBluetooth®機器を検出できる状態にしておいてください。

1

アプリケーションシートで （設定） その他の設定

2

Bluetooth

Bluetooth®画面が表示され、「使用可能なデバイス」欄に、近くにあるBluetooth®機器が表示されます。

・目的の機器が表示されないときは、 デバイスの検索 をタップし、再検索をしてください。

3

ペア設定する機器をタップ → 画面の指示に従って機器を認証

Bluetooth®機器が登録（ペア設定）されます（ペア設定後、ハンズフリー機器などは自動的に接続されます）。

・登録する機器によって、認証方法が異なります。

登録済みのBluetooth®機器と接続する

1

アプリケーションシートで （設定）

2

Bluetooth

Bluetooth®画面が表示されます。

3

「ペアリングされたデバイス」欄から接続する機器をタップ

タップした機器と接続されます。

相手からの接続要求を受けて接続する

ペア設定している機器から接続要求があると、自動的に接続されます。また、どちらもペア設定を解除しているときは、本機を他の機器から検出できるようにしてから、相手機器を操作してください。接続要求を受けたあとは、画面の指示に従って操作してください。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Bluetooth®接続時の操作

ペア設定を解除する

Bluetooth®画面で、解除する機器の ペアを解除

接続しているハンズフリー機器などを切断する

Bluetooth®画面で、接続中の機器をタップ

他の機器から本機を検出できるようにする

Bluetooth®画面で本機の端末名（ SBM107SH など）をタップ

・端末名の下の表示が「周辺のすべてのBluetoothデバイスに表示」に切り替わり、他の機器から本機が検出可能になります。
・一定時間経過すると、自動的に検出不可となり、ペア設定していない機器には本機が表示されなくなります。
・自動的に検出不可となるまでの時間は、Bluetoothの設定内ー「表示のタイムアウト」で設定できます。

データを受信する（例：電話帳を一括受信したとき）

相手からデータの受信要求があると、ステータスバーに が表示されます。次の操作を行うと、受信することができます。

ステータスバーを下向きにドラッグして、通知パネルを開く ➔ Bluetooth®通信通知をタップ ➔ 承諾 ➔ 受信完了後、ステータスバーを下向きにドラッグして、通知パネルを開く ➔ Bluetooth®通信通知をタップ ➔ 読み込むデータ（.vcf）をタップ ➔ データ登録 ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 登録方法をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・受信したデータはSDカードに保存されており、コンテンツマネージャーからも読み込むことができます。操作について、詳しくは、「各種データを管理する」の「電話帳やメモ帳、メールなどのデータを読み込む」を参照してください。

データを1件送信する（例：電話帳）

アプリケーションシートで （電話帳） ➔ 送信する電話帳をタップ ➔ アクションバーの （送信） ➔ Bluetooth送信 ➔ はい （顔写真登録時は 送信する（画像なし） ／ 送信する（画像付き） ） ➔ 機器をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

データを選択して送信する（例：電話帳）

アプリケーションシートで （電話帳） ➔ ☰ ➔ 送信 ➔ Bluetooth送信 ➔ 選択送信 ➔ 電話帳をタップ（ 表示） ➔ 送信 ➔ はい （顔写真登録時は 送信する（画像なし） ／ 送信する（画像付き） ） ➔ 機器をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

データを全件送信する（例：電話帳）

アプリケーションシートで （電話帳） ➔ ➔ 送信 ➔ Bluetooth送信 ➔ 全件送信 ➔ はい （顔写真登録時は 送信する（画像なし） ／ 送信する（画像付き） ） ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ アカウントをタップ ➔ 機器をタップ

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

こんなときは

Q. Bluetooth®機能を利用できない

A. 機内モードを設定していませんか。Bluetooth®機能を有効にした状態で機内モードを設定すると、一旦、Bluetooth®機能は無効となります。

Bluetooth®機能利用時のご注意

接続について

本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

データ送受信について

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

赤外線でデータをやりとりする

赤外線を利用して、携帯電話など他の機器とデータ（電話帳、メモ帳、ブックマーク、メール、プロフィール、静止画、動画、音楽など）をやりとりできます。
また、本機はIrSimple™またはIrSS™機能を搭載しています。

データを1件ずつ受信する

本機と送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

- 受信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

アプリケーションシートで （赤外線送受信）

赤外線送受信画面が表示されます。

2

一件受信

3

本機と送信側の機器の赤外線ポートを合わせる

赤外線受信待機中画面が表示されます。

4

相手機器でデータ送信の操作を実行 ➔ はい

データが受信されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

機能ごとのデータを一括して受信する

本機と送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

・受信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

アプリケーションシートで （赤外線送受信）

赤外線送受信画面が表示されます。

2

全件受信

3

認証コードを入力 ➔ OK ➔ 本機と送信側の機器の赤外線ポートを合わせる ➔ OK

赤外線受信待機中画面が表示されます。

・認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです）。

4

相手機器で認証コードの入力、データ送信の操作を実行

5

操作用暗証番号を入力 → OK

登録方法の選択画面が表示されます。

6

追加登録

データが登録されます。

・本機の電話帳をすべて削除して登録するときは、 全件削除して登録 をタップします。このときは、画面の指示に従って操作してください。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・受信したメールを利用するときは、コンテンツマネージャーで読み込む必要があります。操作について詳しくは、「各種データを管理する」の「電話帳やメモ帳、メールなどのデータを読み込む」を参照してください。

データを1件ずつ送信する（例：メモ帳）

本機と受信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

・送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

アプリケーションシートで ツール → （メモ帳）

メモ帳一覧画面が表示されます。

2

送信するメモをタップ

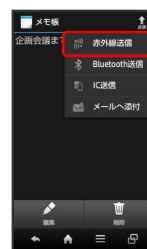
3

アクションバーの （送信） → 赤外線送信

4

はい → 本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる → OK

赤外線送信中画面が表示されます。

5

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

データを選んで送信する（例：メモ帳）

本機と受信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

・送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

アプリケーションシートで ツール → （メモ帳）

メモ帳一覧画面が表示されます。

2

アクションバーの （送信） → 赤外線送信

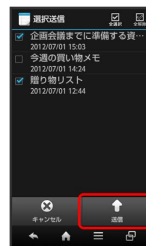
3

送信するメモ帳をタップ（ 表示） → 送信

4

はい → 本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる → OK

赤外線送信中画面が表示されます。

5

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

機能ごとのデータを一括して送信する（例：電話帳）

本機と受信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

・送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

アプリケーションシートで （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

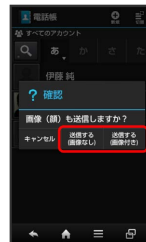
2

☰ ➔ 送信 ➔ 赤外線送信

送信方法の選択画面が表示されます。

3

全件送信 ➔ はい （顔写真登録時は 送信する（画像なし） ／ 送信する（画像付き） ）

4

操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ アカウントをタップ

5

はい ➔ 認証コードを入力 ➔ OK

・認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです）。

6

本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる ➔ OK

赤外線送信中画面が表示されます。

7

相手機器で認証コードの入力、データ受信の操作を実行

データが送信されます。

プロフィール（電話番号など）を送信する

本機と受信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

・画像ファイルや音楽ファイルを送信することもできます（送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります）。

1

アプリケーションシートで （赤外線送受信）

赤外線送受信画面が表示されます。

2

一件送信

送信データ選択画面が表示されます。

3

プロフィール

・その他のファイルを送信するときは、対応する項目をタップしたあと、画面の指示に従って操作してください。

4

赤外線送信 ➔ 本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる ➔ OK

赤外線送信中画面が表示されます。

5

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

赤外線通信のバージョンについて

本機の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。

画像ファイルなどを高速で送信する

画像ファイル／音楽ファイル／動画ファイル／電話帳データ／プロフィールを高速で送信できます。ここでは、画像ファイルを例に説明します。

送信データ選択画面で 画像ファイル ➔ アプリケーション（ コンテンツマネージャー など）をタップ ➔ ファイルを選択 ➔ IrSS送信 ➔ はい ➔ OK

- プロフィール をタップしたときは、ファイルを選択する必要はありません。
- 片方向通信のため、受信側でデータを受け取れていなくても、送信側は正常に終了します。
- ファイルの種類や内容によって操作が異なることがあります。画面の指示に従って操作してください。
- 送受信できるデータ容量は、10MBまでです。

こんなときは

Q. 送受信がうまくいかない

A. 赤外線ポートは正しく向き合っていますか。送受信時、赤外線ポート間に物を置かないでください。また、送受信終了まで、動かさないでください。

赤外線通信利用時のご注意

相手機器やデータによっては、利用できなかったり、正しく転送されなかったりすることがあります。また、赤外線通信中に他のアプリケーションが起動すると、通信が終了します。

赤外線ポートには目を向けない

赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに目を向けないでください。目に影響を与えることがあります。

IC通信でデータをやりとりする

IC通信を利用して、IC通信対応の携帯電話など他の機器とデータ（電話帳、メモ帳、ブックマーク、メール、プロフィール、静止画、動画、音楽など）をやりとりできます。

データを1件ずつ送信する（例：電話帳）

本機と受信側の機器を近づけ、双方の マークが向き合うようにして操作してください。

1

アプリケーションシートで （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

読みの行をタップ → 送信する電話帳をタップ

電話帳詳細画面が表示されます。

3

アクションバーの （送信） → IC送信

4

はい （顔写真登録時は 送信する（画像なし） ／ 送信する（画像付き） ）

5

OK → 本機と受信側の機器の マークを合わせる

6

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

データを1件ずつ受信する（例：電話帳）

本機と送信側の機器を近づけ、双方の マークが向き合うようにして操作してください。

1

相手機器でデータ送信の操作を実行

2

OK

データが受信されます。

3

ステータスバーを下向きにドラッグして、通知パネルを開く → IC通信通知をタップ

4

受信したデータをタップ → データ登録 → はい

データが登録されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

ICカード通信利用時の操作

機能ごとのデータを一括して送信する（例：電話帳）

電話帳画面で ☰ → 送信 → IC送信 → 全件送信 → はい （顔写真登録時は 送信する（画像なし） ／ 送信する（画像付き） ） → 操作用暗証番号を入力 → OK → アカウントをタップ → 認証コードを入力 → OK → OK → 本機と受信側の機器の マークを合わせる → 相手機器でデータ受信の操作を実行

・認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです）。

機能ごとのデータを一括して受信する（例：電話帳）

相手機器でデータ一括送信の操作を実行 → 認証コードを入力 → OK → OK → 受信完了後、ステータスバーを下向きにドラッグ → IC通信通知をタップ → 読み込むデータをタップ → データ登録 → 操作用暗証番号を入力 → OK → 登録方法をタップ

・認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです）。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・受信したデータはSDカードに保存されており、コンテンツマネージャーからも読み込むことができます。操作について詳しくは、「各種データを管理する」の「電話帳やメモ帳、メールなどのデータを読み込む」を参照してください。

データを選択して送信する（例：電話帳）

電話帳画面で ☰ → 送信 → IC送信 → 選択送信 → 電話帳をタップ（ ☑ 表示） → 送信 → はい （顔写真登録時は 送信する（画像なし） ／ 送信する（画像付き） ） → OK → 本機と受信側の機器の マークを合わせる → 相手機器でデータ受信の操作を実行

他の機器と静止画／動画や音楽を共有する

Wi-Fiを利用して、AQUOSなどDLNA（家庭内電子機器の相互接続規格）対応のテレビ（以降「AQUOS」と表記）やブルーレイディスクレコーダーと静止画／動画や音楽を共有することができます（あらかじめ、Wi-Fiを利用できるように設定しておいてください）。

ホームネットワークサーバーを設定する

1

アプリケーションシートで ツール → （Smart Familink）

Smart Familink画面が表示されます。

・ AQUOSで楽しむ などをタップすると、利用方法が表示されます。

2

設定してみましょう

設定ガイダンス画面が表示されます。

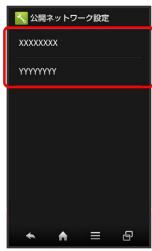
・ 1. Wi-FiをONにしてください にチェックが付いていることを確認してください。付いていないときは、 1. Wi-FiをONにしてください をタップすると設定することができます。

3

2. 本体のサーバー設定をONにしてください ホームネットワークサーバー設定

ホームネットワークサーバー設定画面が表示されます。

4

公開ネットワーク → 接続するアクセスポイントをタップ

5

サーバー

本機がホームネットワークサーバーとして設定（公開）されます。

・サーバー をタップするたびに、有効（☑）／無効（□）が切り替わります。

6

↩

7

AQUOSやブルーレイディスクレコーダーをホームネットワークサーバーに接続

・AQUOSの接続方法 ／ AQUOSブルーレイの接続方法 をタップすると、詳しい説明が表示されます。

8

3. 接続を確認します

確認が完了すれば、ホームネットワークサーバーとして利用できます。

本機の静止画／動画や音楽をAQUOSで視聴する

本機をホームネットワークサーバーに設定すると、AQUOSの操作で、本機の静止画／動画や音楽を視聴することができます。
次の操作を行うと、本機の操作で、本機の静止画／動画や音楽をAQUOSで視聴することができます。

1

ホームネットワークサーバー設定後、 メニュー画面へ

Smart Familink画面が表示されます。

2

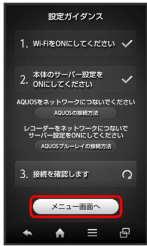
AQUOSで楽しむ

本機の静止画／動画や音楽が表示されます。

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

ブルーレイディスクレコーダーの動画などを本機で視聴する

1

ホームネットワークサーバー設定後、

Smart Familink画面が表示されます。

2

録画した番組を見る

ブルーレイディスクレコーダーの動画などが表示されます。

・以降は、画面の指示に従って操作してください。
・ブルーレイディスクレコーダー内の動画などを、本機に転送することもできます。

ホームネットワークサーバー利用時の操作

ブルーレイディスクレコーダーのチューナーを利用して、本機でテレビを視聴する

ホームネットワークサーバー設定後、 メニュー画面へ → AQUOS PHONEでテレビを見る

本機の写真などをブルーレイディスクレコーダーに転送する

Smart Familink画面で もっとつながる機能をご紹介 → AQUOS PHONEに保存されている写真／動画／音楽をバックアップ → 画面の指示に従って操作

ブルーレイディスクレコーダーの動画などを本機に転送する

Smart Familink画面で もっとつながる機能をご紹介 → ネットワーク上の写真／動画／音楽をAQUOS PHONEで視聴 → 画面の指示に従って操作

ホームネットワークサーバー利用時のご注意

静止画のサイズによっては、AQUOSで表示できないものもあります。

海外でのご利用

海外でご利用になる前に

本機は3Gエリア専用の世界対応ケータイです。お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。サービスの詳細については、お問い合わせ先までご連絡ください。

通信事業者を設定する

本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、次の操作で設定します。

1

アプリケーションシートで （設定）

2

その他の設定 → ネットワーク設定

3

モバイルネットワーク

4

通信事業者

5

接続するネットワークをタップ

選択した通信事業者が設定されます。

- 自動的に適切な通信事業者に接続するように設定するときは、自動選択 をタップします。
- 利用可能なすべてのネットワークを検索するときは、ネットワークを検索 をタップします。

海外で電話をかける

海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイサービスガイド」を携帯してください。

海外から日本へ国際電話をかける

1

ナビゲーションバーの （電話）

電話番号発信画面が表示されます。

・着信履歴画面／発信履歴画面が表示されたときは、 電話 をタップしてください。また、不在着信画面が表示されたときは、 をタップして電話画面に戻ったあと、やり直してください。

2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力 ➔ 発信

海外発信アシスト画面が表示されます。

・電話番号の先頭には「＋」を付けないでください。

3

日本の番号へ発信

発信されます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

1

ナビゲーションバーの （電話）

電話番号発信画面が表示されます。

・着信履歴画面／発信履歴画面が表示されたときは、 をタップしてください。また、不在着信画面が表示されたときは、 をタップして電話画面に戻ったあと、やり直してください。

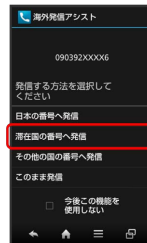
2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力 ➔ 発信

海外発信アシスト画面が表示されます。

・電話番号の先頭には「＋」を付けないでください。

3

滞在国の番号へ発信

発信されます。

海外から日本以外の国へ国際電話をかける

1

ナビゲーションバーの （電話）

電話番号発信画面が表示されます。

・着信履歴画面／発信履歴画面が表示されたときは、 電話 をタップしてください。また、不在着信画面が表示されたときは、 をタップして電話画面に戻ったあと、やり直してください。

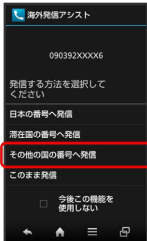
2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力 ➔ 発信

海外発信アシスト画面が表示されます。

・電話番号の先頭には「＋」を付けないでください。

3

その他の国の番号へ発信

国番号リスト画面が表示されます。

4

国番号をタップ

発信されます。

・ソフトバンク携帯電話にかけるときは、相手がいる国にかかわらず、 日本（JPN） をタップします。

海外での電話利用時の操作

国番号リストを変更する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 通話 ➔ 国際発信設定 ➔ ユーザーリスト ➔ 国／地域をタップ ➔ 全リストから変更 ➔ 国／地域をタップ ➔ 登録

・ 直接入力して変更 をタップすると、国名と国番号を手動で入力して変更できます。

国番号リストを削除する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 通話 ➔ 国際発信設定 ➔ ユーザーリスト ➔ 国／地域をタップ ➔ リストから削除

海外発信アシスト機能を利用するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 通話 ➔ 国際発信設定 ➔ 海外発信アシスト機能

・ 海外発信アシスト機能 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

端末設定

プロフィールの設定

プロフィールの設定

プロフィール

自分の電話番号やメールアドレスを確認する

アプリケーションシートで （設定） → プロフィール

・このあとアクションバーの （編集）をタップすると、内容を編集できます。
・このあとアクションバーの （送信）をタップすると、赤外線通信やBluetooth®通信、IC通信、メール添付でデータを送信することができます。

データを送信するときの項目を設定する

アプリケーションシートで （設定） → プロフィール → → 送信項目設定 → 送信する項目を選択（ 表示） → 保存 → はい

音・バイブ・ランプの設定

音・バイブ・ランプの設定

マナーモード設定

マナーモードを設定する

アプリケーションシートで （設定） → 音・バイブ・ランプ → マナーモード設定 → 設定項目をタップ

・マナーモードを設定していても、カメラ撮影時のシャッター音やビデオカメラ撮影時の撮影／終了音などは鳴ります。

音量

音楽・動画・ゲームや、着信／通知音、アラーム音などの音量を設定する

アプリケーションシートで （設定） → 音・バイブ・ランプ → 音量 → 各バーをドラッグして音量を調整 → OK

・バーから指を離すと、設定した音量で音が鳴ります。

電話着信

電話の着信音の種類を設定する

アプリケーションシートで （設定） → 音・バイブ・ランプ → 電話着信 → 着信音 → アプリケーション（ Android 、 着信音 など）をタップ → 着信音をタップ → OK （または 決定 ）

・着信音をタップすると、音が鳴ります。
・常に同じアプリケーションから着信音を選ぶときは、 常にこの操作で使用する をタップします（ 表示）。

電話着信時にバイブレータを動作させるかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → 音・バイブ・ランプ → 電話着信 → バイブ（マナーモードOFF時） → 設定項目をタップ

電話着信時に動作させるバイブレータのパターンを設定する

アプリケーションシートで （設定） → 音・バイブ・ランプ → 電話着信 → バイブパターン → パターンをタップ → OK

・パターンをタップすると、バイブレータが動作します。

電話着信時に点灯させる充電／着信ランプの光り方や色を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ 電話着信 ➔ 着信ランプ ➔ 点滅パターン ／ 点滅カラー ➔ 設定項目をタップ ➔ OK

メール

メールの着信音の種類を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ メール ➔ メロディ ➔ アプリケーション（ Android 、 着信音 など）をタップ ➔ 着信音をタップ ➔ OK （または 決定 ）

・着信音をタップすると、音が鳴ります。
・常に同じアプリケーションから着信音を選ぶときは、 常にこの操作で使用する をタップします（ 表示）。

メール着信時に動作させるバイブレータのパターンを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ メール ➔ バイブレータ ➔ パターンをタップ ➔ OK

・パターンをタップすると、バイブレータが動作します。

メール着信時に点灯させる充電／着信ランプの光り方や色を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ メール ➔ 着信ランプ ➔ 点滅パターン ／ 点滅カラー ➔ 設定項目をタップ ➔ OK

メールの着信音を鳴らす秒数を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ メール ➔ 鳴動時間 ➔ 時間設定 ➔ 秒数を選択 ➔ OK

・「一曲鳴動」を選んだときは、着信音が終わるまで鳴り続けるように設定されます。

お知らせ

通知が届いたときの着信音の種類を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ お知らせ ➔ お知らせ音 ➔ アプリケーション（ Android 、 着信音 など）をタップ ➔ 着信音をタップ ➔ OK （または 決定 ）

・着信音をタップすると、音が鳴ります。
・常に同じアプリケーションから着信音を選ぶときは、 常にこの操作で使用する をタップします（ 表示）。

通知が届いたときに充電／着信ランプを点灯させるかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ お知らせ ➔ 光を点滅させて通知

・ 光を点滅させて通知 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

通知が届いたときの着信音を鳴らす秒数を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ お知らせ ➔ 鳴動時間 ➔ 時間設定 ➔ 秒数を選択 ➔ OK

・「一曲鳴動」を選んだときは、着信音が終わるまで鳴り続けるように設定されます。

アラーム

アラームの各種設定を行う

アプリケーションシートで （設定） ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ アラーム ➔ 画面の指示に従って操作

タイマー

タイマーの各種設定を行う

アプリケーションシートで （設定） ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ タイマー ➔ 画面の指示に従って操作

ダイヤルパッド操作音

ダイヤルキータップ時に操作音を鳴らすかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ ダイヤルパッド操作音

・ ダイヤルパッド操作音 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・「ダイヤルパッド操作音」を解除すると、電池パックの消耗を軽減できます。

タッチ操作音

メニューをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ タッチ操作音

・ タッチ操作音 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・「タッチ操作音」を解除すると、電池パックの消耗を軽減できます。

画面ロックの音

画面ロックの設定／解除時に音を鳴らすかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → 音・バイブ・ランプ → 画面ロックの音

- 画面ロックの音 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
- 「画面ロックの音」を解除すると、電池パックの消耗を軽減できます。

タッチ操作バイブ

ダイヤルキーなどをタップしたときにバイブレータを動作させるかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → 音・バイブ・ランプ → タッチ操作バイブ

- タッチ操作バイブ をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
- 「タッチ操作バイブ」を解除すると、電池パックの消耗を軽減できます。

壁紙・画面設定

壁紙・画面設定

壁紙

SDカードに保存している画像を「SHホーム」の壁紙に設定する

ホーム切替を「SHホーム」に設定しているときの壁紙をお好みの画像に変更できます。

アプリケーションシートで （設定） → 壁紙・画面設定 → 壁紙 → アプリケーション（ コンテンツマネージャー など）をタップ → 画像を選択 → 枠をドラッグして表示範囲を調整 → 保存

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 常に同じアプリケーションから画像を選ぶときは、 常にこの操作で使用する をタップします（ 表示）。
- 利用するアプリケーションによっては、その他の設定も行えます。画面の指示に従って操作してください。
- 3ラインホームでは壁紙の変更はできません。

あらかじめ登録されている画像を「SHホーム」の壁紙に設定する

ホーム切替を「SHホーム」に設定しているときの壁紙をお好みの画像に変更できます。

アプリケーションシートで （設定） → 壁紙・画面設定 → 壁紙 → ライブ壁紙 ／ 壁紙 → 画像を選択 → 壁紙に設定

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 常にライブ壁紙または壁紙から画像を選ぶときは、 常にこの操作で使用する をタップします（ 表示）。
- 設定する壁紙によっては、その他の設定も行えます。画面の指示に従って操作してください。
- 3ラインホームでは壁紙の変更はできません。

ウェルカムシート（ロック画面）

静止画をウェルカムシート（ロック画面）の壁紙に設定する

アプリケーションシートで （設定） → 壁紙・画面設定 → ウェルカムシート（ロック画面） → ウェルカムシート壁紙 → 静止画 → 枚数をタップ → アプリケーション（ コンテンツマネージャー など）をタップ → 画像を選択 → 枠をドラッグして表示範囲を調整 → 保存

ライブ壁紙をウェルカムシート（ロック画面）の壁紙に設定する

アプリケーションシートで （設定） → 壁紙・画面設定 → ウェルカムシート（ロック画面） → ウェルカムシート壁紙 → ライブ壁紙 → 画像を選択 → 壁紙に設定

「壁紙設定」をウェルカムシート（ロック画面）の壁紙に反映するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 壁紙・画面設定 ➔ ウェルカムシート（ロック画面） ➔ ウェルカムシート壁紙 ➔ 壁紙設定を反映する

ウェルカムシート（ロック画面）のインフォエリアの表示を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 壁紙・画面設定 ➔ ウェルカムシート（ロック画面） ➔ インフォエリア ➔ 放射線アプリ ／ 天気設定 ／ 株価設定 ➔ 画面の指示に従って操作

ウェルカムシート（ロック画面）に使いかたを表示するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 壁紙・画面設定 ➔ ウェルカムシート（ロック画面） ➔ チュートリアル

・チュートリアル をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

ウェルカムシート（ロック画面）の点灯時間を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 壁紙・画面設定 ➔ ウェルカムシート（ロック画面） ➔ ウェルカムシート点灯時間 ➔ 秒数をタップ

画面の明るさ

画面の明るさを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 壁紙・画面設定 ➔ 画面の明るさ ➔ アウトドアビュー を設定 ➔ 明るさを自動調整 を設定 ➔ エコバックライトコントロール を設定 ➔ 鮮やか表示モード を設定 ➔ OK

・アウトドアビュー ／ 明るさを自動調整 ／ エコバックライトコントロール は、タップするたびに設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・鮮やか表示モード は、OFF ／ ON をタップするたびに設定／解除が切り替わります。
・明るさを手動で調整するときは、 明るさを自動調整 をOFF（ 表示）にし、表示されるバーをドラッグして明るさを調整します。
・エコバックライトコントロール をON（ 表示）にすると、電池パックの消耗を軽減できます。

バックライト点灯時間

無操作のときに画面が消灯するまでの時間を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 壁紙・画面設定 ➔ バックライト点灯時間 ➔ 時間をタップ

・点灯時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減できます。

画面の自動回転

画面を自動回転させるかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 壁紙・画面設定 ➔ 画面の自動回転

・画面の自動回転 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・解除すると、電池パックの消耗を軽減できます。

文字サイズ

画面に表示されるメニューなどの文字のサイズを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 壁紙・画面設定 ➔ 文字サイズ ➔ 全般 ➔ サイズをタップ

S!メール／SMSの画面に表示される文字のサイズを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 壁紙・画面設定 ➔ 文字サイズ ➔ メール ➔ サイズをタップ

文字フォント切替

画面に表示される文字の書体を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 壁紙・画面設定 ➔ 文字フォント切替 ➔ 設定項目をタップ ➔ OK

ベールビュー

ベールビューの表示パターンを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 壁紙・画面設定 ➔ ベールビュー ➔ 表示パターン ➔ パターンをタップ ➔ OK

ベールビューの濃度を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 壁紙・画面設定 ➔ ベールビュー ➔ 濃度設定 ➔ 設定項目をタップ ➔ OK

ベールビューの見栄えを設定する

アプリケーションシートで （設定） → 壁紙・画面設定 → ベールビュー → 見栄え補正 → バーをドラッグして見栄えを調整 → OK

ベールビュー機能を有効にするかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → 壁紙・画面設定 → ベールビュー → ベールビュー

・ベールビュー をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

クイック起動キー設定

クイック起動キー設定

起動アプリ

クイック起動キーを押したときに起動するアプリケーションや機能を設定する

アプリケーションシートで （設定） → クイック起動キー設定 → 起動アプリ → アプリケーションをタップ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

省エネ設定

省エネ設定

省エネ設定

電池パックの消耗を軽減する

アプリケーションシートで （設定） → 省エネ設定

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

端末情報の設定

端末情報の設定

ビルド番号

ビルド番号を確認する

アプリケーションシートで （設定） → 端末情報

・ビルド番号は、「ビルド番号」欄の下部に表示されます。

端末の状態

端末の状態を確認する

アプリケーションシートで （設定） → 端末情報 → 端末の状態

タッチパネル補正

タッチパネルを補正する

アプリケーションシートで （設定） → 端末情報 → タッチパネル補正 → 画面の指示に従って操作

センサー感度補正

モーションセンサー／地磁気センサーを補正する

アプリケーションシートで （設定） → 端末情報 → センサー感度補正 → OK → 画面の指示に従って操作（補正完了の認識音が鳴るまで） → OK

ソフトウェア更新

ソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときはソフトウェア更新を実行する

アプリケーションシートで （設定） → 端末情報 → ソフトウェア更新 → ソフトウェア更新 → 実行 → 画面の指示に従って操作

・ソフトウェア更新を利用するときは、同梱の「お願いとご注意」をよく読んだうえで操作してください。

自動でソフトウェア更新をするかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → 端末情報 → ソフトウェア更新 → 自動更新設定 → 自動更新しない／自動更新する

自動更新の開始時刻を変更する

アプリケーションシートで （設定） → 端末情報 → ソフトウェア更新 → 更新時刻設定 → 時刻を選択 → 設定

・自動更新設定を「自動更新する」にしているときに設定できます。

PCアップデート

Androidの新しいバージョンがリリースされていないか手動で確認する

アプリケーションシートで （設定） → 端末情報 → PCアップデート → アップデートの確認 → 画面の指示に従って操作

アップデートを実行する

アプリケーションシートで （設定） → 端末情報 → PCアップデート → アップデート実行 → 画面の指示に従って操作

・Androidの新しいバージョンがリリースされているときだけ利用できます。

法的情報

著作権情報や利用規約などを確認する

アプリケーションシートで （設定） → 端末情報 → 法的情報 → 項目をタップ

技術基準適合証明

技術基準適合証明に関する情報（ 等）を確認する

アプリケーションシートで （設定） → 端末情報 → 技術基準適合証明

モデル番号

モデル番号を確認する

アプリケーションシートで （設定） → 端末情報

・モデル番号は、「モデル番号」欄の下部に表示されます。

Androidバージョン

Androidバージョンを確認する

アプリケーションシートで （設定） → 端末情報

・Androidバージョンは、「Androidバージョン」欄の下部に表示されます。

ベースバンドバージョン

ベースバンドバージョンを確認する

アプリケーションシートで （設定） → 端末情報

・ベースバンドバージョンは、「ベースバンドバージョン」欄の下部に表示されます。

カーネルバージョン

カーネルバージョンを確認する

アプリケーションシートで （設定） → 端末情報

・カーネルバージョンは、「カーネルバージョン」欄の下部に表示されます。

アカウントと同期の設定

アカウントと同期の設定

アカウントを追加

アカウントを追加する

アプリケーションシートで （設定） → アカウントと同期 → アカウントを追加 → 設定項目をタップ → 画面の指示に従って操作

自動同期

アプリケーションの自動同期を許可するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → アカウントと同期 → アクションバーの OFF ／ ON

- OFF をタップすると有効（ ON 表示）に、 ON をタップすると無効（ OFF 表示）に切り替わります。
- 自動同期を無効（ OFF 表示）にすると、電池パックの消耗を軽減できます。

同期設定

同期するアプリケーションをアカウントごとに設定する

アプリケーションシートで （設定） → アカウントと同期 → アカウントをタップ → 同期するアプリケーションやデータをタップ（ 表示）

Wi-Fi設定

Wi-Fi設定

Wi-Fi設定

Wi-Fiを利用するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → Wi-Fi設定 → アクションバーの OFF ／ ON

- OFF をタップするとON（ ON 表示）に、 ON をタップするとOFF（ OFF 表示）に切り替わります。
- 「Wi-Fi設定」をOFFにすると、電池パックの消耗を軽減できます。

ネットワークを追加する

アプリケーションシートで （設定） → Wi-Fi設定 → ネットワークを追加 → ネットワークSSIDを入力 → 完了 → セキュリティ欄をタップ → セキュリティ種別をタップ → 保存

- 「Wi-Fi設定」がONのときに設定できます。
- セキュリティ種別によっては、その他の項目を設定／入力する必要があります。

AOSSを利用する

アプリケーションシートで （設定） → Wi-Fi設定 → アクションバーの AOSS → 画面の指示に従って操作

高度なWi-Fi設定

オープンネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → Wi-Fi設定 → → 詳細設定 → ネットワークの通知

- 「Wi-Fi設定」がONのときに設定できます。
- ネットワークの通知 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

Wi-Fiをいつスリープに切り替えるかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → Wi-Fi設定 → → 詳細設定 → Wi-Fiのスリープ設定 → 設定項目をタップ

接続不良のときに「Wi-Fi設定」を無効にするかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → Wi-Fi設定 → → 詳細設定 → 接続不良のとき無効にする

- 接続不良のとき無効にする をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

MACアドレスを確認する

アプリケーションシートで （設定） → →

・MACアドレスは、「MACアドレス」欄の下部に表示されます。

IPアドレスを確認する

アプリケーションシートで （設定）   →

・IPアドレスは、「IPアドレス」欄の下部に表示されます。

SoftBank Wi-Fiスポット設定

SoftBank Wi-Fiスポット設定

ソフトバンクWi-Fiスポット

ソフトバンクWi-Fiスポットの利用を開始する

アプリケーションシートで （設定） → SoftBank Wi-Fiスポット設定 → パスワード入力欄をタップ → パスワードを入力 → OK → ソフトバンクWi-Fiスポットのスイッチを「利用する」へドラッグ → FONルーターの利用を設定 → OK

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

通話の設定

通話の設定

通話時間明細

通話時間の目安を表示する

アプリケーションシートで （設定） → 通話 → 通話時間明細 → 発信通話時間 ／ 着信通話時間

・表示を閉じるときは、 OK をタップします。このとき リセット をタップすると、通話時間の目安を消去できます。

着信キー動作設定

着信中に ▲ を押したときの動作を設定する

アプリケーションシートで （設定） → 通話 → 着信時キー動作設定 → 設定項目をタップ

クイックサイレント

本機を裏返すと着信音が止まるようにするかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → 通話 → クイックサイレント

・ クイックサイレント をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

電話帳未登録番号追加

電話帳未登録番号追加の設定を解除するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → 通話 → 電話帳未登録番号追加

・ 電話帳未登録番号追加 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

オートアンサー

イヤホン接続時の着信自動応答と着信時間を設定する

アプリケーションシートで （設定） → 通話 → オートアンサー → 画面の指示に従って操作

通話中表示設定

通話中に表示する背景画像などを設定する

アプリケーションシートで （設定） → 通話 → 通話中表示設定 → 画面の指示に従って操作

クイック返信

電話に出られないときに、相手にSMSを送信する

アプリケーションシートで （設定） → 通話 → クイック返信 → 画面の指示に従って操作

簡易留守録設定

簡易留守録や音声メモの再生と、応答メッセージの設定を行う

アプリケーションシートで （設定） → 通話 → 簡易留守録設定 → 画面の指示に従って操作

留守番・転送電話

電話に出られないときのために、留守番電話や転送電話の設定をしたり、録音された留守番電話のメッセージを再生したりする

アプリケーションシートで （設定） → 通話 → 留守番・転送電話 → 画面の指示に従って操作

着信お知らせ機能

着信や、留守番電話のメッセージがあることを知らせる、お知らせ音やバイブ、ランプなどの動作を設定する

アプリケーションシートで （設定） → 通話 → 着信お知らせ機能 → 画面の指示に従って操作

国際発信設定

国際発信時の国番号リストや、海外発信アシスト機能を設定する

アプリケーションシートで （設定） → 通話 → 国際発信設定 → 画面の指示に従って操作

発着信制限

電話の発信・着信の規制／限定／拒否などを設定する

アプリケーションシートで （設定） → 通話 → 発着信制限 → 画面の指示に従って操作

電源キーで通話を終了

⏻ を押して通話を終了できるようにする

アプリケーションシートで （設定） → 通話 → 電源キーで通話を終了

・電源キーで通話を終了 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

その他のサービス設定

発信者番号通知や割込通話の設定をする

アプリケーションシートで （設定） → 通話 → その他のサービス設定 → 画面の指示に従って操作

アカウント

インターネット通話の着信を許可する

アプリケーションシートで （設定） → 通話 → アカウント → 画面の指示に従って操作

インターネット通話使用

Wi-Fiネットワークに接続しているときのインターネット通話の利用方法を設定する

アプリケーションシートで （設定） → 通話 → インターネット通話使用 → 設定項目をタップ

メールの設定

メールの設定

共通設定

受信／送信、着信時の動作、表示、迷惑メールなどを設定する

アプリケーションシートで （設定） → メール → 共通設定 → 画面の指示に従って操作

S!メール設定

受信方法や署名、引用返信などの送信／作成について設定する

アプリケーションシートで （設定） → メール → S!メール設定 → 画面の指示に従って操作

SMS設定

文字コードを設定する

アプリケーションシートで （設定） → メール → SMS設定 → 画面の指示に従って操作

メールグループ設定

メールグループの登録やメンバー変更などを設定する

アプリケーションシートで （設定） → メール → メールグループ設定 → 画面の指示に従って操作

メール容量確認

受信ボックス／送信ボックスなどの使用容量を確認する

アプリケーションシートで （設定） → メール → メール容量確認

メール・アドレス設定

My SoftBankに接続して、メールアドレスの変更や迷惑メールブロックを設定する

アプリケーションシートで （設定） → メール → メール・アドレス設定 → 画面の指示に従って操作

ブラウザの設定

ブラウザの設定

全体設定

ホームページを設定したり、ブックマークをリセットしたりする

アプリケーションシートで （設定） ➔ ブラウザ ➔ 全体設定 ➔ 画面の指示に従って操作

プライバシーとセキュリティ

キャッシュを削除したり、履歴を削除したりする

アプリケーションシートで （設定） ➔ ブラウザ ➔ プライバシーとセキュリティ ➔ 画面の指示に従って操作

ユーザー補助

文字サイズや反転レンダリングなどを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ ブラウザ ➔ ユーザー補助 ➔ 画面の指示に従って操作

高度な設定

タブをバックグラウンドで開くかどうかをはじめ、検索エンジンなどの各設定を行う

アプリケーションシートで （設定） ➔ ブラウザ ➔ 高度な設定 ➔ 画面の指示に従って操作

帯域幅の管理

検索結果のプリロードなどを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ ブラウザ ➔ 帯域幅の管理 ➔ 画面の指示に従って操作

クイック操作・Labs

クイックコントロールや全画面モード表示を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ ブラウザ ➔ クイック操作・Labs ➔ 画面の指示に従って操作

使い方ガイドの設定

使い方ガイドの設定

常時表示設定

使い方ガイドを常時表示するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 使い方ガイド ➔ スイッチを「ON」または「OFF」へドラッグ ➔ 完了

・常時表示を「ON」に設定すると、使い方ガイドアイコンがステータスバーに常時表示され、便利に確認ができます。

ホーム切替の設定

ホーム切替の設定

ホーム切替

ホームアプリを切り替える

アプリケーションシートで （設定） → ホーム切替 → 項目をタップ

・お買い上げ時のホームに戻すときは、 3ラインホーム をタップします。

放射線測定の設定

放射線測定の設定

常時測定

放射線量を常時測定するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → 放射線測定 → 常時測定

・常時測定 をタップするたびに、ON（ ON ）／OFF（ OFF ）が切り替わります。
・OFFにするときは、このあと OK をタップする必要があります。

しっかり測定設定

しっかり測定完了時に通知音を鳴らすかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → 放射線測定 → しっかり測定設定 → 通知音

・通知音 をタップするたびに、ON（ ON ）／OFF（ OFF ）が切り替わります。

しっかり測定完了時にバイブレータを動作させるかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → 放射線測定 → しっかり測定設定 → バイブ（マナーモードOFF時）

・バイブ（マナーモードOFF時） をタップするたびに、ON（ ON ）／OFF（ OFF ）が切り替わります。

アラート設定

アラートを通知する放射線量の上限を設定する

アプリケーションシートで （設定） → 放射線測定 → アラート設定 → アラート設定値 → 項目をタップ

・「常時測定」がONのときに設定できます。

アラート通知時に通知音を鳴らすかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → 放射線測定 → アラート設定 → 通知音

・「常時測定」がONのときに設定できます。
・通知音 をタップするたびに、ON（ ON ）／OFF（ OFF ）が切り替わります。

アラート通知時にバイブレータを動作させるかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 放射線測定 ➔ アラート設定 ➔ バイブ（マナーモードOFF時）

- 「常時測定」がONのときに設定できます。
- バイブ（マナーモードOFF時） をタップするたびに、ON（ ON ）／OFF（ OFF ）が切り替わります。

タイマー測定

常時測定結果を保存する時刻を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 放射線測定 ➔ タイマー測定 ➔ 登録するタイマーをタップ（ タイマー測定1 など） ➔ 各項目を設定

- タイマーの設定 をタップしてON（ ON ）にすると、タイマーが有効になります。

住所自動登録設定

測定場所の住所を測定値と一緒に保存するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 放射線測定 ➔ 住所自動登録設定

- 住所自動登録設定 をタップするたびに、ON（ ON ）／OFF（ OFF ）が切り替わります。

ウェルカムシート表示

ウェルカムシート（ロック画面）に測定値を表示するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 放射線測定 ➔ ウェルカムシート表示 ➔ ウェルカムシートに表示する

- ウェルカムシートに表示する をタップするたびに、設定（ ☑ ）／解除（ ■ ）が切り替わります。

初期化

放射線測定の設定をお買い上げ時の状態に戻す

アプリケーションシートで （設定） ➔ 放射線測定 ➔ 初期化 ➔ 設定の初期化 ➔ はい

- リセットした内容は元には戻せませんので、十分に確認したうえで操作してください。

測定履歴や累積予測履歴をすべて消去する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 放射線測定 ➔ 初期化 ➔ データの初期化 ➔ はい

エクスポート

測定履歴をSDカードに保存する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 放射線測定 ➔ エクスポート ➔ 測定履歴をエクスポート ➔ はい ➔ OK

- あらかじめ、本機にSDカードを取り付けてから操作してください。

累積予測履歴をSDカードに保存する

アプリケーションシートで （設定） ➔ 放射線測定 ➔ エクスポート ➔ 累積予測履歴をエクスポート ➔ はい ➔ OK

- あらかじめ、本機にSDカードを取り付けてから操作してください。

MediaJetの設定

MediaJetの設定

MediaJet

MediaJetを利用する

アプリケーションシートで （設定） → MediaJet → 項目をタップ → 画面の指示に従って操作

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

歩数計の設定

歩数計の設定

歩数計ON

歩数計を有効にするかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → 歩数計 → 歩数計ON

・歩数計を有効にするときは、あらかじめ ユーザー情報 を設定しておいてください。
・歩数計ON をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ユーザー情報

ユーザー情報を設定する

アプリケーションシートで （設定） → 歩数計 → ユーザー情報 → 操作用暗証番号を入力 → OK → 設定項目をタップ → 設定値を入力 → 設定

・歩幅を身長から自動的に設定するときは、身長設定後に はい をタップします。

歩数計リセット時刻設定

歩数計をリセットする時刻を設定する

アプリケーションシートで （設定） → 歩数計 → 歩数計リセット時刻設定 → 時刻を入力 → 設定

歩行感度

歩行感度を設定する

アプリケーションシートで （設定） → 歩数計 → 歩行感度 → 設定項目をタップ

データ使用の設定

データ使用の設定

データ使用

モバイルデータを有効にするかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → データ使用 → 「モバイルデータ」欄の OFF ／ ON

・OFF をタップするとON（ ON 表示）に、 ON をタップするとOFF（ OFF 表示）に切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

モバイルデータの利用を制限するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → データ使用 → モバイルデータの制限を設定する

・モバイルデータの制限を設定する をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・「モバイルデータの制限を設定する」を有効にしているときは、グラフの横棒（赤色）をドラッグすると、データ使用量の上限を設定できます（データ使用量はあくまでも目安です）。

データ使用量がリセットされる期間を設定する

アプリケーションシートで （設定） → データ使用 → 「データ使用サイクル」欄の日付をタップ → サイクルを変更… → リセット日を選択 → 設定

データ使用量が上限に近づいたときに警告する容量を設定する

アプリケーションシートで （設定） → データ使用 → グラフの横棒（オレンジ色）をドラッグ

・データ使用量はあくまでも目安です。

機能ごとのデータ使用量を確認する

アプリケーションシートで （設定） → データ使用 → 機能名（ Android OS など）をタップ

電池の設定

電池の設定

電池

電池の使用状況を確認する

アプリケーションシートで （設定） → 電池 → 項目をタップ

microSDと端末容量の設定

microSDと端末容量の設定

合計容量

本機のシステムメモリやSDカードの合計容量を確認する

アプリケーションシートで （設定） → microSDと端末容量

・本機のシステムメモリの合計容量はシステム「合計容量」欄の下部に、SDカードの合計容量はmicroSD「合計容量」欄の下部に表示されます。

空き容量

本機のシステムメモリやSDカードの空き容量を確認する

アプリケーションシートで （設定） → microSDと端末容量

・本機のシステムメモリの空き容量はシステム「空き容量」欄の下部に、SDカードの空き容量はmicroSD「空き容量」欄の下部に表示されます。

microSDのマウント解除

SDカードの認識を解除する

アプリケーションシートで （設定） → microSDと端末容量 → microSDのマウント解除 → OK

microSDをマウント

SDカードを認識させる

アプリケーションシートで （設定） → microSDと端末容量 → microSDをマウント

microSDバックアップ

SDカードにデータをバックアップする

アプリケーションシートで （設定） → microSDと端末容量 → microSDバックアップ → 保存 → 操作用暗証番号を入力 → OK → バックアップする項目をタップ（ 表示） → 開始 → はい → 完了

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。
・バックアップする項目をまとめてチェック（ ）／解除（ ）するときは、項目を選ぶ画面でアクションバーの （全選択）／ （全解除）をタップします。
・「microSDバックアップ」は、本機のシステムメモリの空き容量が11MB未満のときは利用できません。

SDカードにバックアップしたデータを読み込む

アプリケーションシートで （設定） → microSDと端末容量 → microSDバックアップ → 読み込み → 読み込む項目をタップ（ 表示） → バックアップファイルをタップ → 追加登録開始 ／ 上書登録開始 → はい → 完了

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・電話帳制限を設定しているときは、読み込む項目をタップする前に操作用暗証番号の入力が必要です。
・読み込む項目をまとめてチェック（ ）／解除（ ）するときは、項目を選ぶ画面でアクションバーの （全選択）／ （全解除）をタップします。

不要になったバックアップファイルを削除する

アプリケーションシートで （設定） → microSDと端末容量 → microSDバックアップ → 設定・管理 → バックアップファイルの整理 → 項目をタップ → バックアップファイルをタップ（ 表示） → → 削除 → はい

・ファイルをまとめてチェック（ ）／解除（ ）するときは、ファイルを選ぶ画面でアクションバーの （全選択）／ （全解除）をタップします。

電話帳をバックアップするとき、画像を含めるかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → microSDと端末容量 → microSDバックアップ → 設定・管理 → 電話帳画像バックアップ

・電話帳画像バックアップ をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

最新のバックアップ／読み込み結果を確認する

アプリケーションシートで 🔧 （設定） ➔ microSDと端末容量 ➔ microSDバックアップ ➔ 設定・管理 ➔ 結果画面閲覧 ➔ 項目をタップ

microSD内データを消去

SDカードをフォーマット（初期化）する

アプリケーションシートで 🔧 （設定） ➔ microSDと端末容量 ➔ microSD内データを消去 ➔ SDカード内データを消去 ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ すべて消去

・SDカード内のデータはすべて消去されます。
・フォーマット（初期化）した内容は元には戻せません。十分に確認したうえで操作してください。

コンテンツキーバックアップ

コンテンツキーをシステムとSDカード間でコピーする

アプリケーションシートで 🔧 （設定） ➔ microSDと端末容量 ➔ コンテンツキーバックアップ ➔ 保存 ／ 読込み ➔ OK ➔ 画面の指示に従って操作

優先インストール先

アプリケーションのインストール先を設定する

アプリケーションシートで 🔧 （設定） ➔ microSDと端末容量 ➔ 優先インストール先 ➔ 設定項目をタップ

アプリケーションの設定

アプリケーションの設定

すべてのアプリケーション

インストール済みのアプリケーションの名前／バージョン、メモリ使用状況などを確認する

アプリケーションシートで 🔧 （設定） ➔ アプリケーション ➔ タブをフリックして すべて をタップ ➔ アプリケーションをタップ

・本機のシステムメモリの使用状況は、画面下部に表示される「内部ストレージ」で確認できます。
・アンインストールや強制停止することもできます。

実行中のサービス

現在実行中のサービスを表示する

アプリケーションシートで 🔧 （設定） ➔ アプリケーション ➔ タブをフリックして 実行中 をタップ

・キャッシュしたプロセスを表示 をタップすると、表示が切り替わります。
・実行中のサービスを停止するときは、停止するサービスをタップしたあと、停止 をタップします。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

位置情報サービスの設定

位置情報サービスの設定

Googleの位置情報

現在地の位置情報取得に無線ネットワークを使用するかどうかを設定する

アプリケーションシート で （設定） → その他の設定 → 位置情報サービス → Googleの位置情報

- Googleの位置情報 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

GPS機能を使用

現在地の位置情報取得にGPS機能を使用するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → 位置情報サービス → GPS機能を使用

- GPS機能を使用 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 「GPS機能を使用」を解除すると、電池パックの消耗を軽減できます。

A-GPSを使用

サーバーでGPSを補助するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → 位置情報サービス → A-GPSを使用

- A-GPSを使用 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 「A-GPSを使用」を解除すると、ネットワークの使用率を低減できます。
- 「GPS機能を使用」を設定（☑）しているときに利用できます。

Bluetoothの設定

Bluetoothの設定

Bluetooth

Bluetooth®機能を利用するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → Bluetooth → アクションバーの OFF ／ ON

- OFF をタップするとON（ ON 表示）に、 ON をタップするとOFF（ OFF 表示）に切り替わります。
- 「Bluetooth」をOFFにすると、電池パックの消耗を軽減できます。

他の機器に表示される本機の名称を設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → Bluetooth → ☰ → 端末の名前を変更 → 名前入力欄をタップ → 名前を入力 → 名前を変更

- 「Bluetooth」がONのときに設定できます。
- 名前に絵文字は利用できません。

他の機器から本機を検出できるようにするかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → Bluetooth → 本機の端末名（ SBM107SH など）をタップ

- 「Bluetooth」がONのときに設定できます。
- 端末名の下の表示が「周辺のすべてのBluetoothデバイスに表示」に切り替わり、「表示のタイムアウト」で設定した時間内は、他のBluetooth®機器から本機が検出可能になります。
- 「表示のタイムアウト」で設定した時間が経過すると、自動的に検出不可となり、ペア設定していない機器には本機が表示されなくなります。

検出可能がタイムアウトするまでの時間を変更する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → Bluetooth → ☰ → 表示のタイムアウト → 設定項目をタップ

- 「Bluetooth」がONのときに設定できます。
- 「タイムアウトしない」を選んだときは、自動的には検出不可にはなりません。

aptX®を優先的に使用するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → Bluetooth → ☰ → aptX → aptX → OK

- 「Bluetooth」がONのときに設定できます。
- aptX → OK の順にタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 設定後に接続した機器に反映されます。接続済みの機器は一旦切断してから、接続し直してください。

Bluetooth®機器を登録（ペア設定）する

あらかじめ、ペア設定するBluetooth®機器を、検出できる状態にしておいてください。

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → Bluetooth → 「使用可能なデバイス」欄から機器をタップ → 画面の指示に従って操作

- 「Bluetooth」がONのときに設定できます。
- 認証方法は、機器によって異なります。認証パスキーの入力が必要なこともあります。
- 認証パスキーとは、本機と接続する機器とを認証し合うための任意の数字（1～16桁）または文字、記号のことです。
- 目的の機器が表示されないときは、 デバイスの検索 をタップし、再検索してください。

ペア設定している機器を確認する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → Bluetooth

- 「Bluetooth」がONのときに確認できます。
- 「ペアリングされたデバイス」の欄に、ペア設定している機器名が表示されます。
- ハンズフリー機器などのときは、機器名をタップすると、接続／切断できます。

ペア設定している機器の名称を設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → Bluetooth → ペア設定している機器の → 名前を変更 → 名前を入力 → OK

- 「Bluetooth」がONのときに設定できます。
- 名前に絵文字は利用できません。

機器とのペア設定を解除する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → Bluetooth → 解除する機器の → ペアを解除

- 「Bluetooth」がONのときに設定できます。

サービスを選択してBluetooth®機器と接続する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → Bluetooth → 接続する機器の → 項目をタップ

- 各サービスに対応している機器で設定できます。
- 「Bluetooth」がONのときに設定できます。

通話時に、常にハンズフリー機器を利用するか、操作した機器を利用するかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → Bluetooth → → 常にハンズフリー通話

- 常にハンズフリー通話 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
- 「Bluetooth」がONのときに設定できます。

Bluetooth®通信で受信したファイルを確認する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → Bluetooth → → 受信済みファイルを表示 → ファイルをタップ

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

ネットワーク設定

ネットワーク設定

機内モード

電源を入れたまま電波を使ったやりとりを停止するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → ネットワーク設定 → 機内モード

- 機内モード をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

Wi-Fi Direct

Wi-Fi Directを利用するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → ネットワーク設定 → Wi-Fi Direct

- Wi-Fi Direct をタップするたびに、ON（ ）／OFF（ ）が切り替わります。
- 「Wi-Fi設定」がONのときに「Wi-Fi Direct」をONにすると、「Wi-Fi設定」は自動的にOFFになります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

ホームネットワーク設定

DLNAを利用するネットワーク（Wi-Fiアクセスポイント）を設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → ネットワーク設定 → ホームネットワーク設定 → 公開ネットワーク → 接続するアクセスポイントをタップ

- 「サーバー」が無効（ ）のときに設定できます。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

本機に取り付けたSDカード内の静止画や音楽を、DLNA対応のテレビなどで視聴できるようにするかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → ネットワーク設定 → ホームネットワーク設定 → サーバー

- あらかじめ、「公開ネットワーク」を設定しておいてください。
- サーバー をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- DLNA対応のテレビから本機に接続する操作方法は、テレビの取扱説明書を参照してください。

DLNA対応のテレビなどで表示する本機の名称を設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → ネットワーク設定 → ホームネットワーク設定 → サーバー名 → サーバー名入力欄をタップ → 名前を入力 → 完了 → OK

- 「サーバー」が無効（ ）のときに設定できます。

VPN設定

VPNを追加する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → ネットワーク設定 → VPN設定 → VPNネットワークの追加 → 設定項目をタップ → 内容を設定 → 保存

- あらかじめ、画面ロック解除用のロックNo.またはパスワード、パターンを設定しておいてください。
- 追加したVPNをタップすると、接続／切断できます。また、追加したVPNをロングタッチすると、VPNを編集／削除できます。

モバイルネットワーク

モバイルネットワーク経由のデータ通信を有効にするかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → ネットワーク設定 → モバイルネットワーク → データ通信

- データ通信 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ローミング時のデータ通信を有効にするかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → ネットワーク設定 → モバイルネットワーク → データローミング

- データローミング をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

アクセスポイントを追加する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → ネットワーク設定 → モバイルネットワーク → アクセスポイント名 → ☰ → 新しいAPN → 設定項目をタップ → 設定項目を入力 → 完了 → OK → ☰ → 保存

追加したアクセスポイントを削除し、お買い上げ時の状態に戻す

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ ネットワーク設定 ➔ モバイルネットワーク ➔ アクセスポイント名 ➔ ☰ ➔ 初期設定にリセット

接続する通信事業者を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ ネットワーク設定 ➔ モバイルネットワーク ➔ 通信事業者 ➔ 自動選択 ／検索結果から接続するネットワークをタップ

- 自動選択 をタップすると、検索結果の中から自動的に最適なネットワークが設定されます。
- 検索をやり直すときは、 ネットワークを検索 をタップします。

ロックとセキュリティの設定

ロックとセキュリティの設定

操作用暗証番号設定

各機能を利用するときの操作用暗証番号を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ 操作用暗証番号設定 ➔ OK ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 操作用暗証番号を再度入力 ➔ OK ➔ OK

- 暗証番号はメモに控えておくなどして、お忘れにならないようご注意ください。

操作用暗証番号を変更する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ 操作用暗証番号設定 ➔ OK ➔ 現在の操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ OK ➔ 新しい操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 新しい操作用暗証番号を再度入力 ➔ OK ➔ OK

- 暗証番号はメモに控えておくなどして、お忘れにならないようご注意ください。

画面のロック

画面が消灯したとき、画面をロックしないように設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ 画面のロック ➔ なし

画面が消灯したとき、画面をドラッグしてロック解除するように設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ 画面のロック ➔ スライド

- 変更前のロック解除方法が「なし」以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

画面が消灯したとき、顔認証でロック解除するように設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ 画面のロック ➔ 顔認証（フェイスアンロック） ➔ 画面内の注意事項を確認 ➔ セットアップ ➔ 続行 ➔ 画面のガイドに顔を合わせる ➔ 「顔写真を取り込みました。」の表示を確認 ➔ 次へ ➔ 顔認証できないときの予備の解除方法を設定 ➔ OK

- 変更前のロック解除方法が「なし」または「スライド」以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

画面が消灯したとき、パターンを指でなぞってロック解除するように設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ 画面のロック ➔ パターン ➔ 画面内の注意事項を確認 ➔ 次へ ➔ 新しいロック解除パターンを入力 ➔ 次へ ➔ 新しいロック解除パターンを再度入力 ➔ 確認

・変更前のロック解除方法が「なし」または「スライド」以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

画面が消灯したとき、ロックNo.でロック解除するように設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ 画面のロック ➔ ロックNo. ➔ 新しいロックNo.を入力 ➔ 次へ ➔ 新しいロックNo.を再度入力 ➔ OK

・変更前のロック解除方法が「なし」または「スライド」以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

画面が消灯したとき、パスワードでロック解除するように設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ 画面のロック ➔ パスワード ➔ 新しいパスワードを入力 ➔ 次へ ➔ 新しいパスワードを再度入力 ➔ OK

・変更前のロック解除方法が「なし」または「スライド」以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

所有者情報

画面ロック解除画面に所有者情報を表示するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ 所有者情報 ➔ ロック画面に所有者情報を表示

・ ロック画面に所有者情報を表示 をタップするたびに、有効（☑）／無効（■）が切り替わります。
・ ロック画面に所有者情報を表示 を有効にしたときは、このあと表示する所有者情報を入力します。

電話帳ロック

電話帳を利用した操作を制限するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ 電話帳ロック ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 電話帳制限

・電話帳制限をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・「電話帳制限対象アプリ設定」から、電話帳データへのアクセスを制限するアプリケーションを設定することができます。

USIMカードロック設定

電源を入れたとき、PINコードを入力しないと本機を操作できないようにするかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ USIMカードロック設定 ➔ USIMカードをロック ➔ PINコードを入力 ➔ OK

・上記の操作をするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
・PINコードの入力を3回間違えると、PINロックが設定され、本機の使用が制限されますのでご注意ください。PINロックについて詳しくは、同梱の「お願いとご注意」を参照してください。

PINコードを変更する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ USIMカードロック設定 ➔ USIM PINの変更 ➔ 現在のPINコードを入力 ➔ OK ➔ 新しいPINコードを入力 ➔ OK ➔ 新しいPINコードを再度入力 ➔ OK

・PINコードとは、USIMカードの暗証番号です。USIMカードお買い上げ時には、「9999」に設定されています。
・PINコードはメモに控えておくなどして、お忘れにならないよう、また他人には知られないようご注意ください。
・「USIMカードをロック」を設定（☑）にしているときに変更できます。

パスワードを表示

パスワード入力時に、文字を隠さずに表示するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ パスワードを表示

・ パスワードを表示 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

デバイス管理者

デバイス管理者を有効にするかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → ロックとセキュリティ → デバイス管理者 → 管理者をタップ → 画面の指示に従って操作

提供元不明のアプリ

Google Play以外から入手したアプリケーションのインストール許可を設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → ロックとセキュリティ → 提供元不明のアプリ

- 提供元不明のアプリ をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

安全な認証情報の使用

安全な証明書と他の認証情報へのアクセスをアプリケーションに許可するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → ロックとセキュリティ → 安全な認証情報の使用 → システム ／ ユーザー → 証明書をタップ → 証明書の確認画面をフリックして下部を表示 → 無効にする ／ 有効にする → OK

microSDカードからインストール

暗号化された認証情報をSDカードからインストールする

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → ロックとセキュリティ → microSDからインストール → 証明書をタップ → パスワード入力欄をタップ → 認証情報のパスワードを入力 → OK → 証明書の名前をタップ → OK → パスワード入力欄をタップ → 認証情報ストレージのパスワードを入力 → OK

- 証明書が1件のときは、証明書をタップする必要はありません。
- 条件によっては、証明書の名前をタップする操作やパスワードを入力する操作は必要ありません。
- 認証情報は、Wi-Fiネットワークを設定する際に必要となる場合があります。入手方法は配布先によって異なります。

認証ストレージの消去

すべての認証情報を削除して認証情報ストレージのパスワードもリセットする

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → ロックとセキュリティ → 認証ストレージの消去 → OK

- 認証ストレージの消去を行うと、すべてのVPN設定も削除されます。

外部接続の設定

外部接続の設定

イヤホンの種類

接続するイヤホンがマイク付きであるかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → 外部接続 → イヤホンの種類 → マイクなし ／ マイクあり

USB接続

USBの接続モードを設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → 外部接続 → USB接続 → 設定項目をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

MTPモード接続時にパソコンにMediaJetをインストールするかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → 外部接続 → USB接続 → MediaJetインストール

・MediaJetインストール をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

言語と文字入力の設定

言語と文字入力の設定

言語（Language）を選択

画面に表示される言語を設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → 言語と文字入力 → 言語（Language）を選択 → 言語をタップ

スペルチェッカー

入力時にスペルチェックをするかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → 言語と文字入力 → スペルチェッカー

・スペルチェッカー をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

・ をタップすると、スペルチェッカーの動作が設定できます。

ユーザー辞書

ユーザー辞書に単語を登録する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → 言語と文字入力 → ユーザー辞書 → ＋ → 単語を入力 → 完了 → OK

・単語を削除するときは、削除する単語の をタップします。

デフォルト

利用する入力方法を設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → 言語と文字入力 → デフォルト → 入力方法をタップ

・入力方法の設定 をタップすると、入力方法の動作が設定できます。

Androidキーボード

Androidキーボードの動作を設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → 言語と文字入力 → 「Androidキーボード」の → 設定項目をタップ → 画面の指示に従って操作

・設定項目をタップすると、設定が終了するものもあります。

Google音声入力

音声入力を利用するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ Google音声入力

- Google音声入力 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
- をタップすると、音声入力の動作が設定できます。

iWnn IME - SH edition

iWnn IME - SH editionの動作を設定する

キーボードの表示や入力／変換方法、ユーザー辞書などの設定ができます。

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ 「iWnn IME - SH edition」の ➔ 設定分類をタップ ➔ 設定項目をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

- 設定項目をタップすると、設定が完了するものもあります。

音声検索

音声入力時の言語を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ 音声検索 ➔ 言語 ➔ 言語をタップ

セーフサーチ（検索結果のフィルタ）を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ 音声検索 ➔ セーフサーチ ➔ 設定項目をタップ

不適切な語句をブロックするかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ 音声検索 ➔ 不適切な語句をブロック

- 不適切な語句をブロック をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

テキスト読み上げの出力

音声読み上げ用の音声合成エンジンを設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ テキスト読み上げの出力 ➔ エンジンをタップ

- をタップすると、音声合成エンジンの動作が設定できます。

音声読み上げ時の速度を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ テキスト読み上げの出力 ➔ 音声の速度 ➔ 速度をタップ

サンプルを再生する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ テキスト読み上げの出力 ➔ サンプルを再生

ポインタの速度

マウス／トラックパッド利用時のポインタの速度を設定する

アプリケーションシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ ポインタの速度 ➔ バーをドラッグして速度を調整 ➔ OK

- バーが長いほど、速度が速くなります。

日付と時刻の設定

日付と時刻の設定

日付と時刻の自動設定

日付を自動的に設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → 日付と時刻 → 日付と時刻の自動設定

- 日付と時刻の自動設定 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

タイムゾーンの自動設定

ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → 日付と時刻 → タイムゾーンの自動設定

- タイムゾーンの自動設定 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

日付設定

日付を手動で設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → 日付と時刻 → 日付設定 → 日付を選択 → 設定

- 「日付と時刻の自動設定」を解除（ ）しているときに設定できます。

時刻設定

時刻を手動で設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → 日付と時刻 → 時刻設定 → 時刻を選択 → 設定

- 「日付と時刻の自動設定」を解除（ ）しているときに設定できます。

タイムゾーンの選択

タイムゾーンを手動で設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → 日付と時刻 → タイムゾーンの選択 → 国／地域／都市名をタップ

- 「タイムゾーンの自動設定」を解除（ ）しているときに設定できます。

24時間表示

時刻表示を24時間制にするかどうかを設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → 日付と時刻 → 24時間表示

- 24時間表示 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

日付形式

日付の表示形式を設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → 日付と時刻 → 日付形式 → 日付形式をタップ

ユーザー補助の設定

ユーザー補助の設定

ユーザー補助

TalkBackを利用するかどうかを設定する

TalkBackは画面に表示された情報を音声化する、スクリーンリーダーです。

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → ユーザー補助 → TalkBack → アクションバーの OFF ／ ON

- OFF をタップするとON（ ON 表示）に、 ON をタップするとOFF（ OFF 表示）に切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 日本語には対応していません。

TalkBackの詳細を設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → ユーザー補助 → TalkBack → 設定 → 設定項目をタップ → 画面の指示に従って操作

- 設定項目をタップすると、設定が終了するものもあります。

タッチガイドを利用するかどうかを設定する

タッチガイドは、画面のタッチやドラッグによる操作を音声で説明する機能です。本体のタッチイベントを実行するには、ダブルタップまたは2本指スクロールでの操作が必要です。

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → ユーザー補助 → タッチガイド → アクションバーの OFF ／ ON

- 「TalkBack」がONのときに設定できます。
- OFF をタップするとON（ ON 表示）に、 ON をタップするとOFF（ OFF 表示）に切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- チュートリアル をタップすると、利用方法を確認できます。

その他のユーザー補助アプリケーションの動作を設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定   → ユーザー補助 → 設定項目をタップ → 画面の指示に従って操作

- あらかじめ、ユーザー補助アプリケーションをGoogle Playなどからダウンロードしたうえで設定してください。
- 設定項目をタップすると、設定が終了するものもあります。

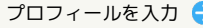
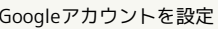
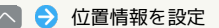
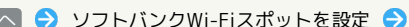
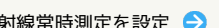
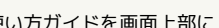
開発者向けオプションの設定

開発者向けオプションの設定

開発者向けオプション

開発者向けオプションの動作を設定する

本項目は、開発者向けの設定メニューとなりますので、開発目的でご使用されないお客様は、設定を変更しないようご注意ください。設定を変更すると、本機が正しく機能しなくなることがあります。

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → 開発者向けオプション → 設定項目をタップ → 画面の指示に従って操作

- 設定項目をタップすると、設定が終了するものもあります。

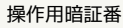
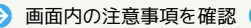
初期設定

初期設定

初期設定

初期情報を設定する

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → 初期設定 → 次へ → プロフィールを入力 → 保存 → はい → 次へ → Googleアカウントを設定 → 次へ → 位置情報を設定 → 次へ → Wi-Fiを設定 → 次へ → ソフトバンクWi-Fiスポットを設定 → 次へ → 放射線常時測定を設定 → 次へ → 使い方ガイドを画面上部に常時表示させるかどうかを設定 → 完了 → いいえ ／ はい

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

オールリセット

オールリセット

オールリセット

本機のシステムメモリのデータをすべて消去する

オールリセットすると、本機のシステムメモリのデータがすべて消去されます（お買い上げ時にインストールされている一部のアプリケーションも含みます）。リセットした内容は元には戻せませんので、十分に確認したうえで操作してください。

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → オールリセット → オールリセット → 操作用暗証番号を入力 → OK → 画面内の注意事項を確認 → 携帯端末をリセット → すべて消去

・オールリセットの際は、事前に必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。本機でのバックアップについては「SDカードにデータをバックアップする」を参照してください。
・オールリセットが完了すると、再起動します。
・取り付けているSDカード内のデータも消去するときは、画面内の注意事項確認時に、 microSD内データを消去 をタップします（ 表示）。

困ったときは

トラブルシューティング

故障とお考えになる前に

気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

こんなときは

Q. 電源が入らない

A. ⏻ を長押ししていますか。ロゴが表示されるまで、⏻ を押し続けてください。

A. 充電はできていますか。充電ができていないときは、電池パックを充電してください。

A. 電池パックは正しく取り付けられていますか。電池パックを正しく取り付けてください。

Q. フリーズ／動作が不安定

A. 電源を入れ直してください。電源を切ることができない場合は、電池パックをいったん取り外し、数秒間待ったあと再度取り付け、電源を入れ直してください。電源を入れ直すと、編集中のデータは消去されます。

Q. 画面に触れていないのに本機が勝手に動作する／画面に触れても本機が反応しない

A. ⏻ を押して画面を消灯させたあと、再度 ⏻ を押して画面を点灯させてから操作してください。

Q. 電話やメール、インターネットが利用できない

A. 電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。

A. 電源を入れ直してください。

A. 機内モードに設定されていませんか。ステータスバーに が表示されているときは、次の操作で機内モードを解除してください。

⏻ （長押し） → 機内モード

A. データ通信が無効となっていませんか。次の操作でデータ通信が有効（ ）となっていることを確認してください。

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → ネットワーク設定 → モバイルネットワーク → データ通信

A. 無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → ネットワーク設定 → モバイルネットワーク → アクセスポイント名 → ☰ → 初期設定にリセット

Q. 電池パックの消耗が早い

A. 電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいたりすると、電池パックを多く消耗します。

A. ライトを頻繁に点灯する操作や音を出す機能／操作、外部機器との通信などを頻繁に行ったり、ディスプレイを明るくしたり、点灯時間を長く設定したりすると、電池パックの使用可能時間は短くなります。無駄な電池消費が気になるときは、「省エネ設定」を利用してください。

A. 放射線測定機能の常時測定をONにしていませんか。次の操作でOFFにすると、電池の消耗を抑えることができます。

アプリケーションシートで （設定） → 放射線測定 → 常時測定 （ OFF 表示）

Q. アプリケーションがインストールできない

A. 本機のシステムメモリまたはSDカードの空き容量が少ないとアプリケーションのインストールができません。空き容量の確認については「microSDと端末容量の設定」を参照してください。本機に対応していないアプリケーションは、インストールすることができません。

Q. 画面が急に暗くなる

A. 本機の温度が高くなると、自動的に画面の明るさが暗くなります。本機の温度が下がると、元の明るさに戻ります。

Q. 画面ロックが解除できない

A. 電源を入れ直してください。電源を切ることができない場合は、電池パックをいったん取り外し、数秒間待ったあと再度取り付け、電源を入れ直してください。電源を入れ直すと、編集中のデータは消去されます。

Q. 充電できない／充電に時間がかかる

A. 電池パックは正しく取り付けられていますか。電池パックを正しく取り付けてください。

A. ACアダプタのmicroUSBプラグが本機にしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。

A. ACアダプタのプラグが、家庭用ACコンセントにしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。

A. 指定品以外のACアダプタなどを使っていませんか。必ず指定品を使用してください。指定品以外のものを利用すると、充電できないばかりか、電池パックを劣化させる原因となります。

A. 充電／着信ランプが点滅していませんか。電池パックが寿命または異常のため充電できていません。新しい電池パックと交換してください。

A. 本機／電池パックの充電端子、ACアダプタのmicroUSBプラグ、本機の外部接続端子が汚れていませんか。端子部を乾いたきれいな綿棒などで清掃してから、充電し直してください。

A. USB充電を利用していませんか。USB充電を利用すると、ACアダプタで充電したときよりも充電時間が長くなります。接続環境によっては充電できないことがあります。

Q. 充電が止まる／充電が始まらない

A. 本機の温度が高くなると、自動的に充電が停止します。本機の温度が下がると、充電を再開します。

Q. USIMカードが認識されない

A. USIMカードは正しく取り付けられていますか。取り付け位置や、USIMカードの向きに問題はありませんか。電源を切り、USIMカードが正しく取り付けられているか確認したあと、電源を入れ直してください。それでも症状が改善されないときは、USIMカードが破損している可能性があります。

A. USIMカードのIC部分に指紋などの汚れが付いていませんか。USIMカードを取り外し、乾いたきれいな布で汚れを落としたあと、正しく取り付けてください。

A. 違ったUSIMカードを取り付けていませんか。使用できないUSIMカードが取り付けられている可能性があります。正しいUSIMカードであることを確認してください。

Q. USB充電できない

A. パソコンにUSBドライバをインストールしていますか。「高速転送モード」でUSB充電を利用するときは、パソコンにUSBドライバをインストールしておく必要があります。SH DASH (http://k-tai.sharp.co.jp/support/download/s/#!/soft_utility)から入手してください。

A. パソコンの電源は入っていますか。電源が入っていないときは充電できません。

A. USBハブを使用していませんか。USBハブを使用しているときは、充電できないことがあります。同梱のPC接続用microUSBケーブルをパソコンに直接接続してください。

Q. 電話がかけられない／繋がらない

A. 機内モードが設定されていませんか。機内モードを解除してください。

A. 相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。

A. 電波が届く場所にいますか。電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。

Q. 電話の相手の声が聞こえない

A. 通話音量が小さくなっていませんか。通話中に ▲ を押し、通話音量を大きくしてください。

A. 常にハンズフリー機器を使って通話する設定となっていませんか。次の操作で「常にハンズフリー通話」が無効（■）になっていることを確認してください。

アプリケーションシートで （設定） → その他の設定 → Bluetooth → ☰ → 常にハンズフリー通話

・「Bluetooth」がONのときに確認できます。

Q. カメラが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、カメラを起動できません。電池パックを充電してください。

A. カメラの周辺温度が高くなると、自動的に終了します。このときは、しばらくたってからご利用ください。

A. カメラ起動後、画像撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

仕様

本体

項目	説明
質量	本体：約87g 電池パック装着時：約116g
連続通話時間[1]	約530分（3Gモード）
連続待受時間[2]	約500時間（3Gモード）
ワンセグ連続視聴時間[3]	約8時間
充電時間[4]	約190分
サイズ	約58×115×12mm（突起部 除く）
最大出力	0.25W（3Gモード）

1　連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
2　連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。データ通信／緊急速報メールを無効に設定したときの数値です。また使用環境（充電状況、気温など）や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。
3　ワンセグ連続視聴時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、AVポジション「標準」、サウンド設定「OFF」、画面サイズ設定「標準」の条件で、別売のマイク付ステレオイヤホンを使用し、電池残量約10%を残した計算値です。
4　充電時間は、本機の電源を切ってACアダプタを使って充電した場合の数値です。

- 上記の時間は、エコバックライトコントロールを「OFF」、アウトドアビューを「ON」、画面の明るさを「21段階中の11段階目」、放射線常時測定を「OFF」に設定したときの数値です。
- お使いの場所や状況、設定内容によって、上記の時間は変動します。
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますので、あらかじめご了承ください。

電池パック

項目	説明
電圧	3.7V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	1,460mAh
外形サイズ（幅×高さ×奥行）	約45.2×53.8×4.9mm（突起部 除く）
使用材料／表面処理	PC樹脂／金メッキ

ACアダプタ

項目	説明
電源	AC100V-240V、50／60Hz共用
消費電力	9W
出力電圧／出力電流	DC5.0V／1.0A
充電温度範囲	5℃ ～ 35℃
サイズ（幅×高さ×奥行）	約40×53×23mm（突起部、コード除く）
コードの長さ	約1.5m
使用材料／表面処理	PC樹脂＋MBS樹脂＋PBT樹脂＋ TPE樹脂＋銅合金＋SUS／Niメッキ

PC接続用microUSBケーブル

項目	説明
充電温度範囲	5℃ ～ 35℃
ケーブルの長さ	約80cm
使用プラグ	standard-A、 Micro-B
使用材料／表面処理	エラストマー樹脂＋熱可塑性ポリウレタン／ニッケルメッキ

使用材料

使用箇所	使用材料／表面処理
キャビネット（ディスプレイ側、電池パック側）	PC樹脂＋GF樹脂／UV塗装
電池カバー、送話口飾り、サイドキー（電源キー、音量Up／Downキー）、クイック起動キー	PC樹脂／UV塗装
電池カバー（パッキン部分）	シリコンゴム
キャビ飾り（ディスプレイ周り）	ABS樹脂／UV塗装
ディスプレイ窓	強化ガラス／表面防汚処理
カメラ窓	アクリル樹脂／裏面印刷
赤外線ポート	ABS樹脂
外部接続端子キャップ	PC樹脂＋エラストマー樹脂／UV塗装
外部接続端子キャップ（パッキン部分）	シリコンゴム
充電端子（電池パック接続部分）	LCP＋銅合金／金メッキ
イヤホンマイク端子	PA樹脂＋GF樹脂
microUSIMトレイ	LCP＋ステンレス
ネジ	ステンレス／不動態化処理

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

・お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
・内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
・保証期間は、保証書をご覧ください。

注意

損害について

本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

・保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に次のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内

ソフトバンク携帯電話から157（無料）
一般電話から 0800-919-0157（無料）

紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から113（無料）
一般電話から 0800-919-0113（無料）
IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが次の番号へおかけください。
東日本地域：022-380-4380（有料）
東海地域：052-388-2002（有料）
関西地域：06-7669-0180（有料）
中国・四国・九州・沖縄地域：092-687-0010（有料）

スマートフォン テクニカルサポートセンター

スマートフォンの操作案内はこちら
ソフトバンク携帯電話から151（無料）
一般電話から 0800-1700-151（無料）

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
+81-3-5351-3491（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

107SH 取扱説明書 索引

あ

い

う

え

お

か

き

く

け

こ

さ

し

す

せ

そ

た

つ

て

と

な

ね

は